

普通紙パーソナルファクシミリ

スピークス

speoX N105K

speoX N205KW

取扱説明書

待ち合わせの地図は
ファクス
で送るわ
➡ 36ページ

このメモも
ハントスキャナ
でとればいいのか!
➡ 42ページ

らくらく電話帳
ならボクでもかけら
れるよ!!
➡ 29ページ



留守電
聞いたわ...
げんき?
➡ 45ページ

-  -ALPHA5.....63ページ
-  ナンバー・ディスプレイ.....70ページ
-  キャッチホン /
ダイヤルイン77ページ

注意 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はいつでも活用できるように大切に保管ください。

準
備

電
話

フ
ァ
ク
ス
ノ
コ
ピ
ー

ハ
ン
ド
ス
キャ
ナ

留
守
電

便
利
に
使
う

・ALPHA5

ナン
バー
・
ディ
ス
プレ
イ

キャ
ッチ
ホン
ノ
ダ
イヤ
ル
イン

こ
ん
な
と
き
は

はじめに

このたびは、コードレス留守番電話付きファクシミリ「speax(スピークス)N105K/N205KW」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

品名	機器構成	備考
speaxN105K	親機(本体)と子機1台	増設できる子機の台数は最大3台まで
speaxN205KW	親機(本体)と子機2台	増設できる子機の台数は最大2台まで

なお、本書ではspeaxN105Kについて子機を増設した場合を含めて説明していますので、speaxN205KWについては、speaxN105Kに子機を1台増設した場合として本書をお読みください。
speaxN205KWは、子機間の内線通話が可能ですが、speaxN105Kは子機を増設しても、子機間の内線通話はできません。

この取扱説明書で使われているマーク



……… 気を付けていただきたいことが書かれています
この注意を守らないと、操作がうまくできなかつたり、思うように進まないことがあります。注意は必ず守ってご使用ください。



……… 親機の手話器を取る操作を表しています。



……… 充電器から子機を取る操作を表しています。



……… 親機の手話器を戻す操作を表しています。



……… 充電器に子機を戻す操作を表しています。

操作手順中にある    などのボタンの絵は、そのボタンを押す操作を表しています。

文章中にある [<] [>] は、親機の [電話帳] ボタンを押す操作を表しています。

文章中にある [] [] は、親機または子機の [電話帳] ボタンを押す操作を表しています。

ご注意

本製品の故障・誤動作、停電あるいは天災などによって本製品が使用できなくなった場合、それに付随して生じる損害(通信・録音等上に生じる機会損失など)に対しては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品を改造しないでください。改造・回路変更などを行った場合、当社は一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用にあたってのお願い

本製品のご使用にあたって、NTT東日本またはNTT西日本のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT東日本またはNTT西日本へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番無しの116番(無料)へお問い合わせください。

安全に正しくご使用いただくために - 必ずお読みください -

本機を安全に正しくお使いいただくための表示について
本書では本機を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を表示や図記号で示しています。表示や図記号の意味は次のとおりです。

-  **危険** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡するまたは重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
-  **警告** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

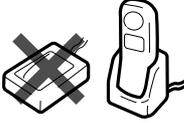


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 危険

- 

子機の充電は、子機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。


- 

電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。
- 

専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。


- 

電池パックを水や火の中に投入したり、加熱しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。


- 

電池パックに直接はんだ付けしないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。

⚠ 危険

- 

電池パックのコネクタの赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない（ショートさせない）でください。火災・感電の原因となります。
- 

電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの発熱、破裂の原因となります。


- 

電池パックのビニールカバー（チューブ）は、はがさないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。
- 

万一、電池パックが液漏れて、液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。また、漏れた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。
- 

電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り外し、使用を中止してください。



警告



電源プラグをコンセントから抜け

万一、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグをコンセントから抜け

万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜け

万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜け

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。



分解禁止

本機を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。



禁止

本機の上やそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



必ずアース線を接続せよ

万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。アース線が取り付けられているところは次の部分です。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- ・接地工事（第D種）が行われている接地端子

次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。

- ・ガス管・電話専用アース線・避雷針・水道管や蛇口



禁止

AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となることがあります。



電源プラグおよび子機充電器用ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。

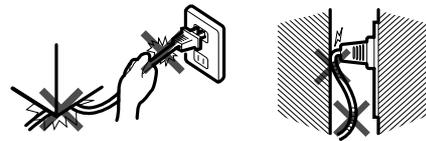


警告



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

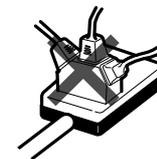


電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



本機は国内電源仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。



電源プラグおよび子機充電器用ACアダプタプラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で本機を操作しないでください。感電の原因となることがあります。



禁止

本機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置、および近くで使用しないでください。



・電子機器が誤動作したりするなどの原因となることがあります。

・使用を制限された場所では使用しないでください。

例：医療用電子機器など



禁止

コードレスシステムは、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域には、持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となります。



禁止

子機は、総務省の技術基準に適合したものです。内部を改造したり、外部にアンテナを取り付けて電波を強くするなど、感電や故障の原因となるだけでなく、法律で禁じられています。



分解禁止

充電器の内部には、高電圧がかかっているため、分解しないでください。感電の原因となります。

警告



子機をねじったり、重いものを載せたり、(ポケットに入れたままイスなどに)強く押しつけたりして、圧迫しないでください。本機が破損し、火災、けが、やけどの原因となることがあります。



電池パックから液漏れしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気から遠ざけてください。

注意



雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により、感電の原因となります。



電源コードを熱器具に近づけないでください。電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器具のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電話回線接続コードなど外部の接続線を外したことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



インクフィルム交換などでカバーを開けるときは接触禁止、高温注意マークのラベルが貼ってある部分には、触らないように注意してください。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



ハンズキャナを落としたり、固いものにぶついたりしないでください。ガラスが破損してけがをしたり、故障の原因となります。



親機または子機のモニタスピーカに耳を近づけないでください。大音量により耳に負担となる場合があります。



本機のアンテナを誤って目にささないように注意してください。



指をはさまれないよう注意

インクフィルム交換および記録紙セットなどで開閉部を閉めるときは、指挟み、指のけがにご注意ください。

注意



漆、カーペット等、高温で変色する可能性のある材質の上には置かないでください。変色の原因となることがあります。



本機の底面は温度が上昇しますので、カーペットやソファなどの上に置かないでください。焦げたり、火災の原因となることがあります。



本機底面にはゴム製の滑り止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。



子機は、ほこりの多い場所や振動の激しい場所に置かないでください。



充電器の充電部分に金属製のピンや指輪などを置かないでください。発熱し、やけどの原因となることがあります。



落としたり、強い衝撃を与えないでください。本機の故障の原因となります。



本機の上に重いものを載せたり、衝撃を与えたりしないでください。本機の破損、故障の原因となります。



通信やコピー等の動作中に電源プラグを抜いたり、本機のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。



ファクスを受信すると自動的に記録紙を排出します。装置の上に物を置いたり、布をかけたりしないでください。紙がつかまって、故障の原因となります。



青焼紙等と重ねて保管しないでください。記録紙が変色します。



記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙のご使用をお勧めします。



インクフィルム、インクフィルムカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。



分解禁止

インクフィルムカートリッジは、指定の取り外し箇所以外を分解しないでください。



インクフィルムは開封した状態で放置しないでください。



ゴミブリなどが入ると、故障の原因となることがあります。



極端に寒いところで使用しないでください。

⚠ 注意



禁止

車のダッシュボードなど、直接日光の当たるところに放置しないでください。



禁止

ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。



自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」にしたときなど、雑音が入ることがあります。



禁止

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本機が正常に動作しないことがあります。



禁止

テレビ、スピーカボックスの近く、こたつの上など、磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。本機が正常に動作しないことがあります。



冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めるときなどは本機の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となります。



禁止

極端に暑い場所（35 以上）や寒い場所（5 以下）では使用しないでください。誤動作・故障の原因となります。



禁止

以下のようなところには置かないでください。

- ・クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
- ・ほこりや振動が多い場所
- ・換気の悪い場所
- ・揮発性可燃物やカーテンに近い場所



本機の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。

このような現象が本機の影響によると思われる場合は、本機の電源プラグをいったん抜いてください。電源プラグを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- ・本機をテレビ等から遠ざける
- ・本機またはテレビ等の向きを変える



禁止

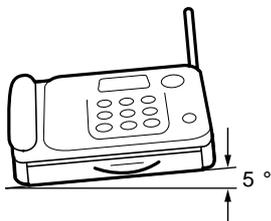
本機は簡易生活防水が施されていません。以下のような使用はしないでください。

- ・浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
- ・受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。



禁止

本機は下図の傾き以上に傾けないようにしてください。正常に動作しないことがあります。



⚠ 注意



ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

目次

はじめに.....	1
この取扱説明書で使われているマーク.....	1
安全に正しくご使用いただくために.....	2
目次.....	6
speax でこんなことができます.....	8

準備

はじめにご確認ください.....	9
各部の名称.....	10
記録紙について.....	14
インクフィルムの保管について.....	14
作業の流れ.....	14
親機を組み立てる.....	16
インクフィルムのセット.....	16
記録紙のセット.....	18
かんたん時刻セット/組み立ての確認.....	19
子機を組み立てる.....	20
電池パックの取り付け.....	21
電話回線につなぐ.....	22
回線種別の手動設定.....	23
契約しているサービスの確認.....	23
お買い上げ時の状態について.....	23
操作を間違えたときは.....	23

電話

電話をかける.....	24
同じ相手にもう一度かける<リダイヤル>.....	25
電話を受ける.....	25
保留する.....	26
転送する.....	26
親機と子機で通話する<内線通話>.....	27
子機と子機で通話する<簡易子機間通話>.....	28
らくらく電話帳で電話をかける.....	29
らくらく電話帳に登録する.....	30
親機で登録する.....	30
子機で登録する.....	31
親機の電話帳を子機に転送する<電話帳転送>.....	33
通話中の会話を録音する<通話録音>.....	34
音量を調整する.....	35
トーン信号に切り替える.....	35

ファクス/コピー

ファクス/コピーの前に.....	36
------------------	----

原稿セットのしかた.....	36
ファクスを送る.....	37
ファクスを自動で送る<自動送信>.....	37
相手と話してから送る<手動送信>.....	37
みんなに送信する.....	38
ファクスを受ける.....	39
自動で受ける<ファクス/電話自動切替>.....	39
手動で受ける.....	39
送られてきた文書をメモリが記憶する<メモリ代行受信>.....	40
ファクス情報サービスを利用する.....	40
コピーを取る.....	41

ハンドスキャナ

ハンドスキャナの取り外し/取り付け.....	42
ハンドスキャナの使いかた.....	42
ハンドスキャナでコピーする.....	43
ハンドスキャナでファクスを送る.....	43
原稿を拡大/縮小する.....	44
読み取り時のメロディを流す/止める.....	44

留守電

「留守」をセットすると.....	45
「留守」のセット/解除.....	46
録音された用件を聞く.....	46
不要な用件を消す.....	47
応答メッセージを録音/消去する.....	47
外出先から留守番電話を操作する<外線リモート>.....	48
外出先から用件を聞く.....	49
用件が録音されたら外出先に通知する<用件転送>.....	49
おやすみモードのセット/解除.....	50

便利に使う

操作について.....	51
いろいろな設定.....	51
自分の電話番号の登録と回線種別の自動設定.....	51
自分の名前や電話番号などを相手の記録紙に プリントさせる<発信元記録>.....	52
用件の有無を外出先から簡単に確かめる<トールセイバ>.....	52
時計を合わせる<時刻セット>.....	53
電話に出て相手がファクスだったときは簡単に 受信する<ファクスかんたん受信>.....	53
おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定する... ..	53
保留メロディを変える.....	54
着信ベル回数を変える.....	54

呼出ベル回数を変える.....	54
ファクスのときはベルを鳴らさない<無鳴動着信>	54
いつも電話で受ける<電話モード>.....	55
いつもファクスで受ける<ファクス専用モード>.....	55
ベルの音色/メロディを変える.....	55
電話をかけてきた相手にメッセージを流す.....	56
着信メロディを自分で作る<オリジナル着信メロディ> ...	56
メロディ入力のしかた.....	57
海外にファクスを送るとき.....	58
受信したファクスを縮小する<定型受信>.....	58
ファクスやコピーの読み取り濃度を変える.....	58
ファクス受信のとき、いったんメモリに蓄積する<メモリ受信> ...	59
記録紙モードの設定.....	59
不達レポートを出力する.....	59
子機のベルを優先して鳴らす.....	60
子機の送話音量を全体的に大きくする.....	60
子機を受話音量を全体的に大きくする.....	60
子機のキータッチトーンを設定する.....	60
電話番号リストなどをプリントする.....	61
親機の電話帳の登録内容(電話番号リスト)をプリントする....	61
ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする....	61
オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする... ..	62
本機の設定状態(システムリスト)をプリントする... ..	62
通信管理レポートをプリントする.....	62

-ALPHA5 (アルファファイブ)

利用できるサービスについて.....	63
アルファスタートする.....	64
電話番号や郵便番号が変わったら.....	64
オンライン通信について.....	65
KDDI 市外電話自動選択.....	65
-ALPHA5 利用時の設定.....	66
-ALPHA5 の利用を一時的に中断する/再開する....	66
料金表示する/しないを設定する.....	66
-ALPHA5 サービスを利用する.....	67
着信メロディを取り込む<えらんでメロディ>.....	67
-NEWS の情報を利用する.....	67
-MAIL を送信する.....	68
受信した -MAIL を見る.....	69
-DIAL を利用する.....	69

ナンバー・ディスプレイ

利用できる機能について.....	70
表示の見かた.....	70
必要な設定.....	71
ナンバー・ディスプレイの設定.....	71
いろいろな設定.....	71
おやすみモード中にベルを鳴らす相手を選ぶ<とくていコール> ..	71
電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答する....	71

かけてくる相手によって着信ベルを変える <着信鳴り分けとプライベートコール>.....	72
電話番号を通知してこない相手にメッセージを 流す<番号リクエスト>.....	72
電話を受けたくない相手を設定する<着信拒否>.....	73
着信データの活用.....	74
過去にかかってきた相手を確認する<着信データの表示>....	74
着信データを消す.....	74
着信データを使って電話をかける<コールバック>....	75
着信データを電話帳に登録する<かんたん登録>.....	75
留守中にかかってきた相手を確認する<留守録着信データ>....	75
キャッチホン・ディスプレイについて.....	76
キャッチホン・ディスプレイを設定する.....	76

キャッチホン/ダイヤルイン

キャッチホンを利用する.....	77
ダイヤルインサービスを利用する.....	77
ダイヤルインの登録.....	79

こんなときは

INS ネット 64 を利用するには.....	80
パソコンやモデムにつなぐには.....	80
“キロクシガ ツマリマシタ”と表示されたとき... ..	81
“ゲンコウ カクニン”と表示されたとき.....	83
インクフィルムを交換する.....	84
子機について.....	85
電池パックを交換する.....	85
子機を増設するとき.....	85
お手入れのしかた.....	86
親機・子機の外装の清掃.....	86
ハンドスキャナの清掃.....	86
記録紙カセットの清掃.....	86
原稿送り用ローラの清掃.....	86
記録紙送り用ローラの清掃.....	87
記録ローラの清掃.....	87
記録紙給紙用ローラの清掃.....	87
“ツウシン イジョウ”が表示されたとき.....	88
停電したとき.....	88
困ったときは(Q&A).....	89
オプション品・消耗品のご案内.....	95
お客様ご相談窓口などのご案内.....	95
仕様.....	97
操作早わかりガイド.....	98
機能設定/登録早見表.....	101
索引.....	102
文字入力一覧表.....	

speaxでこんなことができます

子機間で交互に話ができる

子機間の簡易内線通話ができます
speaxN205KWのみの機能です



簡易子機間通話 → p28

一度にたくさんの人へファクスできる

同じ原稿を一回の操作でたくさんの人に送れます



みんなに送信 → p38

自分だけの着信メロディ

好きな曲を登録して、着信ベルに使えます



オリジナル着信メロディ → p56

おトクな回線選びはおまかせ

通話料の安い回線を選べます



-ALPHA5 → p63

電話に出る前に相手を確認

電話がかかってくると、相手の名前や電話番号を表示してくれます



ナンバー・ディスプレイ → p70

らくらく電話ができる

名前や電話番号を登録しておくで、かんたんに電話がかけられます



らくらく電話帳 → p29

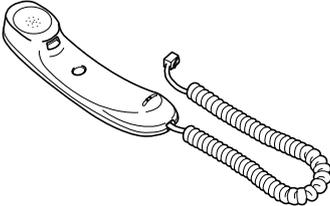
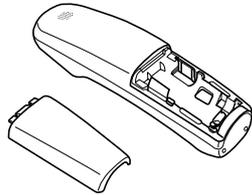
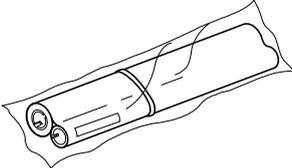
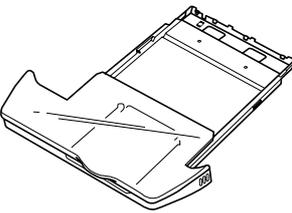
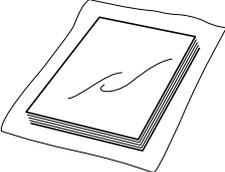
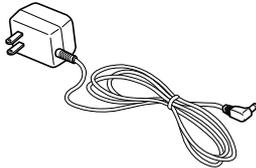
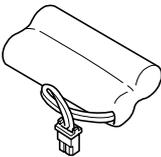
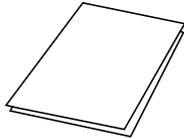
お使いになる前に

ここでは、本機の各部の名称や組み立てかたなどを説明しています。

はじめにご確認ください

付属品はすべてそろっていますか？

欄にチェック“✓”し、確認してください。

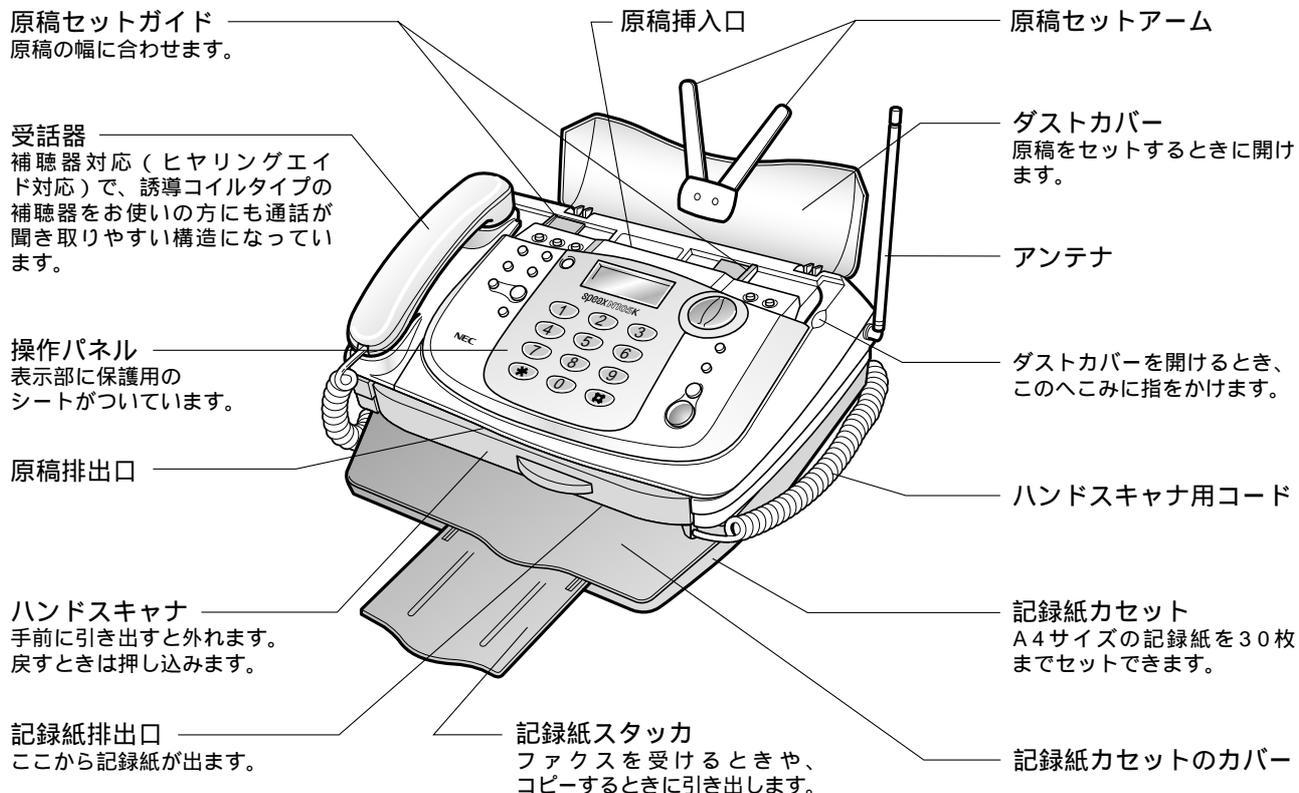
<input type="checkbox"/> 親機（本体）1台 	<input type="checkbox"/> 受話器 1個 	<input type="checkbox"/> 子機 1台（電池カバー付）  <small>speaxN205KWでは2台</small>
<input type="checkbox"/> 電話回線接続コード 1本（2m） 	<input type="checkbox"/> インクフィルム 1本（10m） 	<input type="checkbox"/> 子機充電器 1台（壁掛け用ネジ2本付）  <small>speaxN205KWでは2台</small>
<input type="checkbox"/> 記録紙カセット 1個 	<input type="checkbox"/> 記録紙（A4サイズ 5枚） 	<input type="checkbox"/> ACアダプタ 1個（子機充電器用）  <small>speaxN205KWでは2個</small>
<input type="checkbox"/> 電池パック 1個（子機用）  <small>speaxN205KWでは2個</small>	<input type="checkbox"/> 取扱説明書（本書）1冊 	<input type="checkbox"/> KDDI -ALPHA5 ご利用申込書 一式 

保証書 1枚 保証書は大切に保管してください。保証期間やご購入店名などの記載事項をご確認ください。

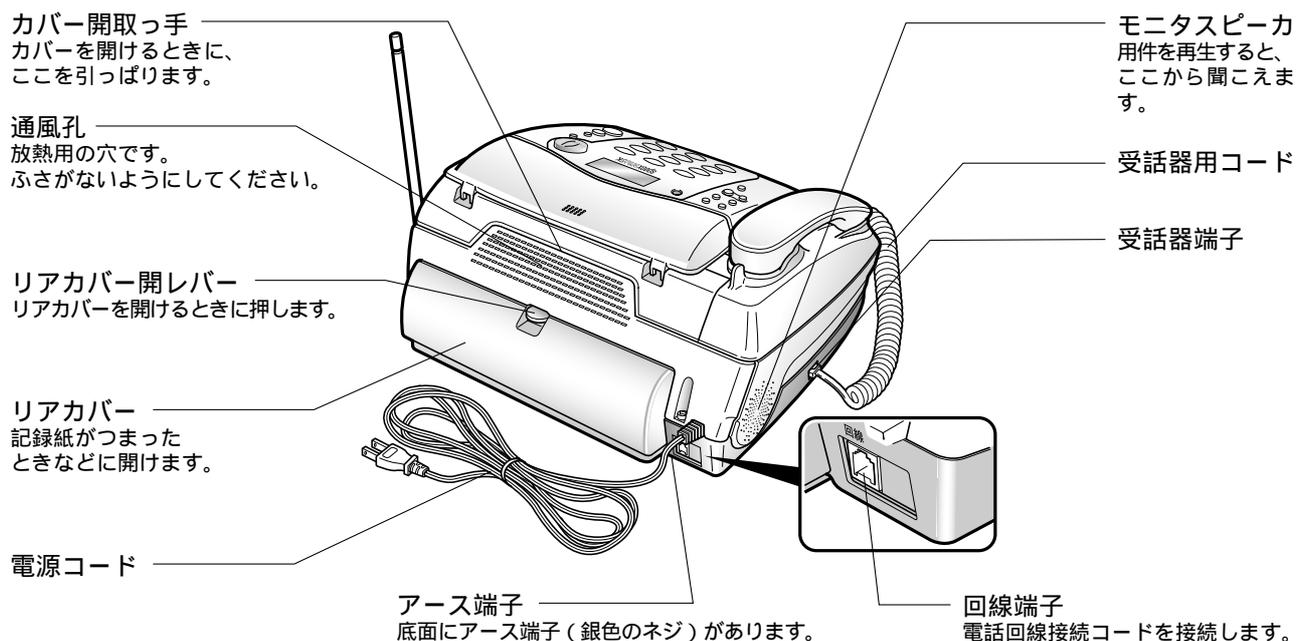
各部の名称

本機を組み立てたあとの各部の名称です。

親機の前面



親機の背面



本機のプラスチックの一部に、光の具合によってキズに見える部分があります。これはプラスチック製作過程で生じるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

親機のボタンの名称と使いかた (操作パネル)

各種ボタンの使いかたを簡単に説明しています。

操作するときは、ダストカバーを開けてください。

- ▶再生
 - ... 用件の再生に使用します。
- 音量
 - ... 各種音量を調整するときに使用します。
- 画質
 - ... 画質モードを設定するときに使用します。
- 電話帳登録/セット
 - ... 電話帳の登録や各種設定のときに使用します。
- 機能
 - ... 各種設定や登録のときに使用します。



... 電話帳に登録されている相手先を選ぶときや、カーソルを左右に移動させるときに使用します。

おやすみ



... おやすみモードに設定するときなどに使用します。電話がかかってくると点滅します。

みんなに送信



... 同じ原稿を複数の相手先へ一度に送るときに使用します。

ストップ



... 送信やコピーを途中でやめるとき、登録や設定を途中でやめるときなどに使用します。セットした原稿を排出するときに使用します。

スタート



... ファックスの送受信や、コピーなどに使用します。

5 ALPHA

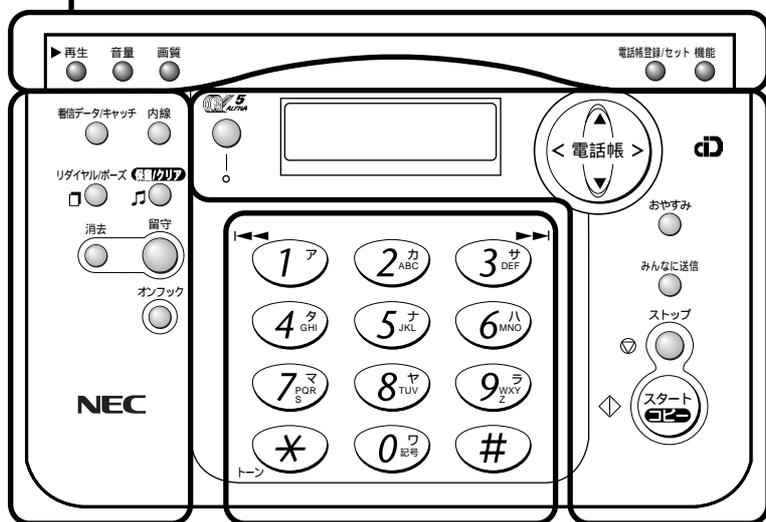


... -ALPHA5機能を利用するときに使用します。

(-ALPHA5ランプ)



... -ALPHA5機能が利用できるときは緑色、利用できないときは赤色に点灯します。



ディスプレイ表示について ▶ p13

着信データ/キャッチ



... キャッチホンが入ったときに使用します。かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話をかけるときなどに使用します。(ナンバー・ディスプレイ契約時)

内線



... 子機との内線通話に使用します。

リダイヤルポーズ



... 電話をかけた相手にもう一度かけるときや、ポーズを入力するときに使用します。

保留/クリア



... 電話を保留するときや、各種の登録時、入力内容を消去するときに使用します。

消去



... 用件を消去するときに使用します。

留守



... 留守設定するときなどに使用します。

オンフック



... 受話器を置いたまま電話をかけるときに使用します。



... ダイヤルボタン
ダイヤルするときや文字入力などに使用します。



... 再生中の用件をもう一度聞いたり、ひとつ前の用件を聞くときに使用します。



... 再生中の次の用件を聞くときに使用します。



... ダイヤル回線を使用している方が、トーン(プッシュ)信号を送りたいときに使用します。

子機のボタンの名称と使いかた

< 前面 >

ディスプレイ表示について → p13

1ア 2カ …… 0ワ
 ...ダイヤルボタン
 ダイヤルするときや、文字入力などに使います。

トーン
***** ...ダイヤル回線を使用している方が、トーン（ブッシュ）信号を送りたいときや、カーソル移動、キータッチトーンのON/OFF設定に使います。

呼出音
...ベル音量をON/OFFするときやカーソル移動に使います。

キャッチ ... キャッチホンを受けるときに使います。
 簡易子機間通話の送受話の切り替えに使います（speax N205KWのみ）。

削除 ... 電話番号や文字の入力を間違えたときに使います。
 電話を保留するときに使います。

オンフック ... 子機を置いたまま電話をかけるときなどに使います。



受話口

外線 ... 電話をかけるときや受けるとき、通話を終了するときなどに使います。

機能 ... 各種の設定や登録のときに使います。

音量 ... 電話帳を使って電話をかけるときなどに使います。

グループ ... 受話音量を調整するときに使います。

内線 ... 内線通話や、電話帳のグループを選ぶときに使います。

送話口

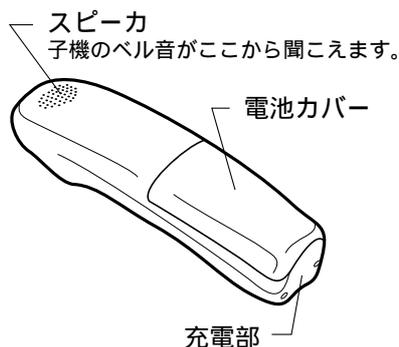
待機中の状態について

子機を充電器から取り上げたあと、以下の操作をして [外線] ボタンが消灯している状態を「待機中」といいます。

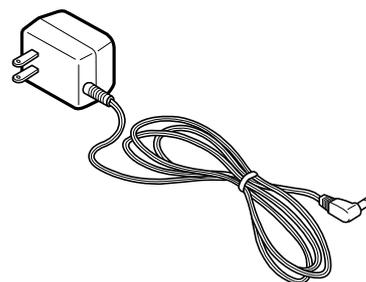


子機の背面と子機充電器と子機充電器用ACアダプタ

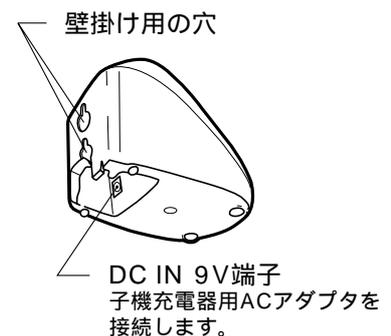
< 背面 >



< 子機充電器用ACアダプタ >



< 子機充電器 >



ディスプレイ表示について

本文中にあるディスプレイ画面は、操作上必要と思われるものだけを表示しています。絵表示（ピクト）や各操作間の画面については省略されていますので、ご了承ください。

< 親機 >

ピクトは全点灯時を表示しています



16桁×2行で文字を表示します。何も操作をしていないときは、日時と留守録の件数が表示されています。

録音残量表示



- ... 録音時間の残り時間を示しています。
- ... 用件が30件または残りの録音時間が20秒以内となり、録音できないことを示しています。
- (点滅) ... メモリ代行受信 (→p40) した文書が残っていると録音できる時間は短くなります。

音量表示



- ... 留守録の再生音量などのスピーカ音量を示します。
- ... 通話時の受話音量を示します。
- ... ベル音量を示します。
- ... ワイワイトーク（ハンズフリー機能）のない本機では点灯しません。

- バックライトは、機能選択中や、通話、ファクス通信、プリントなどの動作中に点灯し、動作終了後、約3秒で消灯します。
- バックライトの点灯が約5時間続いたときは、ディスプレイ保護のため消灯します。

通信状態

- ... 待機中や機能選択時に表示されます。
- ... 通話中は、1羽ずつ交互に表示されます。
- ... ファクスの自動ダイヤル中やオートリダイヤル待ちのときに点滅します。
- ... ファクス通信中に、1羽ずつ交互に表示されます。

- ... みんなに送信またはハンズスキャナ送信中、原稿をメモリに読み込んでいるときに点滅します。
- ... ファクス通信が正常終了後、約5秒間点滅します。そのあと、外線通話、通信、コピーをするまで点灯し続けます。
- ... ファクス通信が異常終了時、約5秒間点滅します。そのあと、外線通話、通信、コピーをするまで点灯し続けます。
- ... 原稿をメモリに読み込み中、メモリがいっぱいになったとき10秒間点滅します。そのあと、外線通話、通信、コピーをするまで点灯し続けます。

< 子機 >



12桁×2行で文字を表示します。何も操作をしていないときは、内線番号が表示されています。

- ... ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときに、登録したハート、クローバー、ダイヤ、スペードのいずれかのマークが表示されます。
- ... 子機で親機をリモコン操作しているときに表示されます。
- タッチトーン OFF ... ボタンを押したときに鳴る音（キータッチトーン）を消しているときに表示されます。
- ベルOFF ... 呼出音が鳴らないようにしているときに表示されます。
- 英カナ ... 電話帳に文字を入力するとき“英”または“カナ”のいずれかが表示されます。

通話時間表示について

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。表示される通話時間はあくまでもめやすとしてご利用ください。

親機 ツウワシ カン 0'05" ... ダイヤル後、約10秒経つと表示され、相手が出ると再度0秒から表示し直されます。

子機 0'05" 充電器から取ると通話時間表示が始まり、相手が出てからも続けて表示されます。また相手が出なくても表示されます。

- 受話器や子機を戻したあとも約5秒間、通話時間が表示されます。
- 通話時間が59分59秒を超えたときは、0分00秒から表示し直されます。

記録紙について

推奨紙

・普通紙

型名 : FUJIFILM 熱転写用紙
ファクス用普通紙
FAX A4×100

サイズ・数量 : A4・100枚

・感熱紙

型名 : FUJIFILM Economy
リボン不要のワープロ用感熱紙
EC A4×100 C

サイズ・数量 : A4・100枚

推奨紙以外の記録紙をお使いになる場合、A4サイズ、紙厚0.07～0.09mmで表面にオーバーコートなどの処理をしていない普通紙をお使いください。この取扱説明書本文の紙の厚さは約0.08mmです。



- ・表面がオーバーコートされた普通紙や厚い記録紙は、使わないでください。記録紙給紙不良の原因となります。
- ・しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度プリントした紙の裏面などは使用しないでください。記録紙給紙不良や紙づまりの原因となります。
- ・表面に光沢のある紙やOHPフィルムは使用できません。
- ・記録紙は、セットした分を使い切ってから補充してください。途中で追加すると、記録紙給紙不良、紙づまりの原因となります。
- ・記録紙の品質はメーカーにより異なります。記録紙の品質によって画像の品位が変わる場合があります。記録紙を大量に購入される前に、一度テストプリントすることをおすすめします。
- ・感熱紙を高温で湿度が高い場所で使用することは避けてください。記録紙給紙不良の原因となります。

“キロクシガ ツマリマシタ”と表示された → p81

記録紙の保管について

記録紙は記録紙カセットに長期間セットしたままにしたり、湿気を含むと品質が劣化して先端が波打った状態になります。

日光の当たる場所、湿気の多い場所、高温になる場所を避け、乾燥した冷暗所に保管してください。

- ・0～35℃で保管する
- ・結露した場合は、乾燥後に使用する



- ・品質が劣化した記録紙は使用しないでください。記録紙給紙不良の原因となります。

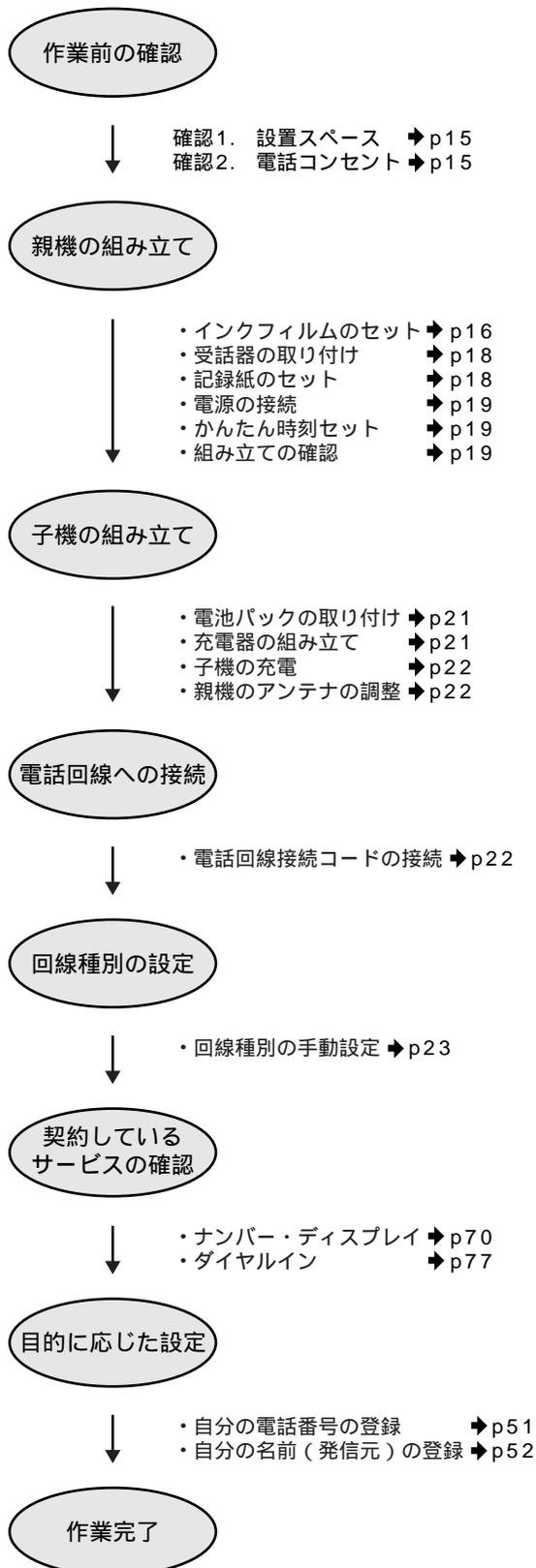
インクフィルムの保管について

カートリッジにセットする前のインクフィルムは、袋に入った状態（お買い上げのときの状態）で保管してください。カートリッジにセットしたインクフィルムは、カートリッジにセットしたまま乾いたビニール袋などに入れて保管してください。どちらの場合も、以下のことに注意して保管してください。

- ・直射日光が当たらない場所に保管する
- ・0～35℃で保管する
- ・結露した場合は、乾燥後に使用する

作業の流れ

本機を組み立て、使えるようになるまでの全体の流れは、次のようになります。



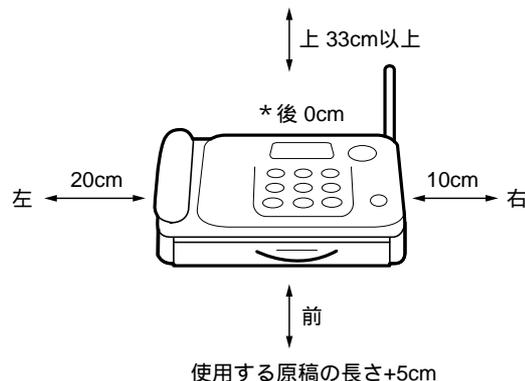
本機を自由にご活用ください

確認1 設置スペース

本機を置く場所には十分なスペースがありますか？
操作や消耗品類の交換、日常点検などを行うため、
必要なスペースを確保してください。

- ・親機は壁に掛けての使用はできません。
- ・水平な場所に設置しないと、正常に使えないことがあります。

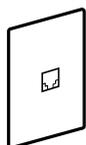
*本機は後背面を壁につけて使用することができます。ただし、記録紙送り用ローラを清掃する場合や、つまった記録紙を取り除く場合など、リアカバーを開ける際には、十分なスペースがある場所に移動してください。



確認2 電話コンセント

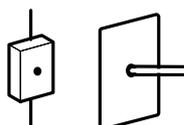
電話コンセントは、どのタイプですか？
コンセントのタイプによって、そのまま接続できないことがあります。コンセントの形を確認してください。

モジュラ式



そのまま接続できます。
カチッと鳴るまで差し込んでください。

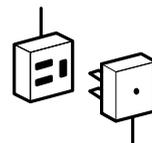
直接配線（ネジ止め式）



このままでは本機を接続できません。
NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにご相談ください。

- ・接続工事には、工事担任者の資格が必要です。

3ピンプラグ式



このままでは本機を接続できません。
市販のモジュラ付電話キャップをお買い求めください。

INSネット64を利用している → p80

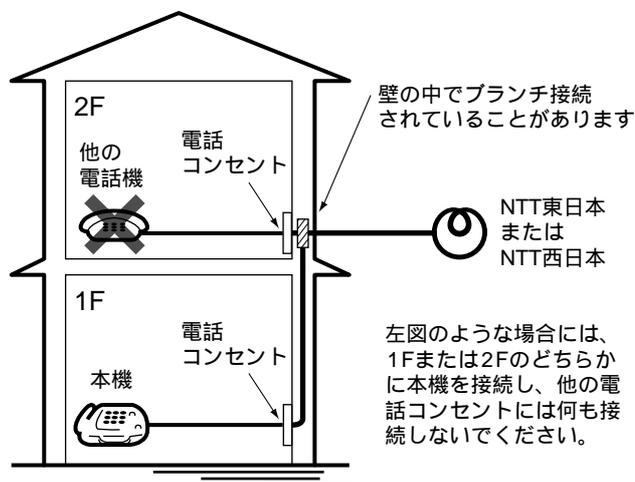
パソコンやモデムと接続したい → p80

- ・他の電話機と本機をブランチ接続（並列接続）にしないでください。
- ・家の中に2つ以上電話コンセントがある場合、壁の中で配線がブランチ接続になっていることがあります（右図）。NTT東日本またはNTT西日本に確認してください。

ブランチ接続をすると、こんなことが起こります。

- － 電話がかかってきたとき、ブランチ接続されている電話機の呼出ベルが途中で鳴り止むことがあります。
- － ファクスを送受信しているときに、ブランチ接続されている電話機の手話器を上げると、ファクスの画像に異常が起きます。
- － 相手がファクスを送信したとき、ファクスが受信できないことがあります。
- － ダイヤルインサービスやナンバー・ディスプレイ、-ALPHA5が利用できません。

ブランチ接続（並列接続）



左図のような場合には、
1Fまたは2Fのどちらかに本機を接続し、他の電話コンセントには何も接続しないでください。

親機を組み立てる

感熱紙を使用する場合には、インクフィルムのセットは行わないでください。次の受話器の取り付け（▶ p18）に進んでください。

インクフィルムのセット

インクフィルム1本でプリントできる枚数のめやす

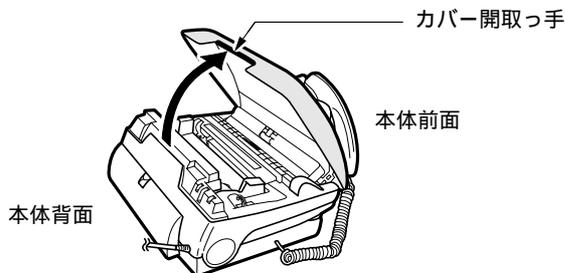
- ・お買い上げのときに付属のインクフィルム : 約 30枚
- ・消耗品 (▶ p95) のインクフィルム : 約130枚

インクフィルムカートリッジ (以降カートリッジと略す) の取り外し

1 カバーを開ける

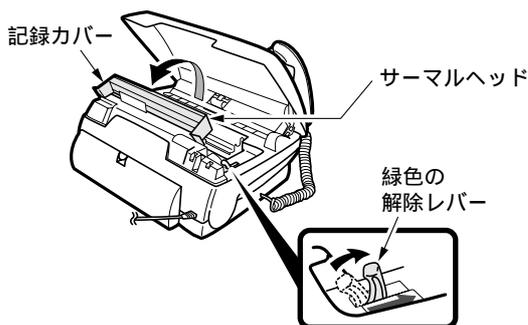
本体後部のカバー開取っ手を上げて開きます

- ・受話器が本体に付いている場合は、受話器を手で支えてからカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、受話器が落ちる場合があります。

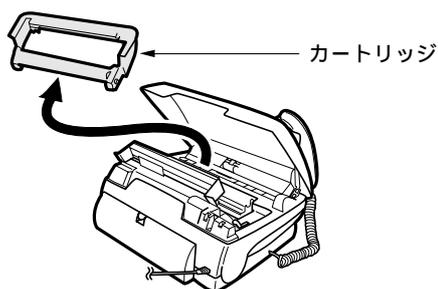


2 緑色の解除レバーを矢印の方向に倒し、記録カバーを開く

- ・サーマルヘッドに貼られている黒いフィルムは、絶対にはがさないでください。記録紙づまりの原因になります。



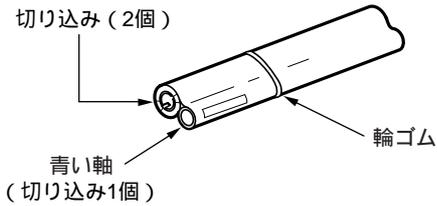
3 カートリッジを取り外す



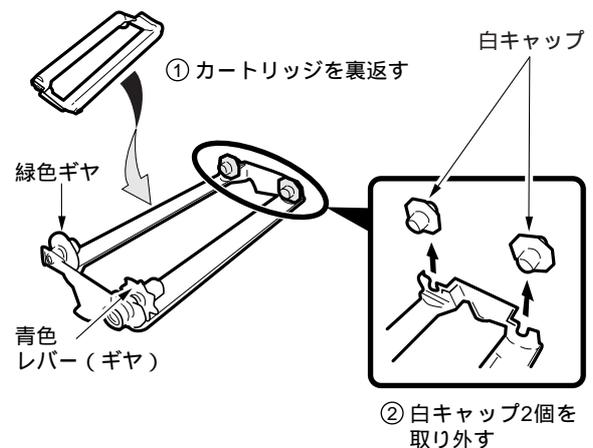
インクフィルムの取り付け

1 新しいインクフィルムを用意する

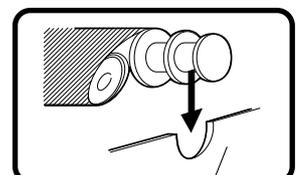
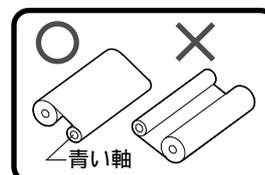
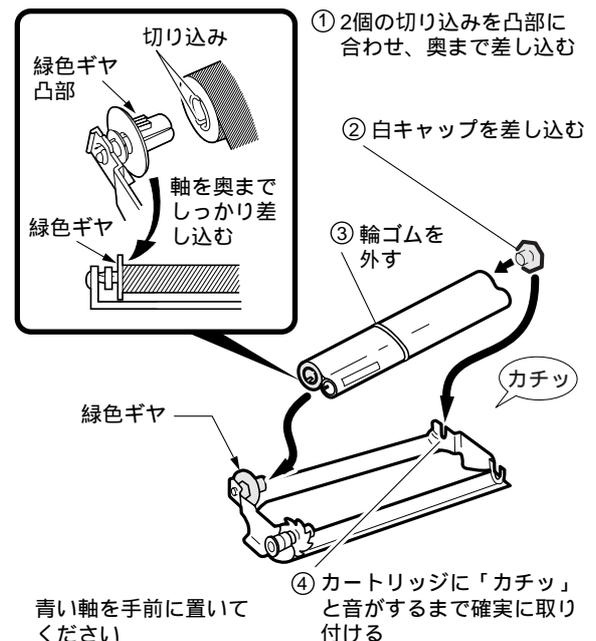
袋から取り出します
輪ゴムは、まだ外さないでください



2 カートリッジを裏返し、白キャップ2個を取り外す



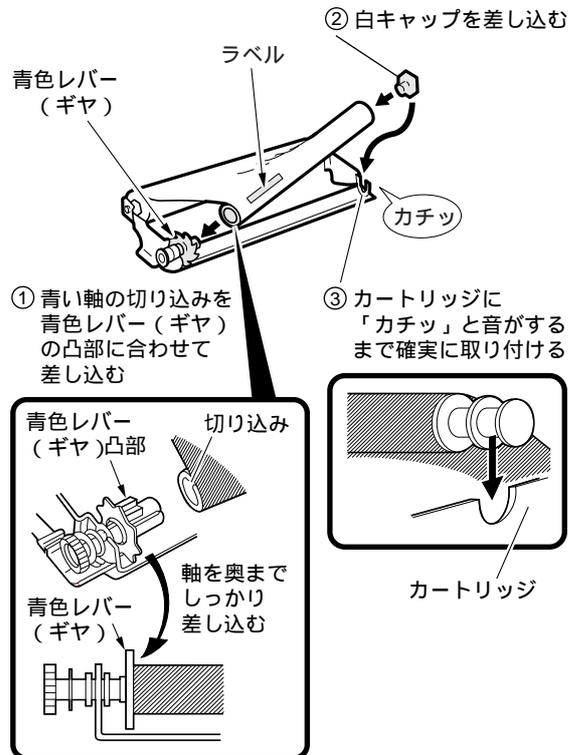
3 インクフィルムの軸 (2個の切り込みのある側) をカートリッジ (緑色ギヤ) の凸部に合わせ、奥まで差し込む



4 青い軸の切り込みをカートリッジ（青色レバー）の凸部に合わせ、奥まで差し込む



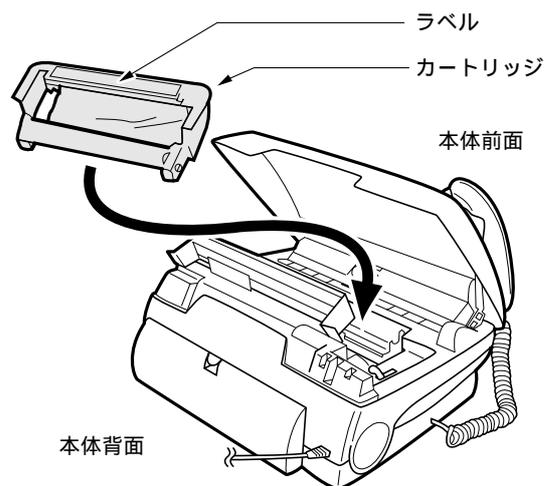
・インクフィルムが奥まで差し込まれたことを確認してください。奥まで差し込まれていない場合、取り付け不良や破損の原因となります。



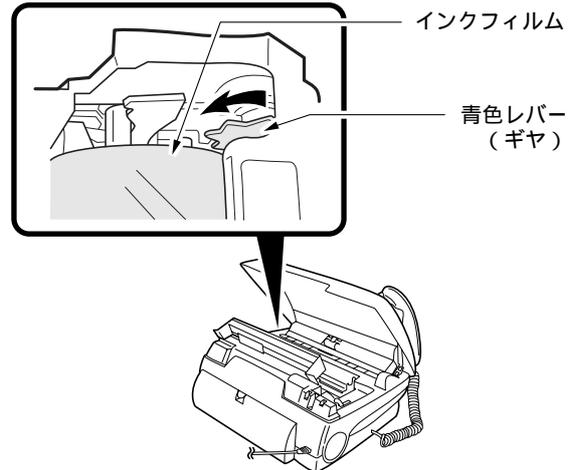
カートリッジの取り付け

1 カートリッジを取り付ける

フィルム面が下側になるようにカートリッジを裏返し、ラベル側を本機の前面側に向け、後方から先に取り付けます



2 青色レバーを回し、インクフィルムのたるみを取る

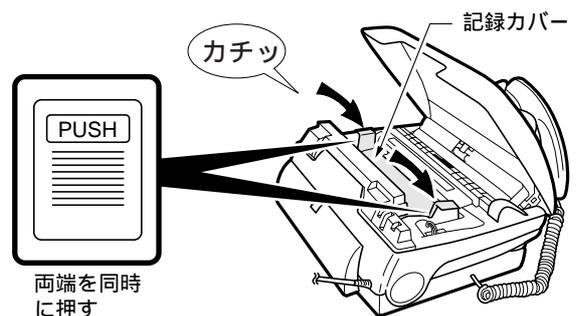


3 記録カバーを閉じる

記録カバーの両端（PUSH部）を同時に押し、カチッと音がするまでしっかり押し込みます



・記録カバーは確実に閉じてください。記録カバーを確実に閉じていないと、電源が入っているときはディスプレイに“インジモード 1：カンネツシ 2：フツウシ”または“キロクカバー カクニン”と表示されます。

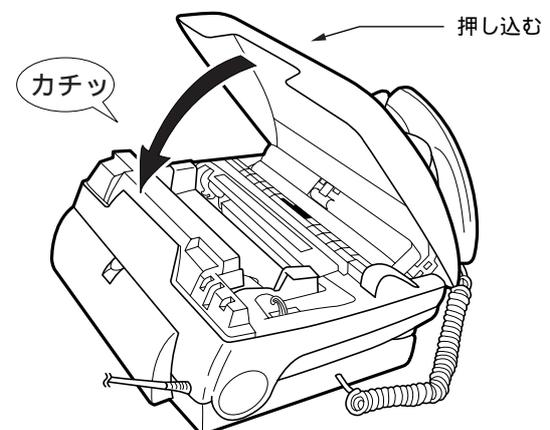


4 カバーを閉じる

カバーの中央部を、カチッと音がするまで押し込みます

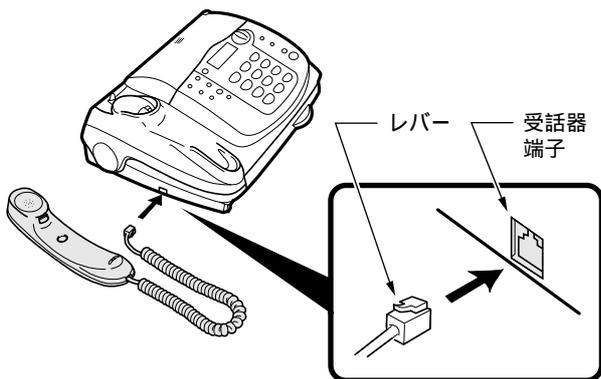


・カバーは確実に閉じてください。カバーを確実に閉じていないと、本機を使用できません。電源が入っているときはディスプレイに“カバー カクニン”と表示されます。



受話器の取り付け

受話器端子に受話器用コードをカチッと音がするまで差し込みます。

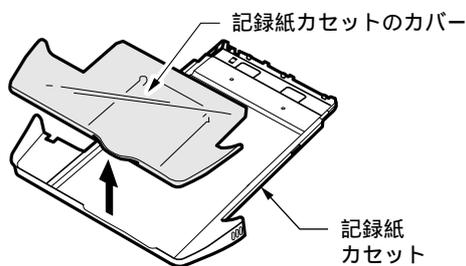


受話器用コードを抜きたい レバーを押さえながら引き抜いてください。

記録紙のセット

- 必ず推奨の記録紙をお使いください。記録紙について ▶ p14
- 感熱紙を使用のときはフィルムカートリッジを取り外して使用してください。インクフィルムカートリッジの取り外し ▶ p16
- 普通紙モードで使用するときは、必ず普通紙をセットしてください。感熱紙をセットすると故障の原因になることがあります。

1 記録紙カセットのカバーを取り外す



2 記録紙をさばく

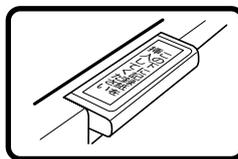
- 記録紙をさばかずにセットすると、1度に複数枚の記録紙が送られることがあります。



3 記録紙を入れる

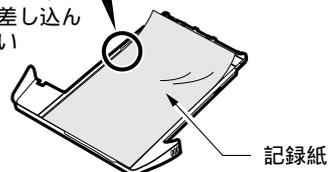
感熱紙は印刷する面を「裏向き」にセットしてください

- セットできる枚数は普通紙、感熱紙とも、30枚までです。
- 普通紙と感熱紙を混ぜてセットしないでください。
- 感熱紙を使用する際に裏表を間違えてセットすると、白紙でプリントされます。また、この場合メモリにも残りません。
- 記録紙がカールして記録紙カセットの壁より高く浮き上がるときは、枚数を減らすか、カールを取り除いてください。記録紙づまりの原因となります。



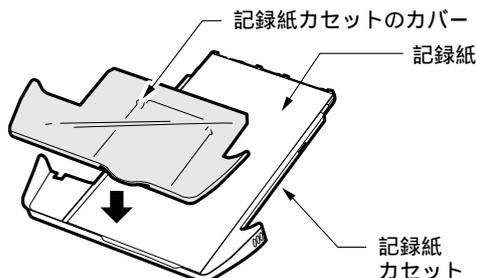
- 記録紙は30枚までです。
- セット後、記録紙がツメの下を前後にスムーズに動くことを確認してください。動かないときはセット枚数を減らしてください。記録紙づまりの原因となります。

左側のツメの下に記録紙を差し込んでください



4 記録紙カセットのカバーを取り付ける

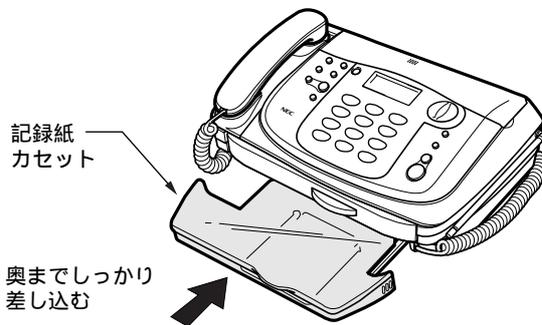
必ず取り付けてください。取り付けないと、記録紙づまりの原因になります



5 記録紙カセットを取り付ける

本体の設置底面に置いた状態で、平行にしっかり奥まで差し込んでください。差し込みかたが不十分な場合、記録紙づまりの原因になります

また、記録紙カセットを差し込む際は、ハンドスキャナのコードをはさまないように注意してください



記録紙がなくなったら

記録紙がなくなると、ディスプレイに“フツウシヨ イレテクダサイ”または“カンネツシヨ イレテクダサイ”と表示されます。そのときは、記録紙を補充してください。

記録紙について ▶ p14

感熱紙を使いたい ▶ p59

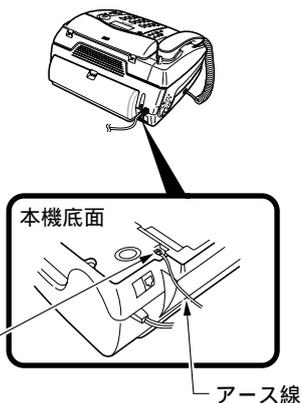
電源の接続

△注意

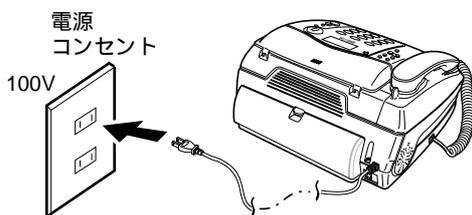
特に湿気が多い場所で本機を使用する場合は、必ずアース接続をしてください。アース線は付属していませんので、ご用意ください。

アース接続は、本体を裏返して行います（その際、本体に傷がつかないように布などを敷いてください）。プラスドライバーとアース線を準備してください。

アース線の端子（銀色のネジ）



電源プラグをコンセントに差し込む



・電源を接続してから回線接続までに10分以上経過すると、デモモード（宣伝用自動表示）が始まります。その場合、回線接続を行うとデモモードは終了します。
電話回線につなぐ ▶ p22

かんたん時刻セット

電源プラグをコンセントに差し込むと、ディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示されます。続いて、現在の時刻をセットしてください。

1 ディスプレイの表示が切り替わるまで待つ

シバラク オマチクダサイ
≡
ジ コクセツテイ シマス
セットヲ オシテ クダサイ

2 ダストカバーを開ける

3 電話帳登録/セット を押す

電話帳登録/セット

'00 1/ 1 0:00
カンリョウ ハ セット ヲ オス
この下線（カーソル）位置の文字を修正できます

4 年月日・時刻を入力する

- ・年：西暦の下2桁
- ・月日：1～9は01～09と入力
- ・時刻：24時間制
1～9は01～09と入力

'00 08/01 13:30
カンリョウ ハ セット ヲ オス
この例では「0008011330」と入力します

入力間違い [<] または [>] を押し、間違い文字の下にカーソルを移動させて、入力し直してください。

5 電話帳登録/セット を押す

カンリョウ

組み立ての確認

組み立てが正しくできたことを確認するため、コピーを取ってみましょう。

・感熱紙を使用する場合は、記録紙モードの設定を行ってください。記録紙モードの設定 ▶ p59

1 ダストカバーを開ける

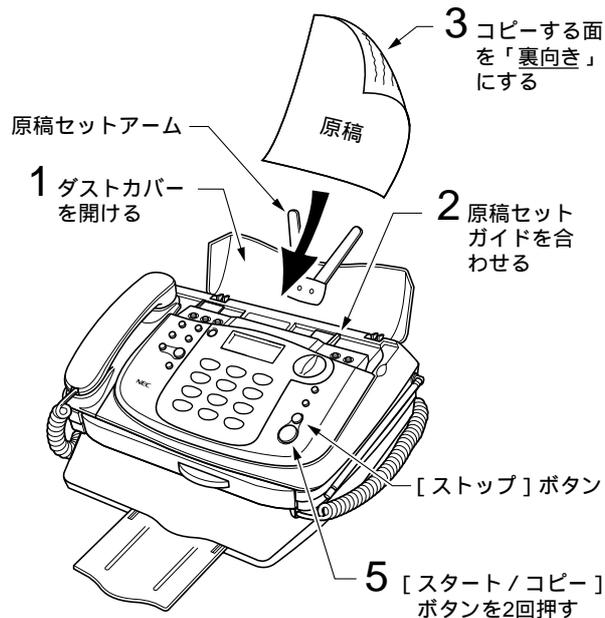
長い原稿をセットするとき 原稿セットアームを立てます。

2 原稿セットガイドを原稿の幅に合わせる

3 コピーする面を「裏向き」にして、原稿を軽く差し込む

4 原稿が約3cm引き込まれる

5 スタート を2回押す



コピーが終わると「ピー」という音がします。

コピーを途中で止めたい [ストップ] ボタンを押してください。

白紙が出てきたとき

- ・原稿の裏・表を、逆にセットしたことが考えられます。コピーする面を必ず「裏向き」にセットし、もう一度コピーしてみてください。
- ・記録紙として感熱紙を使用する際に裏・表を逆にセットしたことが考えられます。印字面を「裏向き」にセットし直してください。

紙が詰まったとき

“ゲンコウ カクニン” と表示されたとき ▶ p83
“キロクシガ ツマリマシタ” と表示されたとき ▶ p81

子機を組み立てる

ここでは、子機の通話範囲や、使用するときのご注意、組み立てかたなどを説明しています。

通話範囲について

子機を親機から離しすぎると、通話できなくなったり、呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できる範囲は親機と子機の間に障害物がない状態で、約100mです。



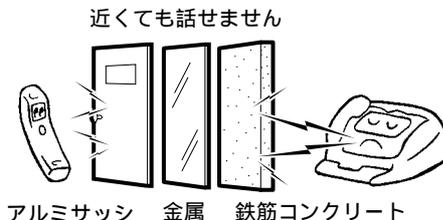
子機と子機で通話（簡易子機間通話：speaxN205KWのみ）するときも、お互い親機と通話できる範囲でご使用ください（上記）。子機同士が近くても、どちらかが親機と通話できる範囲から外れると、子機同士の通話はできなくなります。

speaxN105Kは子機を増設しても子機同士の通話はできません。

建物内の異なる階層（上下）や屋外を経由すると、通話できないことがあります。

親機のアンテナは、まっすぐ立ててお使いください。アンテナを倒した状態では、子機で通話できる範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。

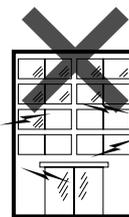
親機と子機の間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシなどの障害物がある場合は、電波が届きません。



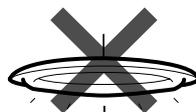
親機と子機の間に何も障害物がなくても、次のような場合は、電波の届く範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。



・金属製家具の近くなど



・マンションなど鉄筋コンクリートの壁や金属製のドアなどが使用された建物の場合



・蛍光灯などの電気製品の近くなど

子機使用上のご注意

子機は電波を使っているため、特殊な装置により盗聴される恐れがあります。大切な話は親機を使用するなど、注意してお使いください。

通話中に「ピーッ、ピーッ...」という音がしたときは、通話圏外まで離れています。親機に近づいてください。通話圏外のままですと、約5秒後に親機側で保留になります。さらに1分経過すると電話が切れます。

通話中に「ピッピッピッ...」という音がしたときは、電池の充電残量が少なくなっています。このまま通話を続けると、約3分後に電話が切れます。

近隣で他のコードレス電話機を使っていると、まれに誤動作する場合があります。子機で電話が繋がらない、通話の途中で切れたなどの場合は、いったん切ってもう一度かけ直してください。

車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。

次のような機器の近くに親機を設置したり、近くで子機を使用したりしないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。

- ・ビジネスホン、モデム、パソコン、ターミナルアダプタ、ワープロ、無線機、コピー機、他のコードレス電話機など
- ・携帯電話、PHS、ポケットベル、充電器、およびACアダプタ
- ・テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘアドライヤー、電子レンジ、ステレオ、電気こたつなど
- ・自動車、オートバイ、ネオンサインなど

ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。

自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」したときなど、雑音が入ることがあります。

ぬれた手で子機を操作したり、子機に水をかけたりしないでください。本製品の子機には防水機能がありませんので故障の原因となります。

電池パックの取り付け

△注意

充電器に置いたままで行わないでください。故障の原因となります。

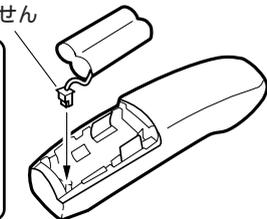
- 電池パックのビニールカバーをはがさないでください。

1 電池パックのコネクタを差し込む

コネクタの向きが違くと差し込めません

△注意

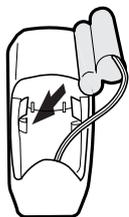
コネクタの向きが合わない状態で、無理に差し込まないでください。発煙、故障の原因となります。



2 電池パックを取り付ける

電池パックを斜めに差し込みます

上から押します



△注意

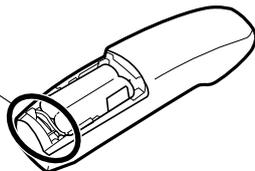
電池パックを上から無理に押し込まないでください。取り付け先のツメが壊れる原因となります。



3 コードを収納する

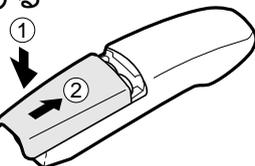


コードを無理に折り曲げないでください



4 電池カバーを取り付ける

子機の溝に合わせ、奥に押し込んでください

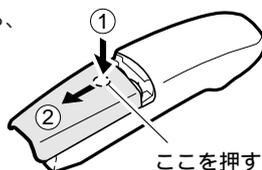


△注意

電池パックのコードを子機と電池カバーの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となります。

電池カバーを外したい

電池カバーを下に押しながら、手前に引くと外れます。



充電器の組み立て



- テレビやステレオなどと同じコンセントに子機充電器用ACアダプタをつなぐと、雑音の原因となることがあります。できるだけ、別のコンセントにつないでください。近くにコンセントがない場合は、テレビやステレオなどから充電器を離してください。
- 子機充電器用ACアダプタは、いつも電気がきているコンセントに接続してください。充電中に電気が切れたり子機充電器用ACアダプタをコンセントから抜くと、[外線]ボタンが点灯し、回線につながったまま(話中の状態)になることがあります。このときは[外線]ボタンを押し、[外線]ボタンを消灯してください。回線が切れます。

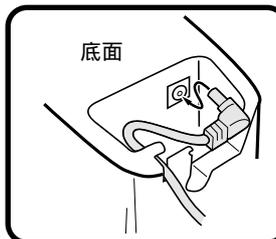
△危険

付属の充電器および子機充電器用ACアダプタ(AD910A)以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

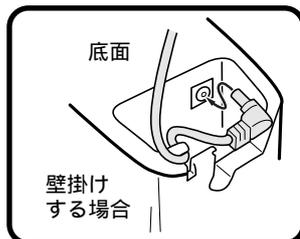
△注意

コードを収納する際は、無理に折り曲げないでください。コードが傷つき、断線・故障の原因となります。ぬれた手で子機充電器用ACアダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。子機充電器用ACアダプタ、充電器および子機をぬらしたり、水を入れたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

1 充電器にACアダプタを接続する



底面



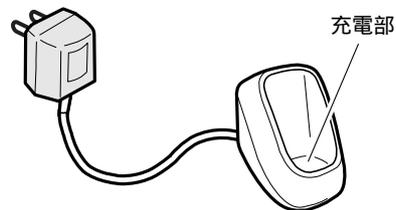
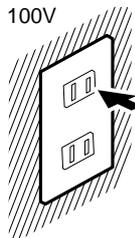
底面

壁掛けする場合

コードは上図のようにしっかり固定してください

2 ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込む

100V



充電部

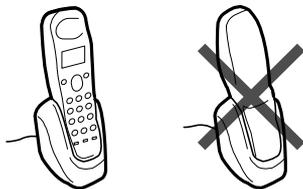
子機の充電

お買い上げのとき：充電されていません

子機を使わないときは、できるだけ充電器に戻しておいてください。

1 ボタン面が前になるように置く

裏返しに置くと、正しく充電されません



2 [外線] ボタンと [内線] ボタンが赤く点灯し、充電が始まる

充電時間について

初めてご使用のときは、9時間以上充電することをおすすめします。十分に充電されていないと、子機を使おうとしたときに「ピーッ、ピピッ」という音がして電話が切れます。このときは、しばらくの間充電すると使えるようになります。

子機の使用可能時間（フル充電時）

- ・連続通話時： 約7時間
- ・連続待受時：約200時間

[外線] ボタンと [内線] ボタンがずっと赤く点灯している

充電が完了しても、充電器に置いている間は赤く点灯しています。過充電になることはありません。

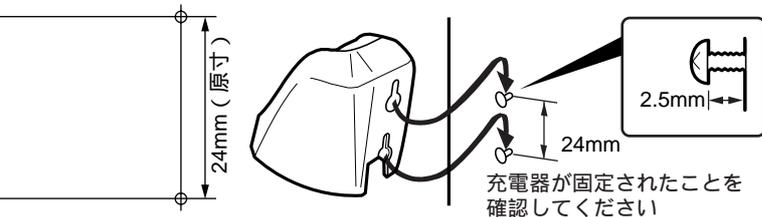
⚠ 警告

充電器の充電部に、金属物をのせないでください。発熱・やけどの原因となります。

充電器を壁掛けにしたい

充電器は付属のネジを使うと壁に掛けることができます。

- 1 付属のネジ2本を壁などに取り付け、ネジの頭を2.5mm程度出したままにする（定規として下図をご利用ください）
- 2 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて、少し下に引く



子機を長時間使わない、または充電できないときは

旅行や引越などで、子機を長時間使わない、または充電できないときは、子機の電池パックのコネクタを抜いて保管してください。子機充電器用ACアダプタをコンセントから抜いておいたり、子機を充電器から外して充電しないまま放置すると、電池パックが劣化して使えなくなることがあります。

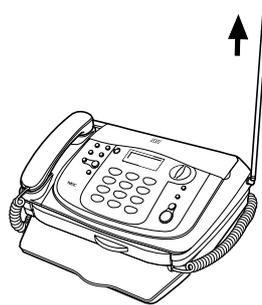
充電しても、すぐ電池がなくなって使えなくなる

電池パックの寿命がもれません（通常の使用で約2年）。
電池パックを交換する ▶ p85

子機を増設したい ▶ p85

親機のアンテナの調整

親機のアンテナをまっすぐ立て、のばしてください。アンテナを倒したままでは、子機の通話範囲が狭くなったり、通話中に雑音が入ることがあります。

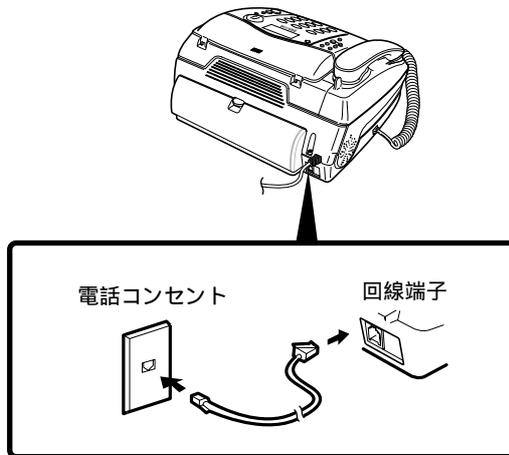


電話回線につなぐ

電話回線接続コードで本機を電話コンセントにつなぎ、電話がかけられることを確認します。

電話回線接続コードの接続

付属の電話回線接続コードの片方を本機背面に差し込み、もう片方を電話コンセントに差し込みます。



INSネット64を利用している

INSネット64を利用するには ▶ p80

回線種別の手動設定

お買い上げのとき：ダイヤル回線（DP）

プッシュ回線をご利用の方は次の操作を行ってください。ダイヤル回線をご利用の方は、この操作を行う必要はありません。

- 1  を押す キノウセンタク シテクダ サイ
- 2  を押す セツテイ モード
- 3  を押す ヨミトリノウダ
- 4  を5回押す カイセンシュヘ ッ DP
- 5  を押し、
“PB”を表示させる カイセンシュヘ ッ PB
- 6  を押す カンリョウ

INSネット64を利用している

ターミナルアダプタに本機を接続する場合は、PBに設定してください。

電話ができることを確認する

電話をかけたり、受けたりできることを確認してください。

電話をかけられない

困ったときは ▶ p89

電話をかけられるが、受けられない

ナンバー・ディスプレイの契約と設定が一致しているかどうかを確認してください。

- ・契約している場合……「利用する」（お買い上げのときのまま）
- ・契約していない場合…「利用しない」に変更が必要
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p71

ダイヤルインを契約している場合は、次のことを確認してください。

- ・ダイヤルインを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合……「利用しない」に変更が必要
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p71
- ・モデムダイヤルインを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合…「利用する」（お買い上げのときのまま）

契約しているサービスの確認

NTTサービスなどを契約している方は、設定が必要な場合があります。

にチェック“✓”し、設定が必要なときは該当ページを見て設定してください。

NTTサービスなどの契約をしていますか？

- ・KDDIの -ALPHA5（アルファファイブ）…
設定が必要です
アルファスタートする ▶ p64
- ・キャッチホン ……
キャッチホンを利用する ▶ p77
- ・ナンバー・ディスプレイ ……
設定が必要です
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p71
- ・ダイヤルイン ……
設定が必要です
ダイヤルインの登録 ▶ p79

お買い上げ時の状態について

お買い上げ時の本機は、ファクスを自動で受けられるように設定されています。自動で受ける ▶ p39

また、お買い上げ時の本機の設定状態については「機能設定 / 登録早見表」で示しています。

機能設定 / 登録早見表 ▶ p101

操作を間違えたときは

・親機の場合

ストップ [ストップ] ボタンを押すと、操作 / 設定がキャンセルされ、待機状態またはひとつ前の状態に戻ります。

・子機の場合

[機能] ボタンを2秒以上押し続けると、ディスプレイがひとつ前の状態に戻ります。すべての操作をやり直すときは、充電器に戻すか [外線] ボタンを押してください。

電話として使うには

ここでは、電話のいろいろな使いかたを説明しています。

電話をかける



親機で

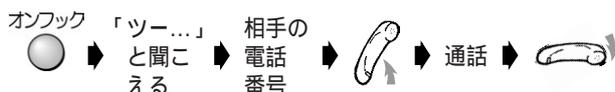
- ・子機で電話中は、かけられません。ディスプレイに“ナイセン2 ショウチュウ”と表示されます。
- ・ファクス受信中やコピー中には、電話をかけられません。

受話器を取ってかける



受話器を置いたままかける

オンフックダイヤル



番号を押し間違えたら [オンフック] ボタンを押し、最初からやり直してください。

番号を確認してからかける



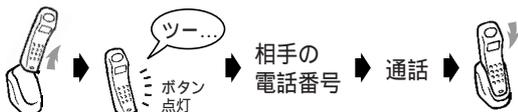
番号を押し間違えたら [保留/クリア] ボタンまたは [ストップ] ボタンを押し、最初からやり直してください。



子機で

- ・親機を使用中には、電話できません。電話をかけようとする「ピーピーピー」と音が鳴ります。

充電器に置いてあるとき



番号を押し間違えたら [外線] ボタンをゆっくり2回押し、「ツー...」という音を確認してから相手の電話番号をダイヤルしてください。

「ツー...」と聞こえないとき [外線] ボタンを押してください。

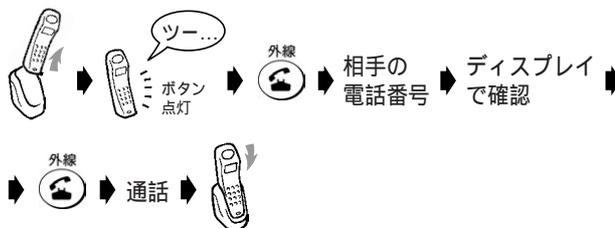
充電器に置いていないとき

[外線] ボタンの代わりに [オンフック] ボタンを押してもかけられます。



番号を押し間違えたら [外線] ボタンを押し、最初からやり直してください。

番号を確認してからかける



番号を押し間違えたら [削除/保留] ボタンを押すごとに、1文字ずつ取り消すことができます。間違えた番号まで戻ってやり直してください。

充電器に置いていないとき そのまま相手の電話番号をダイヤルし、確認してから [外線] ボタンを押してください。

相手の声を大きくしたい

受話音量 → p35



[オンフック] ボタンの使いかた

- ・ [オンフック] ボタンを押すと受話器または子機を持たずに電話がかけられます (オンフックダイヤル)。
- ・ 親機の場合、通話中に [オンフック] ボタンを押してから受話器を戻すと、通話が切れずにスピーカから相手の声が聞こえます。
- ・ 子機で通話中に [オンフック] ボタンを押して、スピーカから相手の声を聞いたあと再度相手と話したいときは、もう一度 [オンフック] ボタンを押してから通話をしてください。
- ・ オンフック中は、こちらの声は相手に聞こえません。

同じ相手にもう一度かける

リダイヤル

最後にかけた相手に簡単にかけ直すことができます。



- 最後にかけた相手には、ファクスを送った相手や、話中で通話できなかった相手も含まれます。
- 子機で電話をかけた相手に、親機でかけ直すことはできません。
- リダイヤルできる桁数は40桁までです。
- 受話器を取ってから操作してください。受話器を置いたままではファクス送信の動作になります。



- 親機で電話をかけたり、ファクスを送ったりした相手に、子機でかけ直すことはできません。
- リダイヤルできる桁数は32桁までです。



リダイヤル
0387654321

最後にかけた相手の電話番号が表示されます

最後にかけた電話番号を消したい
(子機だけの機能です)



デフォルトクリア

を表示させる

リダイヤルクリア

すでに消去済みの場合は表示されません

クリアス

ヨロシイデスカ?

確認のメッセージが表示されます

消したくないとき 確認のメッセージを表示中に [] または [] を押し、“チュウシマス ヨロシイデスカ?” が表示されたら [機能] ボタンを押してください。

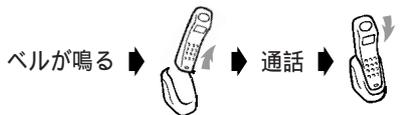
途中で操作をやめたいとき 充電器に戻してください。

電話を受ける



- 子機のベルは、親機より少し遅れて鳴ります。
- 電話がかかってくると [外線] ボタンが点滅します。

充電器に置いてあるとき



充電器に置いていないとき



相手の声を大きくしたい

受話音量 → p35

ベルの音量を変えたい

ベル音量 → p35

ベルの音を変えたい

着信時の、ベルの音色を変えることができます。また、ベルの代わりにメロディを流すこともできます。

ベルの音色/メロディを変える → p55

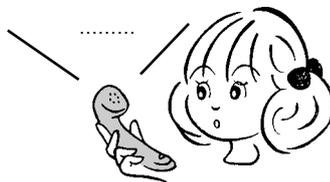
ポポポ

ポポポという音が聞こえたら



- 「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れたら、受話器を戻してください。子機の場合は [外線] ボタンを押してください。
- ファクスかたん受信を「しない」に設定したときは、メッセージが流れません。このときは、下記の「無音だったら」と同じ操作をしてください。

無音だったら



- ファクスかも知れません。[スタート/コピー] ボタンを押してみてください。子機の場合は [グループ/内線] ボタンを押してから [6] を押してください。

保留する

通話の途中で相手を待たせるときに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

- ・10分以上保留にしたらままだと電話は切れます。
- ・内線通話の保留はできません。



保留中に受話器を戻すと 電話は切れません。受話器を取ると保留が解除され、話ができます。

保留のあと子機で話をするとき

親機で保留したあと、受話器を戻して子機を取ると、子機で通話できます。



保留中に充電器に戻すと 電話は切れません。充電器から取ると保留が解除され、話ができます。

保留のあと親機で話をするとき

子機で保留したあと、充電器に戻して親機を受話器を取ると、親機で通話できます。

保留中のメロディを変えたい

保留メロディは、「聖者の行進」または「茶色の小瓶」のうち、いずれかを選べます。保留メロディを変える → p54

転送する

かかってきた電話を親機から子機に、または子機から親機に転送することができます。



内線番号について

親機や子機には、内線番号が割り当てられています。

- ・内線1：親機
- ・内線2：付属子機1台目
- ・内線3：増設子機1台目（N205KWの場合は付属子機2台目）
- ・内線4：増設子機2台目（N205KWの場合は増設子機1台目）
- ・内線5：増設子機3台目（N205KWの場合は増設子機2台目）
（増設子機は別売です）

親機、子機すべてを呼び出すには、内線番号の代わりに[*]を押します。

親機から子機に転送する



1 外線と通話中

2 内線 [] を押す

3 [2] を押す → ベルが鳴る

外線が保留され、相手にメロディ音が流れます
子機が2台以上ある場合は、該当する内線番号を押します
内線番号について → 上記

充電器から または [グループ/内線] 取る

4 子機と通話 ←→ 親機と通話
用件を伝えます

5 受話器を戻す → 外線と通話

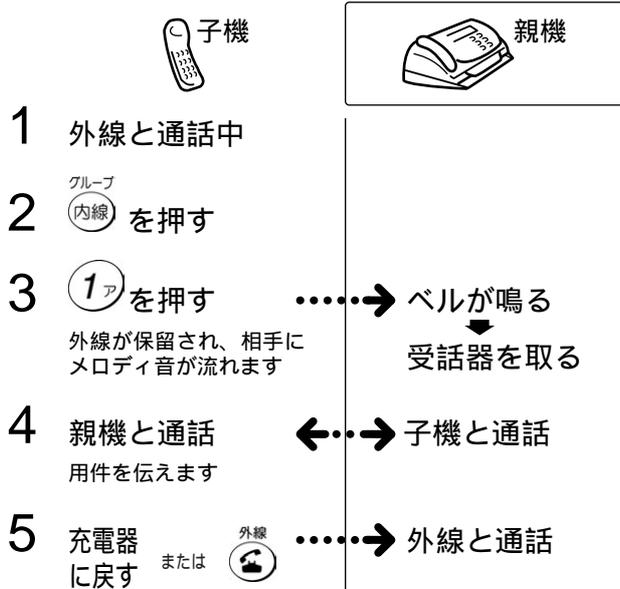
子機が出ない

[内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

子機に切り替えたい(1人で転送したい)

手順2で[保留/クリア] ボタンを押し、受話器を戻してから子機を取る、または[外線] ボタンを押すと、子機で外線と通話ができます。

子機から親機に転送する



親機が出ない

[グループ/内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

親機に切り替える (1人で転送したい)

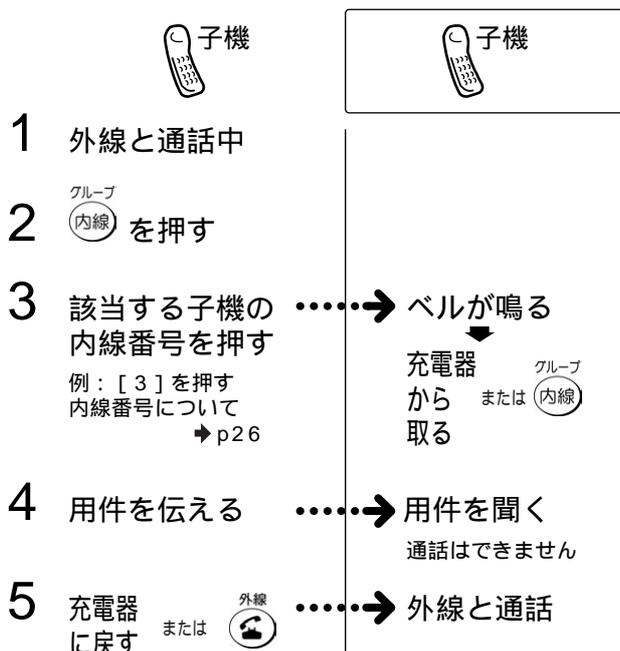
手順2で [削除/保留] ボタンを押し、子機を充電器に戻すか [外線] ボタンを押したあと、親機の手話器を取ると、親機で外線と通話ができます。

子機から子機に転送する

子機を2台以上お使いの方だけお読みください。

speaxN105Kのとき

• speaxN105Kは子機を増設しても、子機同士で話することはできません。転送する子機から最大20秒間、一方的に用件を伝えることができます。20秒過ぎると、自動的に外線が転送されます。



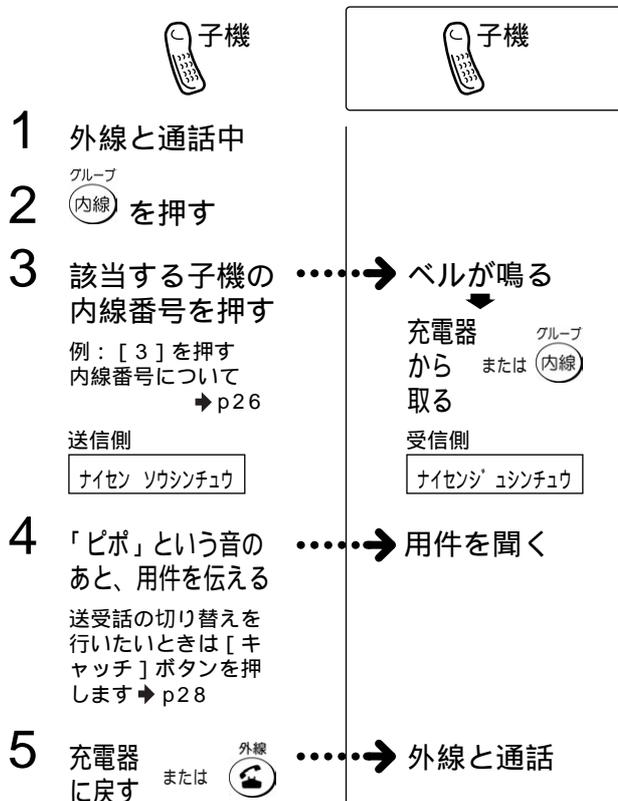
子機が出ない

[グループ/内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

speaxN205KWのとき

speaxN205KWのみの機能です。
子機と子機でトランシーバー方式の会話をすることができます。

- 相手と同時に話すことはできません。送信側が話したあと [キヤッチ] ボタンを押すと、送信と受信が切り替わります。
- 送受話の切り替えおよび転送は、送信側の子機のみ行えます。
- 送信側が話せる時間は、最大50秒間です。50秒を過ぎると、自動的に外線が転送されます。



子機が出ない

[グループ/内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

親機と子機で通話する

内線通話

親機と子機で通話をすることができます。

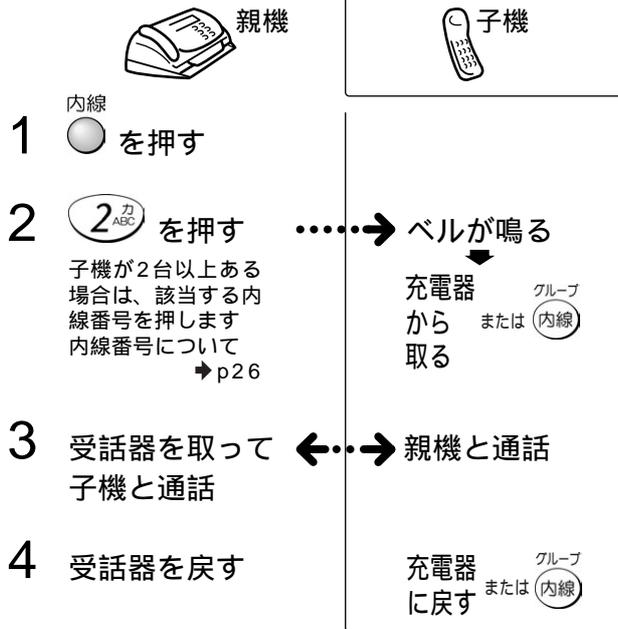
- 内線通話は保留できません。
- どちらかが外線に通話中のときは、内線通話はできません。
- 内線の呼び出しや内線通話中に外線がかかってくると、内線の呼び出しや内線通話が中断し、外線のベルが鳴ります。外線に出るときは、いったん受話器を戻し (子機は充電器に戻し) 再度取ってください。呼出音が鳴っているときは、そのまま外線に出られます。
- 三者通話はできません。
- 親機と子機の両方をオンフックにすると、内線通話ができません。

おまけ

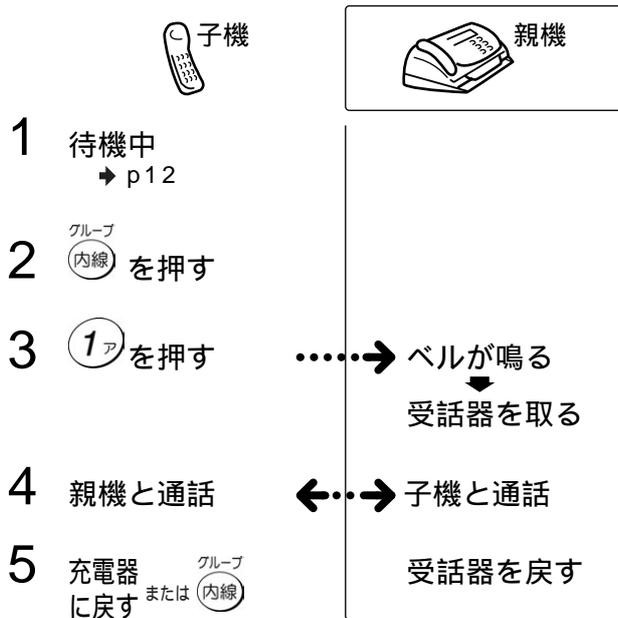
内線呼出音の鳴りかた



親機から子機にかける



子機から親機にかける



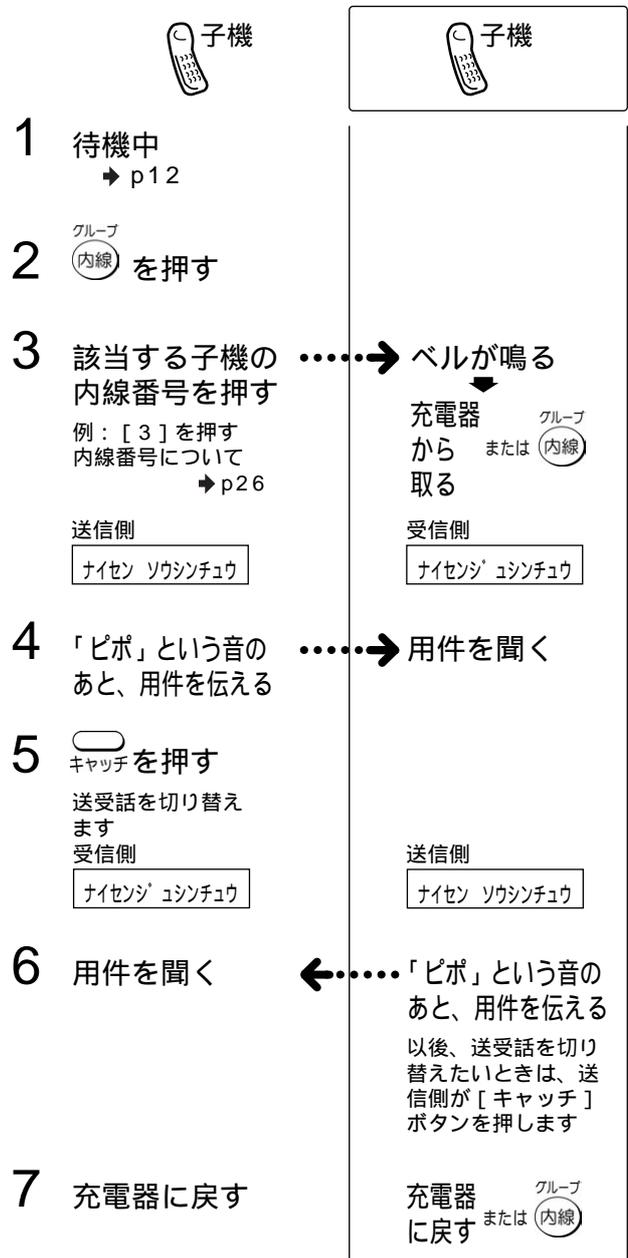
子機と子機で通話する

簡易子機間通話：トランシーバー方式

speaxN205KWのみの機能です。

子機と子機でトランシーバー方式の会話を行うことができます。

- speaxN105Kでは、子機を増設しても子機同士の簡易子機間通話はできません。
- 簡易子機間通話は保留できません。
- 親機または子機で外線通話中のときは、簡易子機間通話はできません。
- 内線の呼び出しや、内線通話中に外線がかかってくると、内線の呼び出しや内線通話が中断し、外線のベルが鳴ります。
- 三者通話はできません。
- 相手と同時に話すことはできません。送信側が話したあと [キャッチ] ボタンを押すと、送信と受信が切り替わります。
- 送受話の切り替えおよび終話は、送信側の子機のみ行えます。
- 送信側が話せる時間は、最大50秒間です。50秒を過ぎると、簡易子機間通話が自動で終了します。

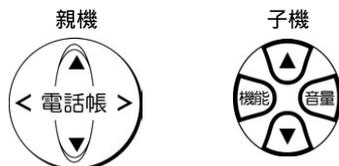


らくらく電話帳で電話をかける

あらかじめ電話帳に登録しておく、かんたんに電話をかけることができます。
らくらく電話帳に登録する ▶ p30

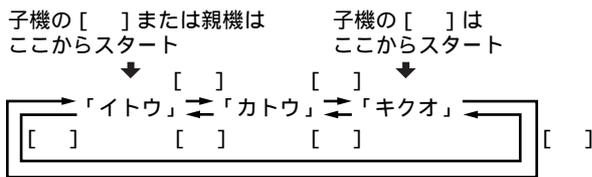


[電話帳] ボタンの使いかた



- 親機
[] [] ...登録されている先頭の相手先が表示されます。
- 子機
[] ...登録されている末尾の相手先が表示されます。
[] ...登録されている先頭の相手先が表示されます。
- 親機・子機 共通
[] または [] を押すごとに相手先が切り替わります。
[] または [] を押し続けると早送りされます。

例: 「イトウ」「カトウ」「キクオ」が登録されているとき



電話帳の相手先名は50音順に表示されます

登録するとき相手先名の前に空白を入れたり、アルファベットや数字などを入力すると次の順で表示されます。
空白 + 文字 数字 カナ(50音順) アルファベット
記号 相手先名のない電話番号



• 子機に登録してある電話帳は使用できません。

相手先を確認してからかける



アイテ:ニッポ ンデンキ
TEL:0387654321

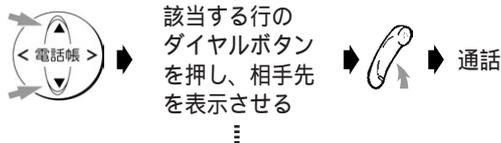
[電話帳] ボタンを押す前に受話器を取った

相手先を表示させたあと[スタート/コピー]ボタンを押すとかけられます。ただし[スタート/コピー]ボタンを押すまでに時間がかかると、電話をかけられない場合があります。受話器を置いたまま、先に相手先を表示させてからかけることをおすすめします。

相手先を素早く探してかける

- ディスプレイに相手先が表示されているときにダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の名前が表示されます。
(例: [3(サ)]を押すと「サトウ」)
また、ダイヤルボタンを押すたびに、その行の相手先が順番に表示されます。
(例: [3(サ)]を押すたびに「サトウ」「スズキ」...)
- 相手先名が記号で始まる場合は[0]を押すと、「-」や“(”、“*”などで始まる相手先名が表示されます。記号で始まる相手先を表示中には[]を押すと次の相手先が表示されます。

• 該当する行に一人も登録されていないときは、ダイヤルボタンを押しても表示は変わりません。



アイテ:ニッポ ンデンキ
TEL:0387654321



• 親機に登録してある電話帳は子機の電話帳に転送しなければ、そのままでは使用できません。電話帳転送 ▶ p33

50音順で探してかける



グループで探してかける

グループに分けて登録しておく、グループごとに相手先を探してかけることができます。子機で登録する ▶ p31

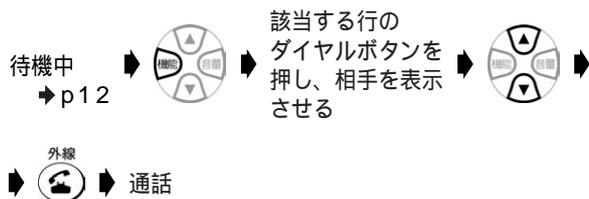


“トウロクサレテイマセン”と表示された

グループが登録されていません。

相手先を素早く探してかける

ダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の名前が、50音順に表示されます。
(例：[1(ア)]を押すと“アベ”)



相手先名が英数字や記号で始まっている

素早く探せるのはカナで始まる名前だけです。英数字や記号で始まる名前ときは[]または[]を押し続け、早送りして探してください。

らくらく電話帳に登録する

よく電話したり、ファクスを送ったりする相手先の名前や電話番号を登録できます。

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

必ず市外局番から登録してください。また[*][#][-](ポーズ)は入力しないでください。→ p72

国際電話の番号を登録したい

手順4で国際電話番号を入力したあと[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2回押してください。そのあと、残りの電話番号を入力してください。

入力例：001 - - 1 [相手の番号]

[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2回押す(合計6秒のポーズが入る)(ポーズ3秒/1回当たり)

ただし、ターミナルアダプタに本機を接続している場合は、ポーズを入れると電話をかけられなくなることがあります。

INSネット64を利用するには → p80

親機で登録する

登録できる件数は200件までです。相手先名は12文字まで、電話番号は32桁まで登録できます。

電話帳登録/セット
1 ● を押す

電話番号だけ入力したい 手順3に進んでください。

2 相手の名前を入力する

文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

文字入力を間違えた [<] または [>] で間違えた文字にカーソルを合わせ [保留/クリア] ボタンを押してください。

電話帳登録/セット
3 ● を押す

4 相手の電話番号を市外局番から入力する

途中で登録をやめたい [ストップ] ボタンを押してください。

電話帳登録/セット
5 ● を押す

続けて登録したい 手順2からくり返してください。

6 登録を終了するときは を押す

“デンワチョウ フル” と表示された

相手先が200件登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。

親機の電話帳の登録内容を消去する → p31

登録した内容を確認したい

親機の電話帳の登録内容をプリントする → p61

親機の電話帳を子機で使いたい

親機の電話帳を子機に転送する → p33

親機の電話帳の登録内容を変更する

1  を押し、変更したい相手を表示させる

2  を押す

1: ショウキョ
2: ヘンコウ

3  を押す

ナマエ: ニッポ ンデ ンキ
TEL: 0387654321

名前を変更しないとき 手順6に進んでください。

4  を押し、
変更したい文字にカーソルを合わせる

ナマエ: ニッポ ンデ ンキ
TEL: 0387654321

5 名前を入力し直す
[保留 / クリア] ボタンを押すと、カーソルの文字が1文字消えます

6  を押す

ナマエ: NEC
TEL: 0387654321

電話番号を変更しないとき 手順9に進んでください。

7  を押し、変更したい数字にカーソルを合わせる

8 番号を入力し直す
[保留 / クリア] ボタンを押すと、表示されているすべての数字が消えます

9  を押す

ヘンコウ シマシタ

親機の電話帳の登録内容を消去する

1  を押し、消去したい相手を表示させる

2  を押す

1: ショウキョ
2: ヘンコウ

3  を押す

ニッポ ンデ ンキ
1: ジ ッコウ 2: トリケン

4  を押す

ショウキョ シマシタ

途中で消去をやめたい

手順4で [2] (トリケン) を押してください。

子機で登録する

登録できる件数は100件までです。相手先名は12文字まで、電話番号は16桁まで登録できます。

♥♣♦♠の4種類のグループに分けて登録しておく
と、電話をかけるときにグループで探してかける
ことができます。

例: ♥...親しい友人 ♣...家族・親戚
♦...会社関係 ♠...公共施設

 各ボタンは60秒以内に操作してください。60秒経過すると「ピーピーピー」という音がして登録が中断されます。中断されたときは、手順1からやり直してください。

1  を押す

デ ンワ ショウ トウロク ノコリ100ケン

2  を押す

ナマエ トウロク ^{カナ}

3 相手の名前を入力する

ニッポ ンデ ンキ ^{カナ}

文字入力一覧表 ▶ 本書の最終ページ

文字入力を間違えた [削除 / 保留] ボタンを押し、入力直してください。

4  を押す

ニッポ ンデ ンキ _ パ ンゴ ウ トウロク

5 相手の電話番号を市外局番から入力する
・12桁を超えて入力したときはスクロール表示されます
・ポーズを入れるときは [音量] ボタンを押してください

グループ登録しないとき 手順7に進んでください。

6  を押し、グループを
選ぶ

ニッポ ンデ ンキ 0387654321

[グループ / 内線] ボタンを押すごとに切り替わります

♥ → ♣ → ♦ → ♠ → なし ←

7  を押す

トウロクシマシタ ノコリ99ケン

あと何件登録できるか表示されたあと、登録した名前と電話番号が表示されます

ニッポ ンデ ンキ 0387654321

通話中の相手を電話帳に登録したい

話の途中でも、上記と同じ手順で登録できます。

ひとつ前の手順に戻りたい

[機能] ボタンを2秒以上押し続けてください。

“ トウロクデキマセン ” と表示された

相手先が100件登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。

子機の電話帳の登録内容を消去する ▶ p32

途中で登録をやめたい

充電器に戻すか、または [外線] ボタンを押してください。

子機の電話帳の登録内容を変更する

1  を押す

デ'ンワチョウ トウロク
ノリ 85ケン

2  を押す

デ'ンワチョウ ヘンコウ
ゲ'ンザ'イ 15ケン

3  を押す

♥
アヘ' タロウ
0312345678

4  を押し、変更したい
相手を表示させる

◆
ニッポ'ンデ'ンキ
0387654321

5  を押す

◆ ^{カナ}
ニッポ'ンデ'ンキ
0387654321

名前を変更しないとき 手順8に進んでください。

6  または  を押し、変更したい文字
にカーソルを合わせる

7 名前を入力し直す（上書き）

[削除/保留] ボタンを押すと、カーソルの文字が1文字
消えます

8  を押す

◆
NEC
0387654321_

電話番号を変更しないとき 手順11に進んでください。

9  を押し、番号を消す

[削除/保留] ボタンを2秒以上押し続けると、表示され
ているすべての番号が消えます

10 番号を入力し直す

グループを変更しないとき 手順12に進んでください。

11  を押し、グループを変更する

[グループ/内線] ボタンを押すごとに、グループが切
り替わります

12  を押す

ヘンコウシマシタ
ゲ'ンザ'イ 15ケン

≡

NEC
0120123456

子機の電話帳の登録内容を消去する

1  を押す

デ'ンワチョウ トウロク
ノリ 85ケン

2  を押し、“デンワチョ
ウ クリア”を表示させる

デ'ンワチョウ クリア
ゲ'ンザ'イ 15ケン

3  を押す

アヘ' タロウ
0312345678

4  を押し、消去したい
相手を表示させる

◆
ニッポ'ンデ'ンキ
0387654321

5  を押す

クリアシマス
ヨロシイデスカ?

6  を押す

クリアシマシタ
ゲ'ンザ'イ 14ケン

電話帳の内容をすべて消去したい

手順4で [] または [] を押し “イッセイ クリア” を表
示させたあと、[機能] ボタンを押してください。
“スベテクリアシマス ヨロシイデスカ?” と表示されたら、
もう一度 [機能] ボタンを押してください。

途中で消去をやめたい

手順5で [] または [] を押し “チュウシマス ヨロシ
イデスカ?” を表示させたあと、[機能] ボタンを押してく
ださい。

親機の電話帳を子機に転送する

電話帳転送

電話帳の転送のしかたには、次の2つがあります。

- ・電話帳の内容を一度に全部転送する 一斉転送
 - ・1件ずつ転送する 個別転送
- 転送した内容は、子機の電話帳に追加されます。

- ・子機と同じ相手先名と電話番号が登録されているときは転送されません。
- ・子機の電話帳がすでに100件登録されていると、転送できません。また登録数が100件になった時点で転送は終了します。
- ・17桁以上の電話番号は、転送できません。
- ・転送中に着信があったり、エラーが発生したときは、その時点で転送を終了します。
- ・転送中、相手の子機は使用できません。ディスプレイに“テンソウチュウ”と表示されます。

一度に転送する 一斉転送

- 機能 ● を押す
- 4 ^タ _{GH+} を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 機能 ● を8回押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- スタート
「転送件数 / 登録件数」が数字で表示されます

9 子機の電話帳の内容を見て、正しく転送されたことを確認する

待機中に [] または [] を押すと、登録してある電話帳が表示されます

子機を増設しているとき

手順6のあと [<] または [>] を押し、転送したい子機の内線番号を表示させてください。内線番号について ▶ p26

1件ずつ転送する 個別転送

- 機能 ● を押す
- 4 ^タ _{GH+} を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 機能 ● を8回押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
-  を押し、“コベツ テンソウ”を表示させる
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
-  を押し、転送したい登録内容を表示させる
- 電話帳登録/セット ● を押す
- スタート

続けて転送したい 手順9からくり返してください。

12 終了するとき  を押す

13 子機の電話帳の内容を見て、正しく転送されたことを確認する

子機を増設しているとき

手順7のあと [<] または [>] を押し、転送したい子機の内線番号を表示させてください。内線番号について ▶ p26

音量を調整する

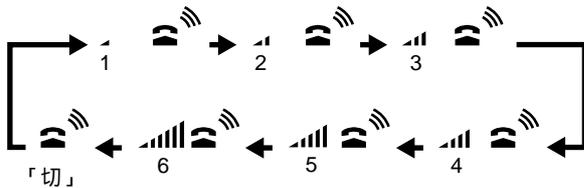
操作後、目的の音量が鳴った時点で設定されます。親機の[音量]ボタンは、ダストカバーを開いた中にあります。



ベル音量

待機中に操作します。

[音量]ボタンを1回押すと、現在設定されている音量でベルが鳴ります。ベルが鳴っている間に[音量]ボタンを押すと、次の順番で音量が変わります。



受話音量

通話中に操作します。

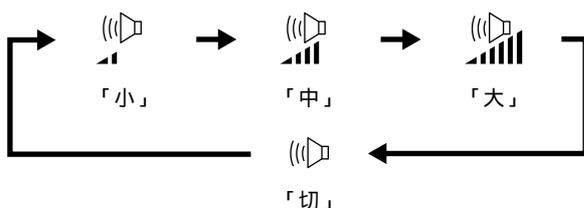
[音量]ボタンを押すと、次の順番で音量が変わります。



モニタスピーカと留守電の再生音量

[オンフック]ボタンを押し「ツー」という音が聞こえている状態、または用件再生中などに操作します。

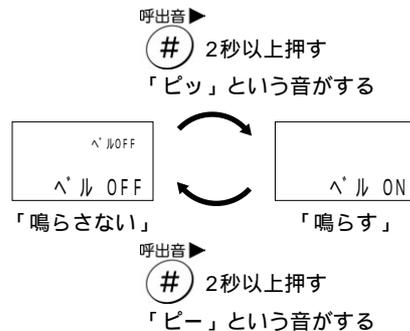
[音量]ボタンを押すと、次の順番で音量が変わります。



ベルの音を鳴らす / 鳴らさない

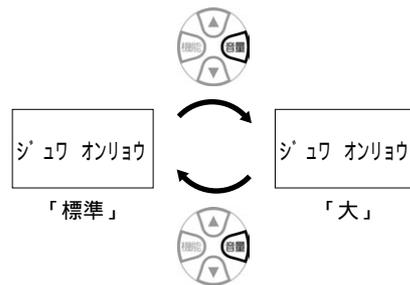
- 「ベルを鳴らさない (OFF)」に設定したときでも内線呼出のベルは鳴ります。
- 子機ではベル音量の調整はできません (ON/OFF設定のみ)。

待機中に操作します。



受話音量

充電器から取るか、または[外線]ボタンを押し「ツー」という音が聞こえている状態で操作します。



通話中に受話音量を調整したい

通話状態のまま[音量]ボタンを押してください。押すたびに音量が変わります。

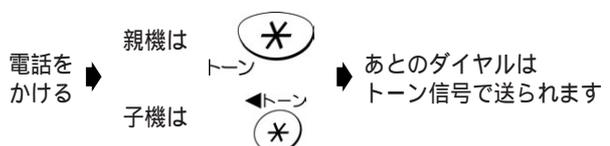
音量を[大]にしても音が小さい

受話音量を全体的に大きくすることができます。
子機の受話音量を全体的に大きくする ▶ p60

トーン信号に切り替える

ダイヤル回線をご利用の方だけお読みください。ポケベルにメッセージを送ったり、テレホンサービスやファクス情報サービスなどを利用するときに操作してください。

- この操作は、一時的にトーン (ブッシュ) 信号を送出するための操作です。電話を切ると元に戻ります。



ファクスやコピーとして使うには

ここでは、ファクスやコピーの使いかたなどを説明しています。

ファクス/コピーの前に

読み取れる原稿のサイズと厚さ

1枚だけセットする場合と2枚以上セットする場合で、読み取れる原稿の長さや厚さが異なります。

	1枚だけセットする場合 (幅×長さ)	2枚以上セットする場合 (幅×長さ)
最大	257 × 1000 mm*	257 × 364 mm (B4サイズ)
最小	128 × 128 mm	128 × 128 mm
厚さ	0.05 ~ 0.15 mm	0.065 ~ 0.10 mm

* コピーの場合はB4サイズまで

この取扱説明書本文の紙の厚さは、約0.08mmです。

そのままでは読み取れない原稿

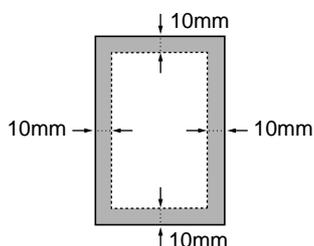
次のような原稿は、あらかじめ普通紙に複写機でコピーしておくか、またはハンドスキャナを使ってください。ハンドスキャナを使うには▶p42

読み取れない原稿	複写機でコピーした原稿	ハンドスキャナ
フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの		*
破れたり、しわが入ったり、丸まった紙		
感熱紙、感圧紙、裏カーボン紙などの化学処理した紙		
ノリやテープで貼り合わせた紙		×
小さすぎる紙 (128×128mm未満)		*
薄すぎる紙 (0.05mm未満)		*
厚すぎる紙 (0.15mmを超える)		

* 白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

読み取れる範囲

原稿の縁から10mm以内の範囲にある文字などは、読み取れない場合があります。



原稿セットのしかた

- ・クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。故障の原因となります。
- ・インクや修正液、ノリなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。
- ・幅や厚さが異なる原稿を一緒にセットしないでください。原稿がつまったり、送信もれが出たりする原因となります。

1 ダストカバーを開ける

長い原稿をセットするとき 原稿セットアームを立てます。

2 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせる

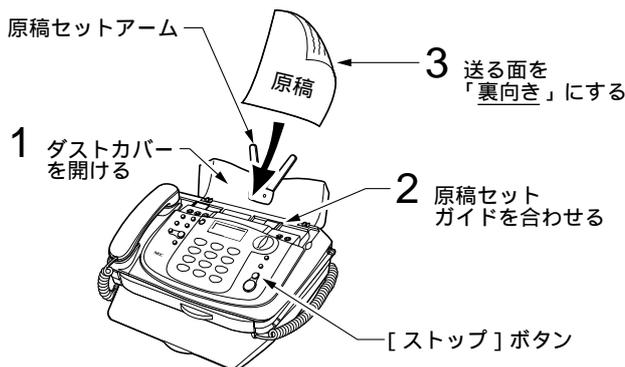
一度にセットできる原稿枚数は、お買い上げ時に付属されている記録紙と同じくらいの厚さで10枚までです。原稿セットガイドは、原稿の幅にきちんと合わせてください。原稿が斜めに入ったり、つまったりする原因になります。

3 送る面を「裏向き」にして、原稿を軽く差し込む

4 一番下の原稿が自動で約3cm引き込まれる

5 これで原稿がセットできました

ファクスを送る▶p37 コピーを取る▶p41



セットした原稿を取り除きたい

[ストップ] ボタンを押すと、原稿が排出されます。無理に原稿を引き抜かないでください。原稿読み取り部に傷がつく場合があります。

11枚以上の原稿を送りたい

何回かに分けて送ってください。コピーやファクス送信中に原稿を追加すると、原稿がつまったり送信もれが出たりする原因となります。

コピーしてはいけないもの

個人で使用する目的でも、法律でコピーが禁止されているものがあります。▶p41

写真や小さい文字の原稿のとき

画質モード

文字の小さい原稿や、写真のように濃淡のある原稿を鮮明にファクスしたりコピーをとったりすることができます。送信やコピーの前に画質モードを設定してください。

画質モードの決めかた

下の表を参考に、画質モードを決めてください。

お買い上げのとき：フツウ

画質モード	原稿の状態
フツウ (普通)	文字がこのくらいの
チイサイ (小さい)	文字がこのくらいの大きさの
コマカイ (細かい)	文字がこのくらいの大きさのときに
シャシン (写真)	写真のとき 
64階調 ハーフトーン	

- 「コマカイ」「シャシン」に設定すると「フツウ」や「チイサイ」に比べ送信に時間がかかります。また、黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある原稿は送信に時間がかかります。
- 色地の原稿を送るときは「フツウ」または「チイサイ」に設定してください。「コマカイ」「シャシン」で送ると送信時間が極端に長くなることがあります。
- 「コマカイ」に設定した場合、相手機種によっては「チイサイ」で送信することがあります。
- 「シャシン」に設定したとき、白い部分にゴマ模様の記録が出たら、読み取り濃度を薄くしてみてください。ファクスやコピーの読み取り濃度を変える ▶ p58

画質モードを選ぶ

- コピーのときは「フツウ」に設定しても「チイサイ」でコピーされます。

1 原稿をセットする

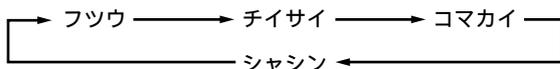
フツウ

現在の画質モードが表示されます

原稿セットのしかた 前のページを参照してください。

2 画質モードを押すごとにモードが切り替わる

原稿をセットしていない状態で [画質] ボタンを押したときは、2秒以内にボタンを押して画質モードを選んでください。2秒を過ぎると時刻表示になり、最後に表示されていた画質モードに設定されます



ファクスを送る

いろいろなファクスの送りかたがあります。

- 原稿は自動的に排出されます。一時的に止まるがありますが、無理に引き抜かないでください。
- 相手がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの前稿を送信すると、A4サイズに縮小して送信されます。
- 相手の機種によっては送信時間が長くなる場合があります。

ファクスを自動で送る

自動送信



番号を押し間違えたら [保留/クリア] ボタンを押し、最初からやり直してください。

電話帳を使って相手先を選びたい

相手の電話番号を入力する代わりに [] または [] を押して相手先を選びます。

らくらく電話帳で電話をかける ▶ p29

途中で送信をやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。もう一度押すと、原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度押してください。

“サイハッコ マチ 1カイメ” と表示された

オートリダイヤルが働き、1分間隔で5回まで自動的にかけ直します。それでも送信できないときは不達レポートがプリントされます。送信できなかった ▶ p38

自分の名前や電話番号などを相手の記録紙にプリントさせる

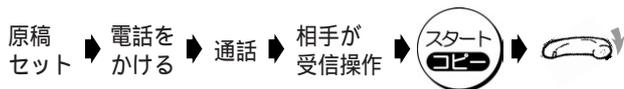
発信元記録 ▶ p52

海外にファクスを送りたい

海外にファクスを送るとき ▶ p58

相手と話してから送る

手動送信



送信したあと、続けて話をしたい 受話器を戻さないでください (相手も)。

相手が受信操作するより先に [スタート/コピー] ボタンを押した

相手が受信操作をすれば送信できます。

相手が電話に出ず、受話器から「ピーヒョロヒョロ」という音がした

相手のファクスが自動受信になっています。そのまま [スタート/コピー] ボタンを押せば送信できます。

みんなに送信する

同じ原稿を複数の相手先へ1回の操作で送ることができます。相手先は最大10件まで指定できます。メモリに蓄積できる原稿は、画質モード(▶p37)が「チイサイ」のとき、A4判(700字程度)原稿で約10枚です。

- フルダイヤルで入力した場合は[みんなに送信]ボタンを押すと自動的に原稿をメモリに蓄積し、一宛先のメモリ送信を行います。
- 指定できるのは、らくらく電話帳に登録している相手先だけです。らくらく電話帳に登録する▶p30
- DIALにあらかじめ登録されている番号には送ることができません。
- ハンドスキャナで読み取った原稿は「みんなに送信」はできません。

1 原稿をセットする

画質

2 ● を押し、画質モードを選ぶ



3 <電話帳> で相手先を表示させる

みんなに送信

4 ● を押す

相手先件数

相手先を間違えた [<] または [>] を押し、取り消したい相手先を表示させ [保留 / クリア] ボタンを押してください。

5 手順3~4をくり返し、送りたい相手先をすべて選ぶ



6 ● を押す

セットした原稿をいったんメモリに記憶して、指定した順に送信を開始します

7 送信が終わると、「みんなに送信レポート」が出力される

“ツウシン イジョウ”と表示された

“ツウシン イジョウ”と表示された相手先への送信をやめ、次の相手先へ送信を開始します。

“メモリ フル”と表示された

原稿を読み取り中にメモリがいっぱいになると「ピー・ピー…」と音がして“メモリ フル”と、読み取り中のページが表示されます。読み取りが終わったページまでを送信するときは[スタート/コピー]ボタンを押してください。何もしないまま60秒経過すると自動で送信します。送信をやめるときは[ストップ]ボタンを押してください。

1枚目の原稿を読み取り中に“メモリ フル”となった場合は、みんなに送信はできません。自動または手動で送ってください。

ファクスを自動で送る▶p37
相手と話してから送る▶p37

みんなに送信レポート

宛先が1箇所だけのとき

- みんなに送信レポートは出力されません。
- 送信できなかったときは、不達レポートが出力されます(下記)。

宛先が2箇所から10箇所のとき

- みんなに送信レポートが出力されます。
- 送信できなかったときは、みんなに送信レポートに通信結果としてプリントされます。不達レポートは出力されません。

プリント例

ミンナニ ソウシン レポ ート			
2000. 8. 1 13:52			
ニッポ ンデ ンキ			
ウケツケ ニチジ	アイ テ サ キ ス	モード	マイズ
8.01 13:43	10		03
ソウツツサキ			
[イトウ]O.K.	[サトウ]O.K.
[カトウ]O.K.	[タナカ]O.K.
[キクオ]O.K.	[ヤマト]O.K.
[30]O.K.		
フタツツサキ			
[ウダ]ハナシチュウ	[コバ ヤシ]チュウダ ン
[ニシムラ]ツウシン イジ ヨウ		

送信できなかった(不達レポート)

自動で不達レポートがプリントされます。不達レポートを出力「する」「しない」を設定できます。

▶p59

プリント例

フタツ レポ ート					
2000. 8. 1 14:33					
ニッポ ンデ ンキ					
ツウシン カイシ ニチジ	ツウシン ジ カン	アイ テ サ キ	モード	マイズ	ツウシン ケツカ
8.01 14:33	0 16	カトウ		03	0
ツウシン イジ ヨウ					

ツウシン ケツカ
ツウシン イジ ヨウ

通信結果の意味

ハナシチュウ

- 相手先が通話中である

ヨビダシ

- 相手先から通話予約などで呼び出しを受けた

チュウダ ン

- 通信中に(自分が)中断操作をした

ムオウトウ

- 相手先が受信できない状態になっている
- 相手先が電話に出ない
- 電話回線が正しく接続されていないが、電話回線接続コードが断線している恐れがある

ツウシンイジョウ

“ツウシン イジョウ”が表示されたとき▶p88

ファクスを受ける

ファクスは、設定によって自動で受けたり、通話のあとに手で受けたりすることができます。

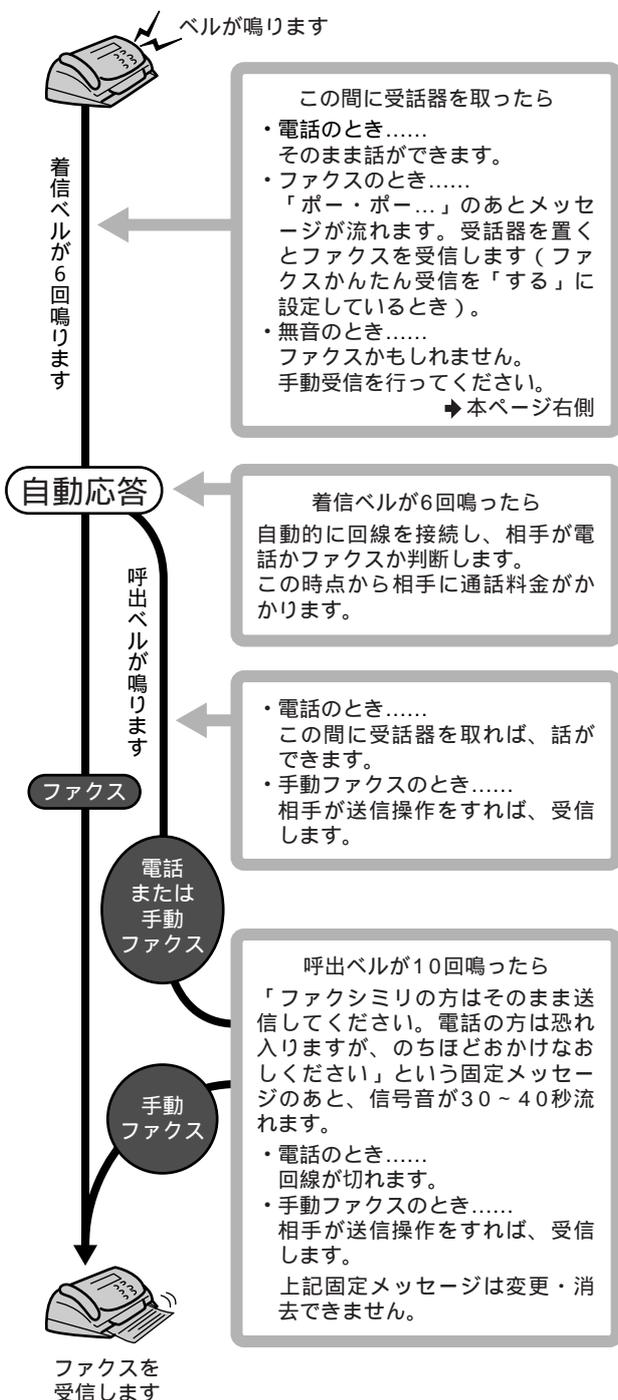
- 受信した文書は、記録紙スタックに10枚以上ためないでください。また、記録紙カセットのカバーに、シールなどを貼り付けしないでください。記録紙づまりの原因になります。

自動で受ける

お買い上げのとき：ファクス/電話自動切替する

本機が自動で電話をつなぎ、相手が電話かファクスかを判断します。ファクスのときは自動的に受信します。電話のときは呼出ベルが鳴ります。

ファクス/電話自動切替のしくみ



- 「留守」や「おやすみモード」にセットしたときは、電話のつながりかたやベルの鳴りかたが異なります。
「留守」をセットすると▶p45
- 電話がつながると、相手の受話器から聞こえる呼出音が少し変わり、ここから相手に通話料金が掛かります。また、つながった時点でメッセージを流すことができます。電話をかけてきた相手にメッセージを流す▶p56

ベルの回数を変えたい

- 着信ベル回数を変える▶p54
- 呼出ベル回数を変える▶p54

ベルを鳴らさないで受信したい

- 無鳴動着信▶p54

自動切替をやめたい

- いつでも電話で受けたい方...電話モード▶p55
- いつでもファクスで受けたい方...ファクス専用モード▶p55

メモリーオーバーによる通信異常が多発するとき

本機は、ファクス受信中にインクフィルムや記録紙がなくなってもメモリー代行受信が働くように、いったんメモリーに蓄積しながらプリントしています。ただし、受信できるメモリー容量を超えるデータ量の原稿が送られてくると、メモリーオーバーとなり受信できません。このようなことがひんぱんに起こるときは、以下の操作を行ってください。

- 不要な用件を消す(▶p47)
- メモリー受信「しない」に設定する(▶p59)

手動で受ける

ファクスかんたん受信を「しない」に設定したときは、手動で受信してください。



ファクスかんたん受信とは...

電話に出たとき、相手がファクスだった場合には「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れます。メッセージに従い受話器を置くと、自動的にファクスを受信できる機能です。メッセージが流れる前に受話器を置くと、回線が切れて受信できません。メッセージが流れてから受話器を置いてください。

ただし、以下の場合には、ファクスかんたん受信できません。手動で受信してください。

- 相手が無音のとき
- こちらから電話をかけたとき

ファクスかんたん受信▶p53



ファクスがかかってきたとき



話をしてから受信するとき



受信したあと、続けて話したい 受話器を戻さないでください(相手も)。

準備

電話

ファクス/コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバーディスプレイ

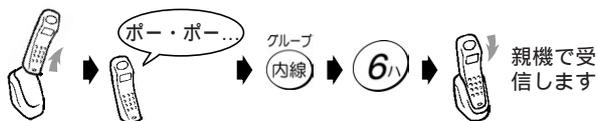
キャッチホン/ダイヤルイン

こんなときは

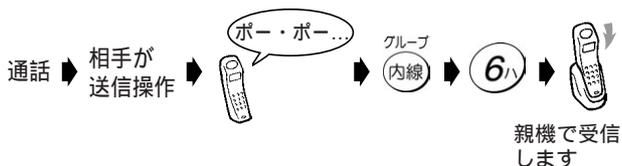


・受信したあと、続けて話をすることはできません。

ファクスがかかってきたとき



話をしてから受信するとき



「ポー・ポー...」という音が聞こえない

相手の機種によっては聞こえないことがあります。手動受信をしてみてください。手動で受ける ▶ p39

「ポー・ポー...」のあとメッセージが流れる

「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れるときは、ファクスかんたん受信が働いています。自動でファクスを受信しますので、受話器を戻してください。お買い上げ時はファクスかんたん受信を「する」に設定されています。ファクスかんたん受信 ▶ p53

相手が送信する前に受信操作をした

相手が送信操作をすれば、受信できます。

送られてきた文書をメモリが記憶する

メモリ代行受信

こんなときにメモリが代わって受信します。

- ・記録紙がセットされていない
- ・記録紙がつまっている
- ・インクフィルムがない
- ・カバーが開いている

・メモリの残りが少ないと、文書を記憶できないことがあります。
 ・メモリがいっぱいのときは着信ベルが鳴り続け、メモリ代行受信できません。不要な用件などを消してください。
 不要な用件を消す ▶ p47

メモリ代行受信されると、ディスプレイには下記のように表示されます。

表示例

普通紙モードのとき

フツウシ イレテクダサイ

感熱紙モードのとき

カンネツシ イレテクダサイ

↑ ↓ 交互に表示

メモリジ ュシンプンショ アリ

↑ ↓ 交互に表示

メモリジ ュシンプンショ アリ

記憶された文書は、新しい記録紙をセットしたり、紙づまりを直すと、自動的にプリントされます。

記憶できる文書量

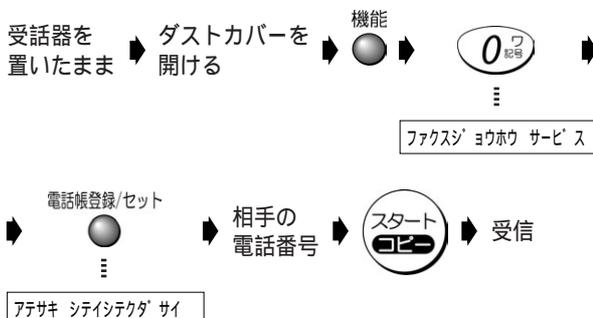
相手が画質モードを「普通」で送信したとき、A4(700文字程度)の原稿を約20枚(最大10文書)記憶できます。ただし、原稿の内容によっては少なくなることがあります。

ファクス情報サービスを利用する

色々な情報をファクスで取り寄せることができます。

・ファクス情報の内容や情報の提供方式については、各サービスの提供元にお問い合わせください。

ポーリング方式のとき



ポーリング方式とは...

相手先にあらかじめ用意されている原稿を、受信側から操作して受信する機能です。

ガイダンス方式のとき

ガイダンス方式には、次の2つの利用方法があります。
 ・ガイダンスが流れている間に情報番号などを入力できる方法
 ・ガイダンスのあと「ピツ」という音が聞こえてから情報番号などを入力する方法
 利用するファクス情報サービスの利用方法に合わせて入力してください。



ダイヤル回線を使っている

情報番号などをトーン(プッシュ)信号で入力する必要があるときは、トーン信号に切り替えてください。
 トーン信号に切り替える ▶ p35

コピーを取る

- プリント中に記録紙カセットを引き抜かないでください。記録紙づまりの原因となります。
- 原稿は自動的に排出されますので、無理に引き抜かないでください。

1部コピーしたい シングルコピー _____

1 記録紙スタッカを引き出す

2 原稿をセットする

3 画質
● を押し、画質モードを選ぶ

4  を押し

この状態で約5秒間何もしないと、自動的にコピーを開始します

5 もう一度  を押し

2部以上コピーしたい マルチコピー _____

1 記録紙スタッカを引き出す

2 原稿をセットする

3 画質
● を押し、画質モードを選ぶ

4  を押し

5 **ダイヤルボタンを押し、
コピー部数を入力する**
2~30部まで入力できます。
入力後、約5秒間何もしないと、自動的にコピーを開始します

6  を押し
⋮

B4の原稿をコピーすると

A4に縮小してコピーされます。

A4 / B4の定型を超える長さの原稿の場合

定型を超えた部分はプリントされません。原稿が縦方向に長い場合は、ハンドスキャナを使い、何回かに分けてコピーしてください。ハンドスキャナでコピーする ▶ p43

途中でコピーをやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。

コピーしてはいけないもの

個人で使用する目的でも、法律でコピーが禁止されているものがあります。

- 貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙などは、外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。絶対にコピーしないでください。
- 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真の著作物は、個人的にまたは家庭内などの限られた範囲内で使用するなど、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーが禁止されています。
- パスポートや免許証、民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券などのコピーも政府の指導により注意が呼びかけられています。

準備

電話

ファックス / コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバーディスプレイ

キャッチホン / ダイヤルイン

こんなときは

ハンズキャナを使うには

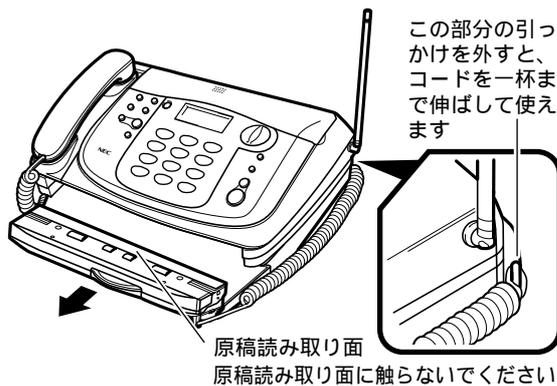
ここでは、ハンズキャナを使ったコピーやファクスのしかたを説明しています。

ハンズキャナの取り外し/取り付け

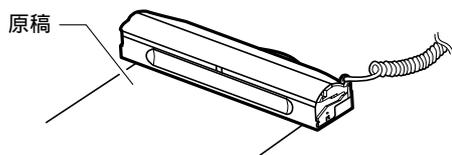
- 使用したあとは、必ず本体に戻してください。ハンズキャナは、本機の前稿読み取り用として使います。
- ハンズキャナを落としたり、固いものにぶつけないでください。
- 原稿読み取り面は汚さないでください。汚れたら清掃してください。ハンズキャナの清掃 ▶ p86

取り外しかた

1 ハンズキャナを手前に引き抜く



2 ハンズキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる



取り付けかた

- ハンズキャナのコードをはさまないようにしてください。断線の原因となります。

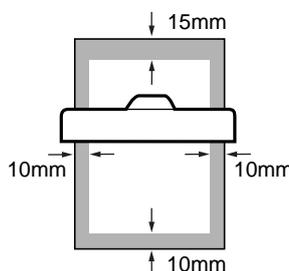
原稿読み取り面を上に向けて、本体に押し込む



ハンズキャナの使いかた

本や、親機にセットできない原稿 (▶ p36) などをコピーしたり送信したりできます。

読み取れる原稿サイズ



幅	B4サイズまで*
長さ	B4サイズまで*

*B4 A4縮小の読み取り可能な最大サイズで、等倍の場合はA4サイズまでです。

読み取りマークを原稿の先端に合わせて読み取りをしても、図の■部分は読み取れないことがあります

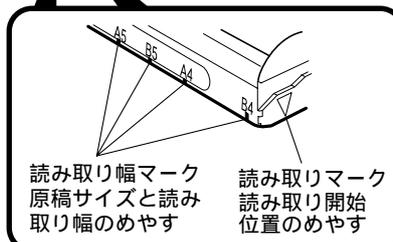
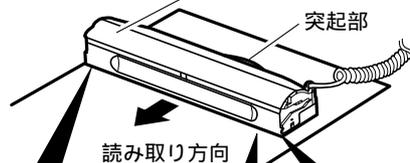
- 次のような原稿には使わないでください。きれいに読み取れなかったり、本機が故障する原因となります。
 - 表面に凹凸のある原稿
 - コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
 - 表面が汚れている原稿
 - インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- コピーしてはいけないものがあります。▶ p41
- 読み取り濃度を設定するときは、ハンズキャナを取り外す前に設定してください。ファクスやコピーの読み取り濃度を変える ▶ p58

ハンズキャナの置きかた/動かしかた

- ハンズキャナは、斜めや逆に動かすとうまく読み取れません。読み取り方向に、まっすぐ動かしてください。



読み取り方向 (動かす方向) はここに表示されています



下が透けて見える原稿を読み取りたい

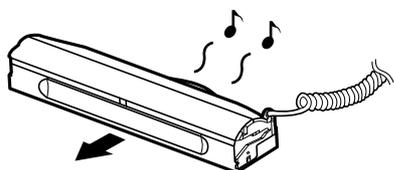
フィルムやトレーシングペーパーなどは、白い紙の上に置いてから読み取ってください。

ハンドスキャナでコピーする

- 1 ハンドスキャナを取り外す
原稿を拡大 / 縮小することもできます ▶ p44
- 2 ハンドスキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる
- 3 原稿に合わせて画質を選ぶ
画質
● を押しごとに切り替わります
チイサイ ← → シャジン

- 4  を押す コピー チュウ A4 チイサイ

- 5 ハンドスキャナを動かす



動かすと、スピードを表すメロディが流れます。メロディを止めたい ▶ p44

30秒以上動かさないと 読み取りを中断します。

メロディが流れているときは メロディの速さに関係なく正常に読み取れます。

「ピッピッ…」と音がする 正常に読み取れていません。

- 6 読み取りが終わったら  を押す

[ストップ] ボタンを押さないままハンドスキャナを取り付けると ハンドスキャナのローラが回り、記録紙の後端に原稿とは違うものをプリントする場合があります。必ず[ストップ] ボタンを押してください。

- 7 プリントが終わるまで待つ

ハンドスキャナの原稿読み取り面のランプが消灯したあと、プリントが終わります

- 8 ハンドスキャナを元通りに取り付ける

ブザーが鳴り「メモリ フル」と表示された

しばらくするとコピーが可能になります。

A4 / B4の定型を超える長さの原稿の場合

定型長の読み取りを超えると「ピーピーピッ」と音が鳴り自動的に読み取りを終了します。

定型を超えた部分はプリント（送信）されません。原稿が定型縦方向に長い場合は、ハンドスキャナで、何回かに分けて読み取ってください。

ハンドスキャナでファックスを送る（▶本ページ右側）ときも同様です。

ハンドスキャナでファックスを送る

- 電話で話したあとに、続けてハンドスキャナで読んだ原稿を送ることはできません。
- 送信が終わると、メモリの内容は消去されます。
- 送信中に通信異常が起きた場合、メモリの内容は消去されます。このときは最初からやり直してください。

- 1 ハンドスキャナを取り外す
原稿を拡大 / 縮小することもできます ▶ p44
- 2 ハンドスキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる

- 3 原稿に合わせて画質を選ぶ

画質
● を押しごとに切り替わります
チイサイ ← → シャジン

- 4 相手先の番号をダイヤルする

- 受話器を置いたままダイヤルします
- 電話帳を使って相手先を指定することもできます
らくらく電話帳で電話をかける ▶ p29

- 5  を押す コピー チュウ A4 チイサイ

- 6 ハンドスキャナを動かす
動かすと、スピードを表すメロディが流れます

30秒以上動かさないと 読み取りを中断します。

「ピッピッ…」と音がする 正常に読み取れていません。

- 7 読み取りが終わったら  を押す

- 8 プリントが終わるまで待つ

- 9 プリント内容を確認する 1ソウシ 2トリケシ

- 10 送信して良ければ  を押す

読み取り直したい [2] (トリケシ) を押し “ショウキョ シマシタ” “ヨミトリマチ A4 チイサイ” と表示されたら、手順5からやり直してください。

送信をやめたい [ストップ] ボタンを押してください。

- 11 ハンドスキャナを元通りに取り付ける
送信中に取り付けても中断はされません

B4サイズの原稿を送りたい

相手がB4の用紙を使っている場合、ハンドスキャナでB4サイズの原稿は送れません。A4サイズに縮小して送信されます。あらかじめ複写機でコピーしておき、親機にセットして送信してください。

“サイハッコ マチ 1カイメ” と表示された

オートリダイヤルが働き、1分間隔で5回まで自動的にかけ直します。それでも送信できないときは不達レポートがプリントされます。送信できなかった ▶ p38

原稿を拡大 / 縮小する

ハンドスキャナで送信やコピーをするときは、原稿を拡大または縮小することができます。

1 ハンドスキャナを取り外す

2 ダストカバーを開け、

機能

● を押す

ヨミトリキロクハハ A4 A4
トウバ イ : 100%

3  を押し、倍率を選ぶ

等倍	: A4	A4
拡大115%	: B5	A4
拡大141%	: A5	A4
縮小 82%	: B4	A4

電話帳登録/セット

4 ● を押す

5 ファクス、またはコピーする

ハンドスキャナでファクスを送る → p43

ハンドスキャナでコピーする → p43

読み取り時のメロディを流す / 止める

お買い上げのとき : 流す

原稿を読み取るときにメロディを流したり、止めたりすることができます。

1 ハンドスキャナを取り外す

2 ダストカバーを開け、

機能

● を2回押す

メロディ ハンド スキャナ _x

3  を押し、カーソルを合わせる

_x : メロディを流す
x : メロディを流さない

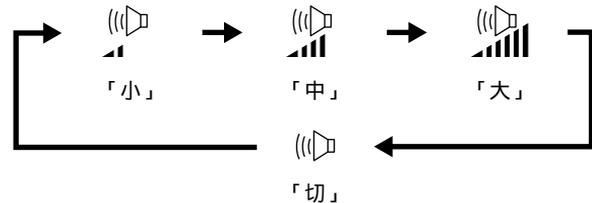
電話帳登録/セット

4 ● を押す

5 ハンドスキャナを元通りに取り付ける

メロディの音量を調整したい

メロディが流れているときに [音量] ボタンを押します。



メロディを「流す」にしたのに鳴らない

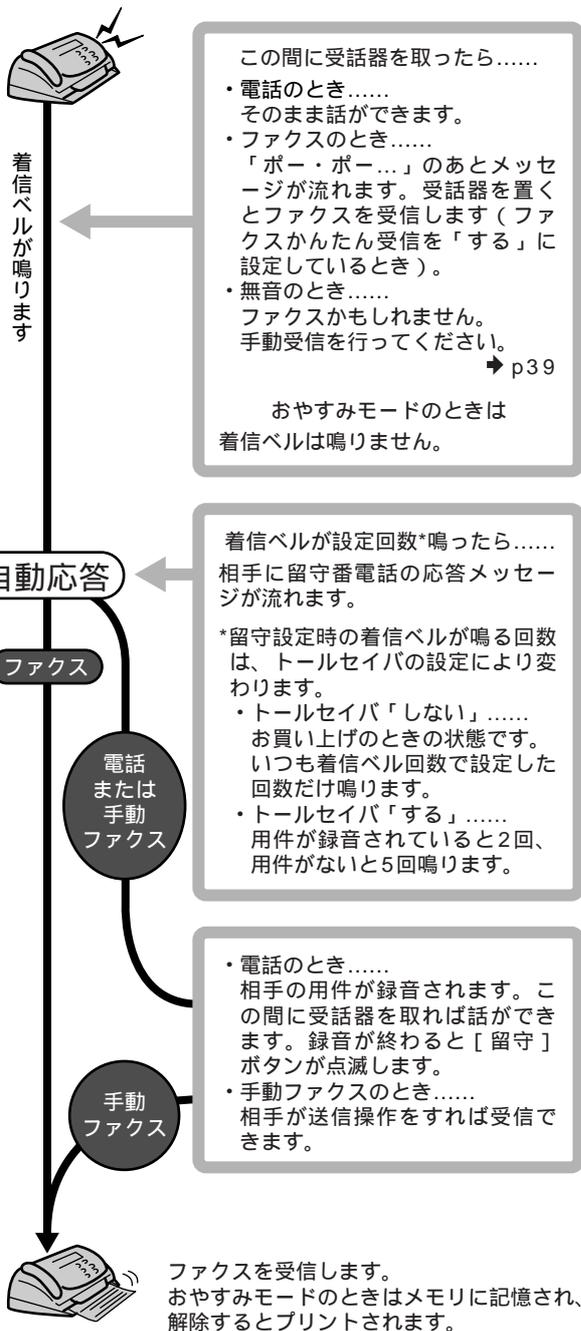
モニタスピーカ音量を「切」にすると、メロディ音も鳴りません(上図を参照)。

留守電を使うには

ここでは、留守電のいろいろな使いかたやおやすみモードについて説明しています。

「留守」をセットすると

外出して電話に出られないときに、相手の用件を録音することができます。
相手がファクスのときは自動で受信できます。



着信ベルの鳴る回数が違う

トールセイバを「する」にしているときは、すでに録音された用件があると2回鳴って留守機能が働きます（用件がないときは5回）。
トールセイバを「しない」にしているときは、用件の有無にかかわらず、着信ベルの設定されている回数だけ鳴ります。

トールセイバ ▶ p52
着信ベル回数を変える ▶ p54

外出先から操作したい

外出先から「留守」をセットする ▶ p48
外出先から用件を聞く ▶ p49

用件が録音されたら、すぐ知りたい

用件が録音されたら外出先に通知する ▶ p49

録音できる時間

1件につき最大3分、合計で約15分まで録音できます（合計15分を超えない限り最大30件）。この時間には、自分で録音した応答メッセージの時間も含まれます。

留守にセットすると

無鳴動着信やファクス専用モードに設定していても、左の動作になり、留守設定中は着信ベルが鳴ります。

電話モードでお使いのとき

必ずトールセイバを「する」に設定してください。▶ p52
トールセイバを「する」にしないと留守機能が動きません。

本機の固定応答メッセージの種類

応答メッセージは、電話がかかってきたときの本機の状態によって異なります。

• 通常
「ただいま留守にしております。電話の方は、ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は、そのまま送信してください」

通常の応答メッセージだけは、自作応答メッセージに変えることができます。応答メッセージを録音/消去する ▶ p47

以下の応答メッセージは固定応答メッセージのため、変更・消去できません。

- 用件は録音できないが、ファクスは受信できるとき（用件がいっぱいのとき）
「ただいま留守にしております。ファクシミリの方は、そのまま送信してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」
- 用件は録音できるが、ファクスは受信できないとき
「ただいま留守にしております。電話の方は、ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」
- 用件の録音も、ファクスの受信もできないとき（メモリがいっぱいのとき）
「ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」

「留守」のセット / 解除

「留守」をセットしようとしたらメッセージが流れる

「用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください」と流れたときは「留守」をセットすることができません。
「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください」と流れたときはすぐに用件がいっぱいになります。不要な用件を消去してください。不要な用件を消す ▶ p47



「留守」をセットする



▶ [留守] ボタンが点灯し、
応答メッセージが聞こえる
用件が残っていると点滅します

アウトメッセージ コテイ ルスセッテイ

[留守] ボタンを押してもメッセージが聞こえない

用件再生時の音量が「切」になっていませんか？
モニタスピーカと留守電の再生音量 ▶ p35
応答メッセージが正しく録音されていないことが考えられます。もう一度録音し直してください。
応答メッセージを録音 / 消去する ▶ p47

自分で録音した応答メッセージを選びたい

自分で録音した2種類の応答メッセージのどちらかを選びたいときは、応答メッセージが流れている間に [<] または [>] を押し、応答メッセージを選びます。

本機の固定応答メッセージに戻したい

自分で録音した応答メッセージを消去してください。
応答メッセージを録音 / 消去する ▶ p47

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

らくらく電話帳に登録している相手にだけ、自作メッセージで応答できます。▶ p71

「留守」を解除する

- ・録音された用件が自動で再生されます。
- ・用件が1件再生されるごとに、録音された月日と時間が音声で流れます(タイムスタンプ)。
- ・用件が全部再生されると、自動的に止まります。途中で止めたいときは[ストップ] ボタンを押してください。

用件があると
[留守] ボタンが
点滅しています



10/1 12:00 2
ルスセッテイ

ヨウケンサイセイ

用件の件数

▶ 「用件は 件です」
用件が再生される ▶ 「用件は以上です」 ▶ [留守] ボタン
が消灯する

サイセイチュウ 1/2

サイセイシュリョウ****...

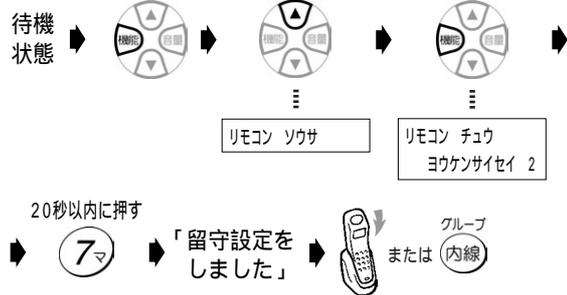
1秒ごとに“*”が表示されます

用件がないときは「用件はありません」というメッセージが流れます。



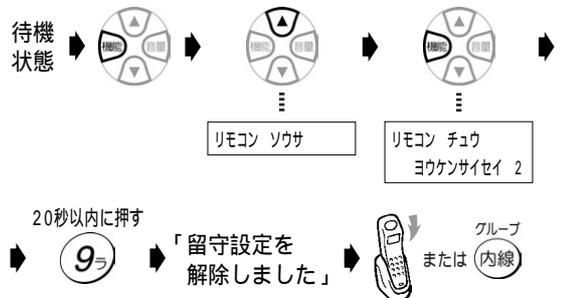
・子機で「留守」セットするときは、自作
応答メッセージを変更することはできません。

「留守」をセットする



[7] を押す前に「ビッピッピ」と音がして待機状態に戻った
最初から操作し直してください。また [機能] ボタンを押して
から20秒以内に [7] を押してください。

「留守」を解除する



[9] を押す前に「ビッピッピ」と音がして待機状態に戻った
最初から操作し直してください。また [機能] ボタンを押して
から20秒以内に [9] を押してください。

録音された用件を聞く

録音された用件は、消去するまで何回でも聞くことができます。
通話録音した内容も、同時に再生されます。また、留守設定中でも用件を聞くことができます。



・モニタスピーカ音量が「切」になっていると聞こえません。
モニタスピーカと留守電の再生音量
▶ p35

▶ 再生



用件が
再生される

ヨウケンサイセイ

サイセイチュウ 2/3

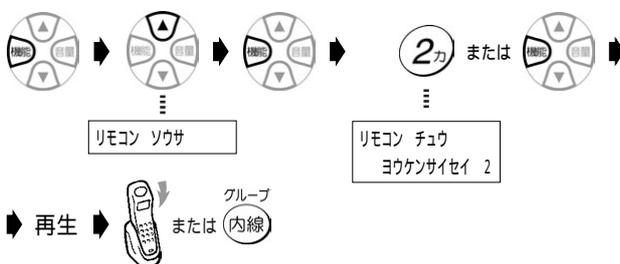
サイセイシュリョウ****...

通話中の相手に用件を聞かせたい

通話中の相手に録音内容を聞かせる ▶ p34

親機で再生中のボタン操作

ボタン	本機の動き
▶再生 	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
1 	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
3 	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
ストップ 	再生を止めます。(そのあとに[再生]ボタンを押すと、1件目から再生します)
消去 	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後「消去しました」というメッセージが流れます。



子機で再生中のボタン操作

ボタン	本機の動き
1 	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
2 	高速で再生します。高速再生中に押すと、通常の再生速度に戻ります。
3 	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
8 	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、「消去しました」というメッセージが流れます。
呼出音 # 	再生を止めます。(そのあとに[2]を押すと、1件目から再生します)

不要な用件を消す

用件は、消去するまで何回でも聞くことができます。ただし、用件を残したままにしていると、録音できる時間が短くなります。不要な用件は消去しましょう。



特定の用件だけを消す



聞き終わった用件を一度に消す

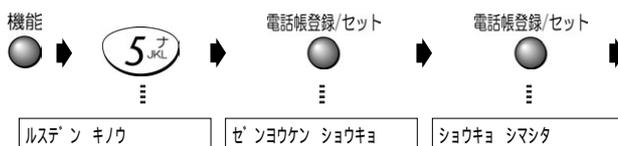
一度も再生しなかった用件は消去されません。少しでも再生した用件は消去されます。

再生終了後“*” → 消去 → 「再生済みの用件が表示(6秒間) → 消去しました」

サイセイチュウ****...

すべての用件を一度に消す 全用件消去

一度も再生していない用件もすべて消去されます。



「消去しました」



特定の用件だけを消す

消去したい用件を再生中 → 8 → 「消去しました」

聞き終わった用件を一度に消す

再生終了後、「ピッピッ...」(6秒間) → 8 → 「再生済みの用件を消去しました」と聞こえている間に

応答メッセージを録音/消去する

「留守」をセットしたとき、相手に流す応答メッセージを自分で録音したり、消去したりできます。

- 2種類の応答メッセージを録音できます。録音時間は、それぞれ最大20秒までです。
- 留守設定中でも応答メッセージを録音できます。
- 録音していないときは、本機の固定応答メッセージが流れます。→ p45

- 本機の録音方式は、人間の声の音域に合わせた設定になっています。いっしょに音楽を録音することはおすすめできません。
- 本機の固定応答メッセージは消去できません。

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

相手に応じて応答メッセージを変えることができます。電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答する → p71

本機の固定応答メッセージに戻したい

自分で録音した応答メッセージを消去してください。

外出先から用件を聞く

- ・プッシュ信号を出せる電話機で操作してください。
- ・用件再生終了後、何もしないで20秒経つと、電話が自動的に切れます。
- ・外出前に「留守」をセットしておいてください。
- ・携帯電話やPHSから用件を聞くときは、雑音が入らないように送話口を手でおおって操作してください。
- ・リモート操作で用件を聞いても、留守番電話の用件は消去されません。

本機に電話をかける → 応答メッセージ → [#] → 応答メッセージが止まる →

パスワードを入力 → [#] → 「パスワードが一致しました。用件再生は 件です」 → 用件再生 → 電話を切る

応答メッセージが止まらない パスワードを入力する前に、もう一度 [#] を押してください。

外出先から用件の有無をかんたんに知りたい

ツールセイバを「する」に設定してください。▶ p52

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

用件が再生されたあと、相手の番号が音声で聞こえます。

再生中に早送りや巻戻しをしたい

[リモート操作コード](下表)を押してください。

再生以外の操作をしたい

上記の操作の「パスワードを入力」 [#] 入力後、[リモート操作コード](下表)を押してください。

操作	リモート操作コード	本機の動き
巻き戻し	#1#	再生中に押すと、ひとつ前の用件を再生します。先頭の用件を再生中は、再生中の用件を再生します。
用件再生	#2#	用件を先頭から再生します。再生中に押すと、高速で再生します。高速再生中に押すと、通常の再生速度に戻ります。
早送り	#3#	再生中に押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
用件転送設定	#61#	用件転送を設定します。▶ p50
用件転送解除	#62#	用件転送を解除します。▶ p50
「留守」セット	#7#	「留守」をセットします。
用件消去	#8#	再生中に押すと、再生中の用件が消去されます。用件をすべて聞いたあと「ピッピッピッ…」と音がしている間(約6秒間)に押すと、再生済みの用件がすべて消去されます。
「留守」解除	#9#	「留守」を解除します。

リモート操作コード表を持ち歩きたい

p100の「外線リモート」の表をハンドスキャナでコピーし、ご活用ください。ハンドスキャナでコピーする ▶ p43

用件が録音されたら外出先に通知する

用件転送

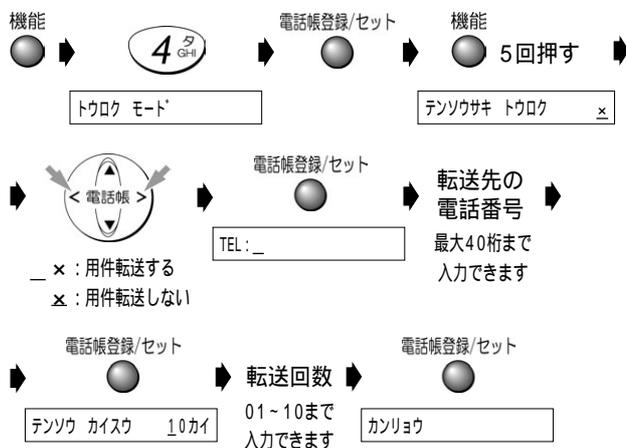
留守設定中に用件が録音されたとき、あらかじめ登録した携帯電話や外出先の電話機に通知することができます。

通知先を登録する

お買い上げのとき：しない

- ・通知先は1ヶ所だけ登録できます。
- ・通知先につながらなかったのために、用件転送を行う回数を指定できます(最大10回まで)。

- ・用件転送するときは、リモート操作の設定とパスワードの登録を必ず行ってください。▶ p48
- ・プッシュ信号が出せる電話機を通知先に指定してください。
- ・転送先がPHSの場合には、電波の届く範囲が狭いため、転送されないことがあります。
- ・録音された用件が6秒未満のときは転送されません。



転送先の電話番号を間違えた [<] または [>] でカーソル移動するか [保留 / クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

登録した電話番号や転送回数を変えたい

最初から登録し直すと、新しい登録内容に上書きされます。

ポケベルにメッセージを表示させたい

ポケベルのディスプレイにメッセージを表示させたいときは、転送先の電話番号を入力するとき、次のように入力してください。

- ・ダイヤル回線するとき

ポケベル番号 → [リダイヤル / ポーズ] → [*] → メッセージ番号 → [#I#]

- ・プッシュ回線するとき

ポケベル番号 → [リダイヤル / ポーズ] → メッセージ番号 → [#I#]

ポーズ：ポケベルのサービス会社につながったとき、音声案内が終わるまでの待ち時間を作るために必要です。音声案内の長さは、各サービス会社にお問い合わせください。[リダイヤル / ポーズ] ボタン1回で約3秒間のポーズが入ります。

- ・NTT DoCoMo... [リダイヤル / ポーズ] ボタン4~5回
- ・テレメッセージ... [リダイヤル / ポーズ] ボタン3回

メッセージ番号：ポケベルの説明書を参照してください。
登録できる桁数：ポケベル番号から最後の [#] までの合計が40桁までです。ポーズは [リダイヤル / ポーズ] ボタン1回で1桁に数えます。

用件転送をセット / 解除する

「用件転送先の登録」をすると「留守」のセット、解除と同時に用件転送がセット、解除されます。

用件が転送されない

次のようなことが考えられます。

- ・録音した用件が6秒未満だった
- ・おやすみモードになっている
- ・用件が録音されてから用件転送するまでの間に、停電などで本機の電源が切れた

用件転送をやめたい

用件転送「しない」を設定してください。
通知先を登録する ▶ p49

外出先から用件転送だけを解除したい

リモート操作コード [# 62 #] を押してください。

用件転送先での受けかた

 ・あらかじめリモート操作の設定と、リモートパスワードの登録が必要です。
リモート操作の設定とパスワードの登録 ▶ p48

1 ベルが鳴ったら電話に出る

2 「用件転送をします。パスワードを入れてください」というメッセージが聞こえる

パスワードを入力しないとメッセージが5回流れてもパスワードを入力しないと、自動的に電話が切れます。

3 メッセージが聞こえている間か、またはメッセージのあと3秒以内に [#] を押す

4 メッセージが止まる

メッセージが止まらない もう一度 [#] を押してください。

5 リモートパスワード（4桁の数字）を入力し、最後に [#] を押す

6 「パスワードが一致しました。用件は 件です」というメッセージが聞こえる

「パスワードを入れ直してください」とメッセージが流れる
[# I パスワード I #] と入れ直してください。3回間違えると電話が切れます。

7 用件が再生される

8 用件が終わったら電話を切る

再生中に早送りや巻き戻しをしたい

リモート操作コードを押してください。▶ p49

再生以外の操作をしたい

手順5で [パスワード] [#] 入力後 [リモート操作コード] を押してください。▶ p49

くり返し用件転送される

パスワードを入れる前に電話を切ると、回線によってはこのようなことが起こります。このときは左記の手順を最後まで行ってください。

転送先が話中のときやだれも電話に出ないとき

5回までは1分間隔、以降は30分間隔で、設定した回数まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、用件転送が止まります。
また、自動的にかけ直そうとしている間の待機中に別の用件が録音されたときは、最初に録音された用件に対する用件転送の回数分だけかけ直します。

おやすみモードのセット / 解除

おやすみモードにすると、留守セットしたときの動作となります。ただし着信ベルは鳴らず [おやすみ] ボタンが点滅します。またファクスを受信するとメモリに記憶されます。

時間帯を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。▶ p53

 ・おやすみモードのときは、留守電着信時のモニタ音やファクス受信終了時の「ピー」という音も出ません。
・子機優先着信が設定されている場合には、子機の着信ベルが5回鳴ります。
・メモリ残量を超える量の文書が送られてくると、残量を超えた分は受信できません。
・メモリに記憶された文書は、おやすみモードを解除するとプリントされます。

特定の人からかかってきたときだけ着信ベルを鳴らしたい
(ナンバー・ディスプレイを利用している場合)
とくていコール ▶ p71

「おやすみモード」をセットする

おやすみ



▶ [おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが点灯する

ルスセットイ

おやすみモードにしようとしたらメッセージが流れる

「用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください」や「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください」というメッセージが流れたら、不要な用件を消去してください。不要な用件を消す ▶ p47

「おやすみモード」を解除する

おやすみ



▶ ・用件があれば再生される
・受信したファクスがあればプリントされる
・ [おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが消灯する

「留守」をセットしたあと、おやすみモードにした

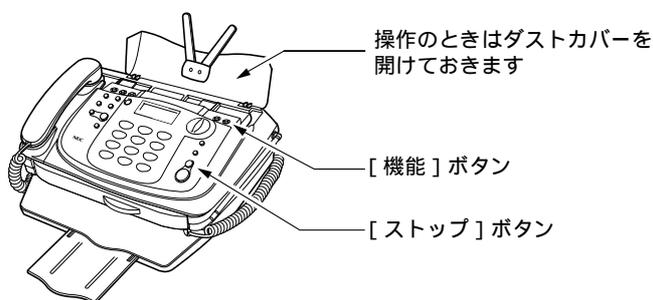
おやすみモードを解除しても、留守設定は解除されません。 [留守] ボタンを押したときは、おやすみモードと留守設定の両方が解除されます。

もっと便利に使うには

ここでは、もっと便利に使うためのいろいろな機能の登録や設定について説明しています。

操作について

本機の設定や登録は、ディスプレイの表示を見ながら行います。まず [機能] ボタンを押し、次に設定項目の番号を入力して各設定を行います。くわしい手順は各設定ごとの説明をお読みください。受話器を置いたままで操作してください。



・設定や登録を行う途中で、約90秒以上何も操作しなかったときは、待機状態に戻ります。

設定を途中でやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。

いろいろな設定

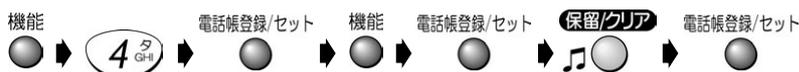
自分の電話番号の登録と回線種別の自動設定

自分の電話番号を登録すると、回線種別の自動選択機能が働き、自動で回線種別の設定ができます。ここで登録した電話番号は、ファクス送信中に相手先のディスプレイに表示されたり、相手の通信管理レポートなどにプリントされます。



- ・ここで登録した電話番号は、相手の記録紙にはプリントされません。発信元を相手の記録紙にプリントさせる → p52
- ・相手機種によっては、相手先のディスプレイなどに表示されないことがあります。
- ・この機能は、登録した電話番号に自動的に電話をかけて回線を選ぶ機能です。間違った電話番号を登録すると、正しく設定できません。
- ・ISDNターミナルアダプタに本機を接続している場合は、回線種別の自動設定はできません。手動で回線種別の設定をしてください。回線種別の手動設定 → p23
- ・「回線種別の自動設定はできませんでした。ご自分で設定してください」というメッセージが流れ、ディスプレイに「カイセンセツテイシテクダサイ」と表示されたら [ストップ] ボタンを押してから手動で回線種別の設定をしてください。回線種別の手動設定 → p23
- ・引越などで電話番号が変わったときは、もう一度登録をやり直してください。

自分の電話番号を消したい



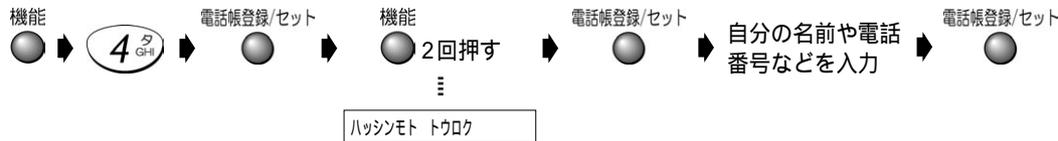
自分の名前や電話番号などを相手の記録紙にプリントさせる <発信元記録>

(お買い上げのとき: する(発信元未登録))

ファクスを送ったとき、相手の記録紙の各ページの最上部に、自分の名前や電話番号など(発信元)を自動的にプリントさせることができます。発信元をプリントさせると、相手側はどこからファクスがきたのかを簡単に知ることができます。

- 発信元をプリントさせるには、発信元の登録と発信元を相手の記録紙にプリント「させる」の設定が必要です。
- 発信元に登録できる文字は、カナ、数字、アルファベット、記号です。最大40文字(空白を含む)まで入力できます。

発信元を登録する



文字入力のしかたがわからないとき 文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

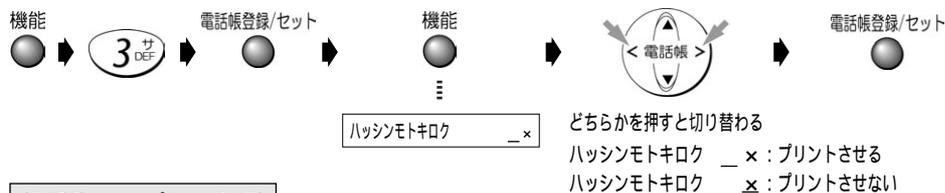
発信元を削除または変更したいとき 発信元を削除するときは、上記操作の「自分の名前や電話番号などを入力」で登録した内容を[保留/クリア]ボタンですべて消してから[電話帳登録/セット]ボタンを押してください。変更するときは、同手順で変更したい箇所に[<][>]でカーソルを合わせ[保留/クリア]ボタンで消し、修正してから[電話帳登録/セット]ボタンを押してください。

自分の電話番号もプリントさせたいとき 数字もすべて文字として入力してください。自分の電話番号の登録(→p51)を行っても、相手の記録紙にはプリントされません。文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

登録できたか確認したいとき システムリスト(→p62)をプリントしてください。

発信元をプリントさせる/させないを設定する(お買い上げのとき: させる)

・「させない」を設定すると、日付・時刻やページ番号もプリントされません。

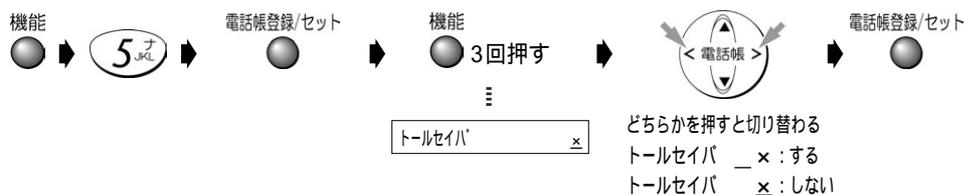


相手先でのプリント例



用件の有無を外出先から簡単に確かめる <トールセイバ> (お買い上げのとき: しない)

トールセイバとは留守番電話が応答するまでのベルの回数、用件が録音されているときは2回、録音されていないときは5回になる機能です。トールセイバを利用すると、留守設定時に外出先から用件の有無を簡単に確かめることができます。用件が録音されていないときは、呼出音を3回聞き終わってから電話を切ると、通話料金がかりません。



- 一度聞いた用件でも、残っていると(消去しない限り)トールセイバが働きます。
- 電話モード(→p55)でお使いの場合「する」に設定してください。「しない」に設定すると、留守設定をしても留守番電話に切り替わりません。
- 子機は親機より遅れてベルが鳴り始めるため「する」に設定して留守番電話の用件が録音されているときは、子機が鳴る前に着信して留守応答になることがあります。

時計を合わせる<時刻セット>

- ・時刻がずれてきたときや「かんたん時刻セット」をしなかったときに行ってください。（時計の精度は平均月差±60秒以内）
- ・時刻は24時間制で、年は西暦の下2桁を入力してください。月日や時刻が1桁のときは頭に0をつけてください。（例：2000年3月1日6時5分 0003010605と入力）



修正したいとき [<] または [>] を押して修正したい箇所にカーソルを合わせ、入力し直してください。

電話に出て相手がファクスだったときは簡単に受信する<ファクスかんたん受信>

（お買い上げのとき：する）

電話に出て相手がファクスのときは「ポーポーポー...」という音が聞こえ「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」とメッセージが流れます。このときは、受話器を戻すだけでファクスを受信できます。



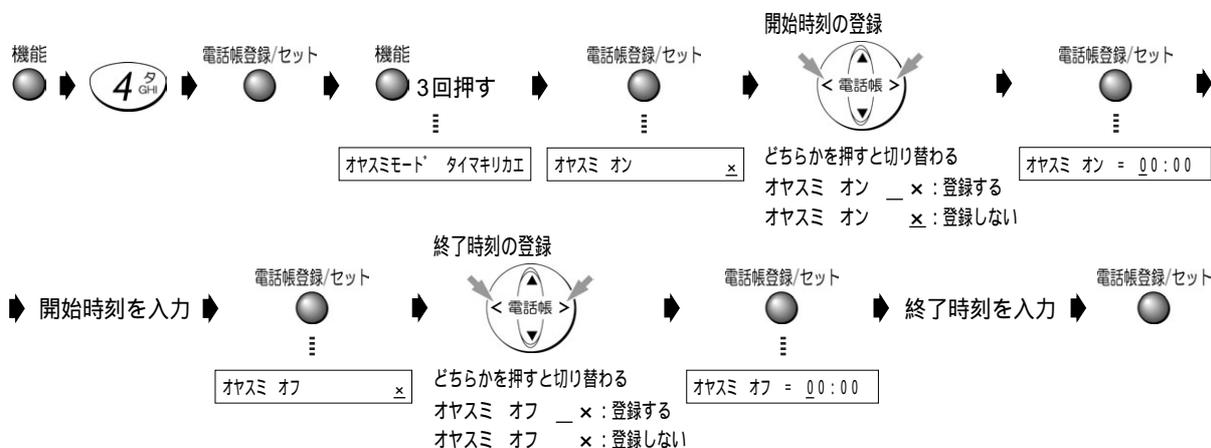
- ・相手が電話の場合でも、声質や音によってファクスの受信状態になることがあります。ひんぱんに起こる場合はファクスかんたん受信を「しない」に設定してください。
- ・ファクスかんたん受信を「しない」に設定した場合は、相手がファクスだったら親機では[スタート/コピー]ボタン、または子機では[グループ/内線]ボタンを押したあと[6]を押すと受信できます。

いたずらファクスでお困りのとき

ファクスかんたん受信を「しない」に設定してください。

おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定する（お買い上げのとき：未設定）

- ・おやすみモードに自動で切り替わる時刻（開始時刻）と自動で解除される時刻（終了時刻）を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替わります。
- ・時刻は24時間制で入力し、1桁のときは頭に0をつけてください。（例：6時 06と入力）



時刻の入力を間違えたとき [保留/クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

- ・開始時刻だけを設定した場合、解除は手動で行ってください。終了時刻だけを設定した場合、手動でおやすみモードに切り替えてください。
- ・留守録の用件がいっぱい（メモリフル）のときは、おやすみモードに切り替わりません。不要な用件を消去してください。不要な用件を消す ▶ p47

保留メロディを変える (お買い上げのとき：保留メロディ1「聖者の行進」)

電話を保留したときに相手に流すメロディ音を「聖者の行進」または「茶色の小瓶」から選べます。

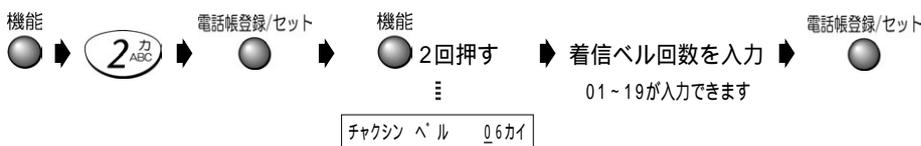


設定した保留メロディを確認したいとき

[オンフック] ボタンを押してから [保留/クリア] ボタンを押してください。保留メロディを確認したら [保留/クリア] ボタンを押してから [オンフック] ボタンを押してください。

着信ベル回数を変える (お買い上げのとき：6回)

- ・ファクス/電話自動切替で、自動的に回線が接続されるまでに鳴る着信ベルの回数(1~19回)を設定できます。
- ・入力する回数が1桁のときは、頭に0を付けて2桁にしてください。(例：8回 08と入力)



着信ベル回数の入力を間違えたとき [保留/クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

- ・着信ベルが設定された回数鳴ると、回線が接続され、相手側に料金がかかります。
- ・着信ベルの回数は、なるべく9回以下で設定してください。10回以上に設定すると相手がファクスを自動送信したとき、受信できないことがあります。
- ・「無鳴動着信する」に設定していると、着信ベル回数を変えても反映されません。「無鳴動着信しない」に設定し直してください。無鳴動着信▶本ページ下
- ・KDDIの -ALPHA5を利用するときは、9回以下に設定してください。10回以上に設定するとオンライン通信ができないことがあります。
- ・「トールセイバをする」に設定していると、留守設定中は着信ベルの設定に関わらずトールセイバのベル回数が優先されます。留守設定中もここで設定したベル回数で回線を接続したいときは「トールセイバをしない」に設定してください。トールセイバ▶p52
- ・子機の着信ベルは、親機よりも遅れてベルが鳴り始めるため、設定した回数より少なくなります。

呼出ベル回数を変える (お買い上げのとき：10回)

- ・ファクス/電話自動切替で、自動的に回線が接続されたあとに鳴るベルの回数(1~19回)を設定できます。
- ・入力する回数が1桁のときは、頭に0をつけて2桁にしてください。(例：8回 08と入力)



呼出ベル回数の入力を間違えたとき [保留/クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

ファクスのときはベルを鳴らさない<無鳴動着信> (お買い上げのとき：しない)

- ・ファクスが送られてきたとき、着信ベルを鳴らさず、すぐにファクスを受信することができます。
- ・相手が電話だったときは、回線が接続されてから約5秒後に呼出ベルが鳴ります。
- ・相手がファクスを手動送信したときは、呼出ベルが鳴ります。電話に出てから手動受信してください。

手動で受ける▶p39

- ・留守設定中は、無鳴動着信にはなりません。



いつも電話で受ける<電話モード> (お買い上げのとき：着信ベル回数6回)

ファクスを自動受信したくない場合や、電話に出なかったとき、通話料金が相手にかからないようにしたい場合など、普通の電話と同じように使えるようになります。ファクスを受信するときは手動で行ってください。



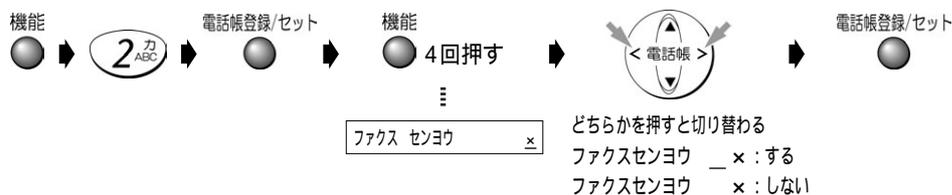
- ・無鳴動着信で使っているときは、電話モードになりません。「無鳴動着信しない」に設定してから電話モードにしてください。無鳴動着信▶p54
- ・電話モードに設定し、トールセイバを「しない」に設定(▶p52)すると、留守設定をしても留守電機能が使えなくなります。留守電機能を使う場合は、電話モードを解除(下記)するかトールセイバを「する」に設定してください。

電話モードを解除したい

上記の[*]を入力する代わりに着信ベル回数(01~19)を入力してください。着信ベル回数▶p54

いつもファクスで受ける<ファクス専用モード> (お買い上げのとき：しない)

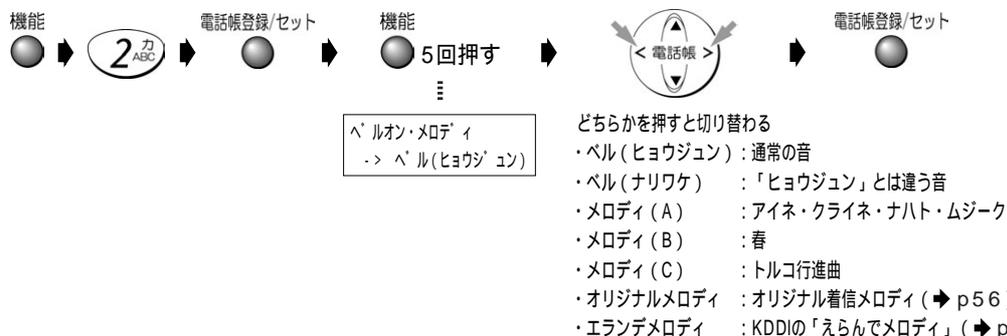
着信ベルが設定した回数(▶p54)だけ鳴ったあと自動的にファクスを受信します。相手からかかってくるのがファクスだけとわかっているときにご利用ください。着信ベルが鳴っている間に電話に出たとき、相手は電話ならば話ができます。



- ・電話モードに設定してある場合、ファクス専用モードを「する」に設定しても電話モードが優先され、ファクス専用モードになりません。電話モードを解除してください。電話モード▶本ページ上
- ・無鳴動着信にしている場合は、着信ベルが1回も鳴らずにファクスを受信します。この場合は電話が受けられません。
- ・留守設定中は、ファクス専用モードの設定をしても留守設定が優先されます。留守電を使うには▶p45

ベルの音色/メロディを変える (お買い上げのとき：ベル(標準))

着信ベルの音色を変えることができます。また、ベルの代わりにメロディを流すことができます。親機のベル音を変えると、子機のベル音も親機と同じ音に変わります。自分の好きなメロディ(オリジナル着信メロディ)を入力して鳴らしたり、-ALPHA5サービスを利用している場合、メロディを取り込んで(えらんでメロディ)鳴らすこともできます。



- ・ナンバー・ディスプレイを契約し、着信鳴り分けを設定している相手からの電話は、着信鳴り分けで設定した着信音が鳴ります。
- ・オリジナル着信メロディを登録していないとき、オリジナルメロディを選択すると「ドレミファソラシド」と鳴ります。
- ・-ALPHA5サービスにより着信メロディを取り込んでいないときは“エランデメロディ”は表示されません。

現在の着信ベルを確認したい

[電話帳]ボタンで着信ベルの音色/メロディを選択しているとき、または設定終了後、親機の[音量]ボタンを押すと、選んだ音が鳴ります。このとき、音量も調整できます。音量を調整する▶p35
子機の[音量]ボタンでは確認できません。

電話をかけてきた相手にメッセージを流す (お買い上げのとき：流さない)

ファクス / 電話自動切替で自動的に回線が接続されたときに、相手が電話だった場合「お呼び出しいたしますので、しばらくお待ちください」というメッセージを流すことができます。



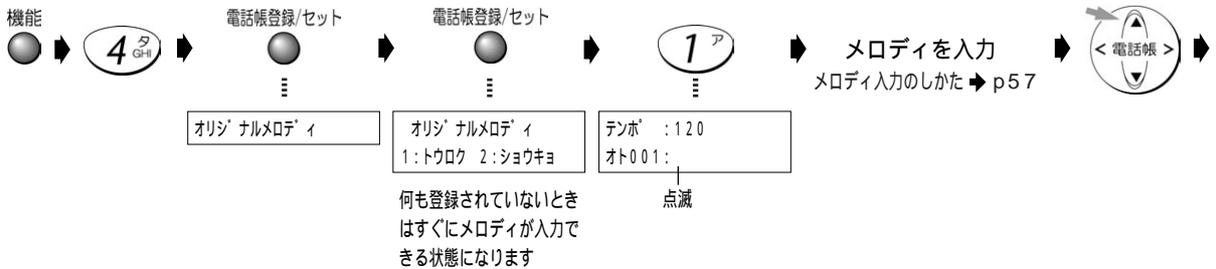
着信メロディを自分で作る <オリジナル着信メロディ>

自分の好きな曲を登録し、着信メロディとして利用できます。登録できる曲数は1曲で、音符(休符も含む)の数で128音までです。

・オリジナル着信メロディは「ベルの音色 / メロディを変える」や「着信鳴り分け」で、着信メロディとして選ぶことができます。

ベルの音色 / メロディを変える → p55
 着信鳴り分け → p72

登録する



曲の速さ(テンポ)を入力
 テンポは3桁の数字(060~186)で入力します
 数が小さいと曲の速さは遅くなり、大きいと速くなります

テンポの入力を間違えたとき [保留 / クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

途中でメロディの確認をしたいとき [音量] ボタンを押してください。入力中のメロディがくり返し再生されます。再生を止めるときは [ストップ] ボタンを押してください。

登録されているメロディを確認したいとき 「1: トウロク」を選んだあと [音量] ボタンを押すと、メロディが再生されます。再生を止めたいときは [ストップ] ボタンを押してください。

登録されているメロディを修正したいとき 「1: トウロク」を選ぶと、すでに登録されているメロディが表示されます。[<] または [>] を押し、修正したい音を表示させてから [保留 / クリア] ボタンを押すと、音が消去されます。そのあと新しい音を入力してください。

新しいメロディを登録したいとき すでに登録されているメロディを消してから、登録し直してください。

入力した着信メロディをプリントしたい

同じ曲をもう一度登録する場合に使うと便利です。オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする → p62

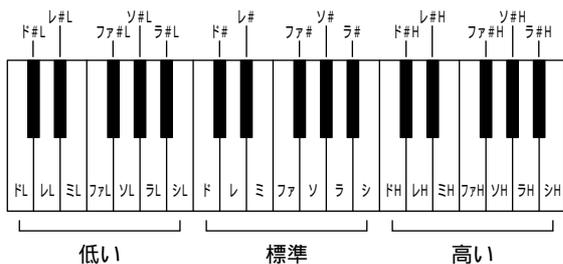
消去する



消去をやめたいとき 「2: トリケシ」を選んでください。1つ前の表示に戻ります。

メロディ入力のかた

使用できる音程



同じ列の音符を続けて入力するとき「ド」「ド#」のように同じ列の音符を続けて入力するときは「ド」を入力したあと[>]を押してから次の音符を入力してください。「ド」「ミ」のように異なる列の音符を入力するときは[>]を押さなくても入力できます。

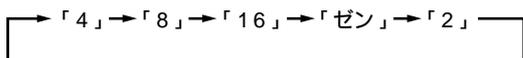
続けて同じ音符または休符を入力するとき[8]を押します。

音の長さとはボタン入力の対応表

ボタン	ディスプレイ表示	音符(休符)
* トーン または #	ゼン	全音符(休符)
	2	2分音符(休符)
	4	4分音符(休符)
	8	8分音符(休符)
9 ^ラ ₂	2°	付点2分音符(休符)
	4°	付点4分音符(休符)
	8°	付点8分音符(休符)

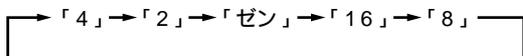
* を押したとき

[*]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。



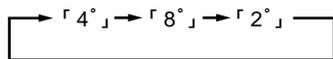
を押したとき

[#]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。



9^ラ₂ を押したとき

[9]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。



<オリジナルメロディ入力例> 曲名: 歌劇「魔笛」より 「パパゲーノのアリア」

[1] [4] [*] [0] [*] [4] [5] [*] [0] [*] [5] [6] [9] [9] [8] [6] [*] [*] [>] [6] [9] [9]
 ド ファ(8分音符) 8分休符 ファ ソ(8分音符) 8分休符 ソ ヌ(付点8分音符) ラ#(16分音符) カーソル移動 ヌ(付点8分音符)

[5] [*] [*] [4] [*] [0] [*] [4] [6] [6] [*] [0] [*] [6] [6] [>] [6] [9] [9] [5] [*] [*]
 ソ(16分音符) ファ(8分音符) 8分休符 ファ ラ#(8分音符) 8分休符 ラ# カーソル移動 ヌ(付点8分音符) ソ(16分音符)

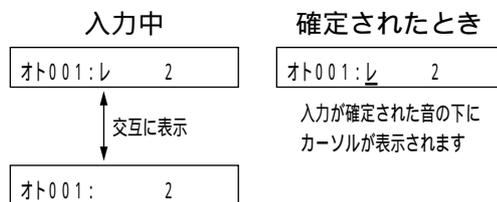
[6] [9] [9] [8] [6] [*] [*] [5] [9] [9] [9]
 ヌ(付点8分音符) ラ#(16分音符) ソ(付点2分音符)

音程とボタン入力の対応表

押す回数	ボタン							
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^ダ	5 ^タ	6 ^ナ	7 ^ハ	0 ^ダ
1回	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	(休符)
2回	ド#	レ#	ミH	ファ#	ソ#	ラ#	シH	
3回	ドH	レH	ミL	ファH	ソH	ラH	シL	
4回	ド#H	レ#H		ファ#H	ソ#H	ラ#H		
5回	ドL	レL		ファL	ソL	ラL		
6回	ド#L	レ#L		ファ#L	ソ#L	ラ#L		

入力中のディスプレイ表示

ディスプレイに音程と が交互に表示されているときは、その音の入力はまだ未確定状態です。同じダイヤルボタンを押して同じ列の音に変更したり、音の長さを変更したりできます。



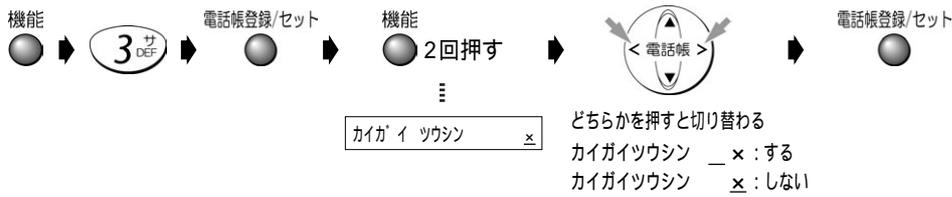
オリジナルメロディリストの見かた

オリジナルメロディリストには、テンポ、入力した音程と音の長さ、および入力時に押したボタンの種類と回数 がプリントされます。

- [#]を押して音の長さを入力した箇所は、その長さを [*] によって入力した場合に換算し、その回数分だけ「*」がプリントされます。([#] を1回押して4分音符から2分音符に変更した場合「****」とプリントされます)
- [9]を押して付点音符の長さを入力した箇所は、押された回数分だけ「9」がプリントされます。([9] を3回押して4分音符から付点2分音符に変更した場合「999」とプリントされます)
- [8]を押して同じ音符を入力した箇所は、[1]~[7] [9][*][#] で入力した場合に置きかえてプリントされます。([1][*][8] を入力した場合「1」「*」「>」「1」「*」とプリントされます)
- 音程とダイヤル入力表の同じ列の音を続けて入力した箇所は、音の区切りに入力した [>] がプリントされます。(「ソ」の音を続けて入力した場合「5」「>5」とプリントされます)

海外にファクスを送るとき（お買い上げのとき：しない）

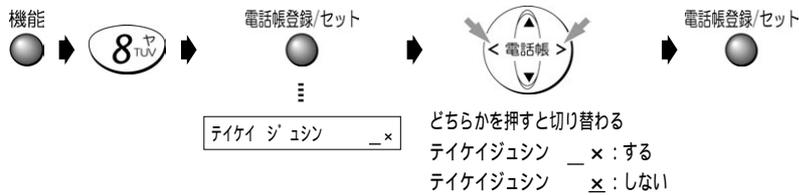
海外にファクスを送るときは「する」に設定してください。海外に送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。ファクスを送ったあとは「しない」に戻してください。



・海外通信の設定は、ファクスを受信するときは関係ありません。

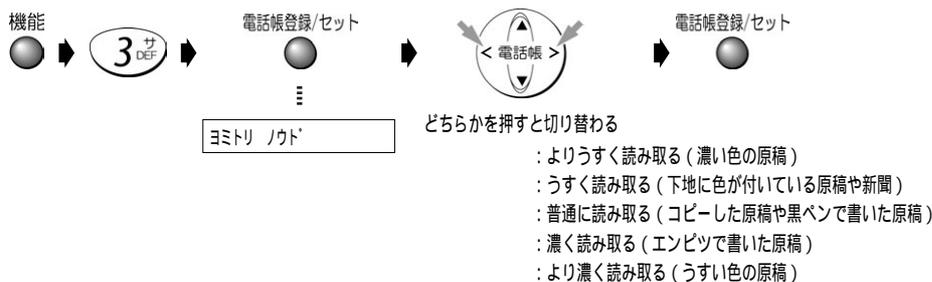
受信したファクスを縮小する <定型受信>（お買い上げのとき：する）

- ・定型受信「する」に設定すると、送信される文書が発信元記録の付加などで縦方向にA4サイズをわずかに超える場合も縦方向に95%縮小してプリントします（縮小率95%は固定です）。
- ・「する」に設定すると縮小（95%）することにより、原稿によっては画質が劣化する場合があります。この画質劣化を解消したいときは、定型受信「しない」に設定してください。
- ・「しない」に設定すると、受信した原稿を等倍（原寸大）でプリントします。
- ・「する」「しない」いずれの場合でも、印字範囲を縦方向にはみ出した部分は次の記録紙にプリントされます。



ファクスやコピーの読み取り濃度を変える（お買い上げのとき：普通）

用紙に色がついているときや原稿の文字がうすいときなどは、相手を読みやすいように読み取り濃度を調整してください。必ず、ファクス送信やコピーの前に設定してください。ファクス送信やコピーが終わったら「普通」（ヨミトリ ノド）に戻してください。



- ・次のような原稿は鮮明に読み取れないことがあります。
- － 青色のサインペンやボールペンなどで書かれた原稿（ブルーブラック、紺色に近い青は問題ありません）
 - － うすい鉛筆、蛍光マーカーで書かれた原稿
 - － 赤い紙に黒で書かれた原稿（赤色は黒色と同様に読み取るため、まっ黒になってしまいます）
- ・受信したファクスが不鮮明なときは、相手側で調整し、送信し直してもらってください。

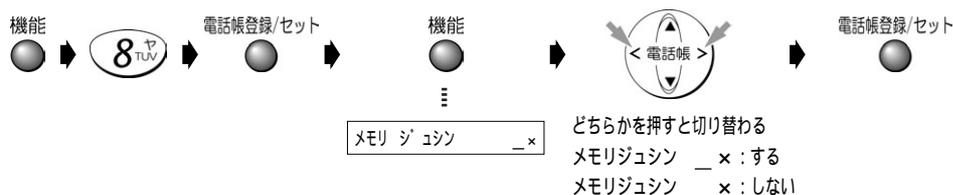
読み取りの具合を確認したい

ファクス送信をする前にコピーを取って確認してください。コピーを取る ▶ p41

ファクス受信のとき、いったんメモリに蓄積する<メモリ受信>

(お買い上げのとき：する)

メモリ受信を「する」に設定すると、ファクス受信のとき、いったんメモリに蓄積してからプリントします。



- ・「する」に設定すると、写真などのデータ量の多い原稿は受信できないことがあります。そのときは、不要な用件を消去する(▶p47)か、メモリ受信を「しない」に設定してください。
- ・「しない」に設定すると、電送速度は最高で9600bpsとなります。
- ・「しない」に設定したとき、ファクス受信中に以下がおこると通信異常となり、それ以降のファクスはプリントされません(メモリ代行受信も行いません)。そのときは、以下の状態を復旧したあとに、再度ファクスを送信してもらってください。
 - 記録紙がなくなった
 - インクフィルムがなくなった
 - カバーが開いた
 - 記録紙がつまった
 - サーマルヘッドが過熱した

記録紙モードの設定 (お買い上げのとき：普通紙)

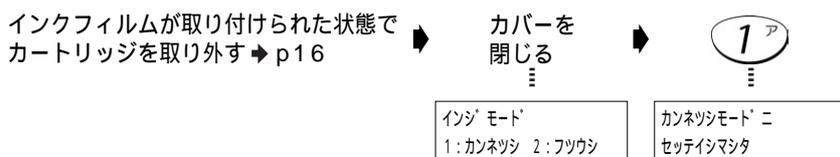
本機にセットする記録紙は、普通紙または感熱紙のうち、いずれかを選べます。

セットする記録紙	インクフィルム	記録紙モード
普通紙	必要	フツウシ
感熱紙	不要	カンネツシ

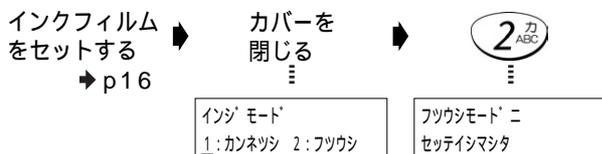
記録紙モードの設定を間違えた場合(感熱紙を使用するのに“フツウシ”を選択してしまったなど)は、いったんカバーを開け、閉じるとインジモード選択の手順になりますので選択し直してください。

普通紙モードから感熱紙モードに変更する

- ・感熱紙モードで使用するとき、必ず感熱紙をセットしてください。普通紙をセットすると、白紙となります。
- ・普通紙モードで使用するとき、必ず普通紙をセットしてください。感熱紙をセットすると故障の原因になることがあります。
- ・感熱紙の印字面を必ず「裏向き」にして記録紙カセットにセットしてください。裏・表を間違えると、白紙となります。
記録紙のセット▶p18
- ・感熱紙モードのときに普通紙をセットしたり、感熱紙の裏・表を間違えたりして白紙となった場合、ファクス受信した内容は再プリントできませんので注意してください。
- ・取り外したカートリッジ(インクフィルムが取り付けられた状態)は直射日光の当たらない場所に保管してください。

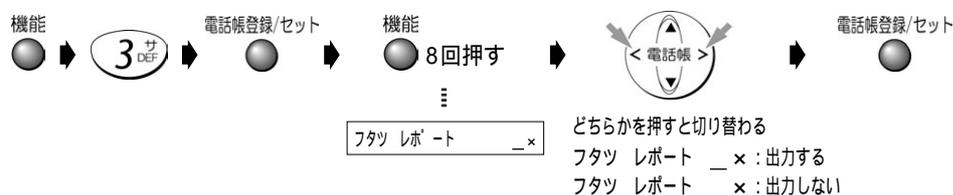


感熱紙モードから普通紙モードに変更する



不達レポートを出力する (お買い上げのとき：する)

ファクスが正常に送信できなかったときに、送信できなかったことをお知らせする不達レポートを出力することができます。



子機のベルを優先して鳴らす

電話がかかってくると、親機より先に子機だけベルを5回鳴らします。ベルが5回鳴ってもだれも電話に出ないときは、あらかじめ設定してある動作をします。



- ・次の場合、優先着信の設定は解除されます。
 - － 内線または外線から電話がかかってきた場合（電話に出なくても解除されます）
 - － 子機で電話をかけた場合（内線やりモコン操作を含む）
 - － 親機の電話帳を子機に転送した場合

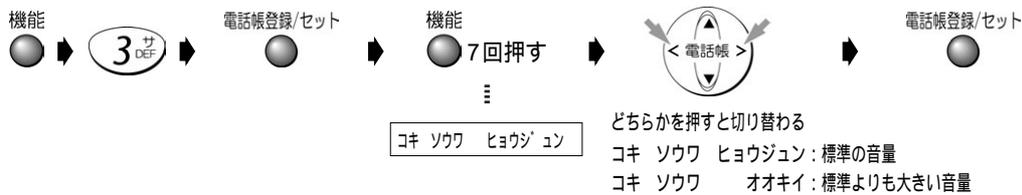
優先着信の設定を解除したい

左の操作をもう一度行ってください。「チャクシンヨヤクチュウ」の表示が消え、優先着信が解除されます。

- ・子機のベル音量を「OFF」に設定していると、ベルは鳴りません。
- ・増設子機（別売）を使用している場合でも、設定できる子機は1台だけです。
- ・優先着信を設定している子機のベルだけが鳴っているときでも、ベルの鳴っていない親機や他の子機で電話に出ることができます。

子機の送話音量を全体的に大きくする（お買い上げのとき：標準）

相手側でこちら側の子機の声が聞こえにくいときは、送話音量を「大きい」に設定してください。相手側で声が聞き取りやすくなります（親機で操作します）。



- ・内線通話時の送話音量は変更されません。

子機を受話音量を全体的に大きくする（お買い上げのとき：標準）

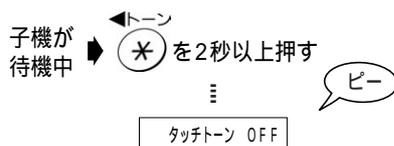
相手側の声が聞き取りにくいときは、受話音量を「大きい」に設定してください（親機で操作します）。



- ・ここでの設定では、内線通話時の受話音量は変更されません。

子機のキータッチトーンを設定する（お買い上げのとき：鳴る）

ボタンを押したときに「ピッ」と鳴る音を、キータッチトーンといいます。ボタン操作が確実に実行されていることが、この音で確認できます。子機では、このキータッチトーンを鳴らさないようにすることができます。



もう一度キータッチトーンを鳴らしたいとき

[*]を2秒以上押してください。「ピッ」という音がして、キータッチトーンが鳴るように設定されます。

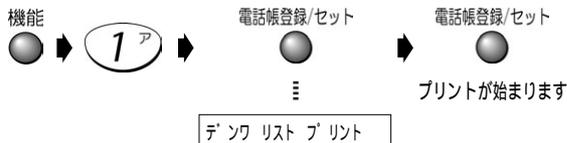
- ・キータッチトーンを「OFF」に設定すると、エラーを知らせる音や、設定終了を知らせる音も鳴らなくなります。ただし、ベルのON/OFFを設定したときの音は鳴ります。
- ・親機のキータッチトーンを鳴らさない設定にすることはできません。

電話番号リストなどをプリントする

あなたが登録や変更した内容などをプリントできます。

親機の電話帳の登録内容（電話番号リスト）をプリントする

- 電話番号リストは、次の順にプリントされます。
空白+文字 数字 カナ（50音順） アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号
- 電話番号リストは、1ページに50件までプリントされます。
- -DIALによって公共施設の電話番号を登録した場合は、その電話番号もプリントされます。



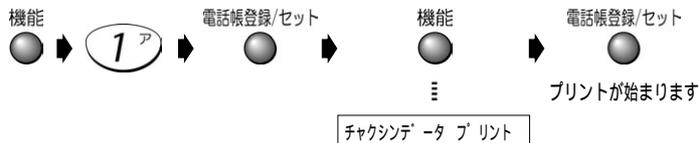
- 子機の電話帳の登録内容はプリントされません。
- 電話帳に電話番号が登録されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“デ`ンワバンゴウミトウロク”と表示されます。

途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

デ`ンワ バ`ンゴ`ウ リスト(1)			
2000. 8. 1 11:56			
ニチデ`ンタロウ			
アイテサキ	デ`ンワ バ`ンゴ`ウ	チャクシン ナリワケ	ブ`ライハ`ート コール
イトウ	0312345678	シテイナシ	スペ`テ
カトウ	0112223333	ヘ`ル(ナリワケ)	ナイセン1(オヤキ)
キクオ	0537799000	ヘ`ル(ヒョウジ`ユン)	ナイセン2(コキ)

ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする



- 子機に記憶された着信データはプリントできません。
- ナンバー・ディスプレイを利用していないと、着信データは記憶されません。
- 着信データが記憶されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“チャクシンデ`ータ アリマセン”と表示されます。

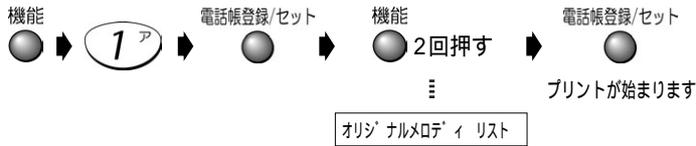
途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

ナンバー・ディスプレイの契約をしている場合

チャクシンデ`ータ リスト			
2000. 8. 1 12:50			
ニチデ`ンタロウ			
No.	チャクシンニチジ`	チャクシンデ`ータ	アイテサキ
1	8. 1 12:47	123456	ニッポ`ンデ`ンキ
2	8. 1 11:47	ヒツウチ	
3	7. 21 12:00	コウシュウデ`ンワ	

オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする



・オリジナル着信メロディが登録されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“オリジナルメロディミートウロク”と表示されます。

途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

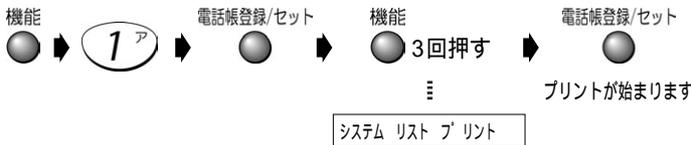
プリント例

オリジナルメロディリスト

テンポ : 140

1:ド 4	2:ファ 8	3: 8	4:ファ 4	5:ソ 8	6: 8	7:ソ 4
1	4*	0*	4	5*	0*	5
8:ラ 8	9:ラ# 16	10:ラ 8	11:ソ 16	12:ファ 8	13: 8	14:ファ 4
699	>66**	>699	5**	4*	0*	4

本機の設定状態 (システムリスト) をプリントする



途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

システム リスト

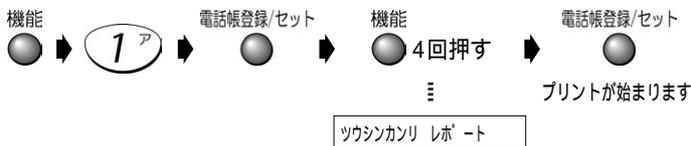
2000 . 8 . 1 16:13

NEC

コウモク	ナイヨウ
ムメイドウ チャクシン	シナイ
オンセイ メッセージ	ナガ サナイ
チャクシンベル カイスウ	6 カイ

通信管理レポートをプリントする

ファクスを送信または受信した履歴を、最新の20件までプリントします。



途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

ツウシン カンリ レポ ート

2000 . 8 . 27 13:54

(ソウシン) ニッポンデンキ

ツウシン カイシ ニチシ	ツウシン シカン	アイテサキ	モード	マイスウ	ツウシン ケッカ
8 . 1 13:07	0'27"	30	ECM	1	O.K.
8 . 1 13:43	0'26"	イトウ	ECM	1	O.K.
8 . 3 13:43	0'29"	カトウ	ECM	1	O.K.

-ALPHA5 (アルファファイブ)

ここでは、-ALPHA5 のいろいろなサービスの利用のしかたなどを説明しています。

利用できるサービスについて

-ALPHA5の各サービスをご利用いただくには、KDDIへ -ALPHA5のご利用申し込みが必要です（登録料、基本料は無料）。

- KDDI市外電話自動選択 ▶ p65
- 料金表示 ▶ p66
- えらんでメロディ ▶ p67
- -NEWS (アルファニュース)
 - -NEWSの情報を利用する ▶ p67
- -MAIL (アルファメール)
 - -MAILを送信する ▶ p68
 - 受信した -MAILを見る ▶ p69
- -DIAL (アルファダイヤル) ▶ p69

利用申し込みにあたって

- 次のようなときは、KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。
 - すでにKDDIを利用している
 - 他の電話会社と契約している
 - NTT東日本またはNTT西日本や他の電話会社の料金割引サービスを利用している

 KDDIカスタマサービスセンター
0077-772 (無料)
受付時間 9:00~21:00
(土・日・祝日も受付)

利用料金の請求および支払いについて

- KDDIを利用した通話料は、KDDIから請求されます。
- NTT東日本またはNTT西日本を利用した通話料は、従来通り請求されます。
- 窓口振り込み（コンビニエンスストアなどを含む）か、口座振替が利用できます。口座振替は、手続きが必要となりますので、KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。

ご利用にあたって

- プランチ（並列）接続はしないでください。
- ピンク電話・共同電話・着信専用電話などはご利用になれません。

- -ALPHA5ご利用の際にKDDIから提供されるサービスは、KDDI電話サービス契約約款によります。
- 通話料金請求のため、KDDIはNTT東日本またはNTT西日本から必要に応じ、お客様の電話番号、住所、氏名など情報の提供を受けることがあります。
- お客様の情報は、お客様が本機をお使いになる料金データや地域データなどを受け取るために必要です。したがって、他の目的に利用するものではありません。
- KDDIとのご契約を解約する場合はKDDIカスタマサービスセンター（本ページ左側）にご連絡ください。

ISDN回線を利用している

- ターミナルアダプタの機種によっては、KDDIからのデータが受けられない場合があります。
- ターミナルアダプタのダイヤル桁間タイマの設定時間が短いと、電話をかけられないことがあります。
- データが受けられない場合や電話をかけられない場合は、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。

申し込みと登録のしかた

-ALPHA5を申し込むには、次のいずれかの操作を行う必要があります。どちらの操作を行うかは、-ALPHA5ランプの色でわかります。

-ALPHA5
ランプ

● ... アルファスタート ▶ p64
赤点灯

○ ... 自宅の電話番号の登録 ▶ p64
消灯または緑点灯



-ALPHA5ランプについて

- 赤点灯..... -ALPHA5は利用できません。
 - 本機をお買い上げのとき
- 緑点灯..... -ALPHA5を利用できます。
- 緑点滅.....おトクな市外回線を利用するとき、KDDIを選ぶと約5秒間点滅します。
- 消灯.....
 - オンライン通信中
 - -ALPHA5登録から利用できるようになるまでの期間中
 - -ALPHA5を利用しないに設定しているとき

準備

電話

ファクス/
コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバー・
ディスプレイ

キヤッチホン/
ダイヤルイン

こんなときは

アルファスタートする

本機で -ALPHA5を利用するための申し込みのしかたです。

1 -ALPHA5ランプが赤点灯していることを確認する

電源を入れてから、ランプが点灯するまでに時間がかかることがあります



2 ● を押す

アルファ スタート
1:スル 2:シナイ

3 1^ア を押す

ユウビンバンゴウ

[2] (シナイ) を押すと本ページ右側の手順4に移ります。操作をやめたい場合は [ストップ] ボタンを押します

4 -ALPHA5ランプが消灯する

5 自宅の郵便番号 (7桁) を入力する

この郵便番号にもとづき公共施設の電話番号が自動登録されます。大口事業所の個別郵便番号は入力できません。

郵便番号がわからない [ストップ] ボタンを押して手順7に進んでください。 [ストップ] ボタンを押しても手順8のオンライン通信は行われます。その際、お客様がご利用申込書に記入された住所から郵便番号を判断し、公共施設の電話番号を本機に自動登録します。

電話帳登録/セット

6 ● を押す

“ユウビンバンゴウ エラー” と表示された 手順5に戻り、正しい郵便番号を7桁で入力し直してください。

7 『 -ALPHA5ご利用申込書』 をファクス送付する

ファクス送付先

KDDI
0077 - 2322 - 9555 (無料) 24時間受付

店頭などで申し込み済みの方は ファクスを送る必要はありません。

8 約1時間後にオンライン通信が始まる

オンライン ツウシンチュウ

9 -ALPHA5ランプが緑点灯する

10 これで -ALPHA5が利用できます

登録後、KDDIから利用準備、または確認の連絡が入ることがあります



引越などで郵便番号や電話番号が変わった方へ

アルファスタートは、本機をお買い上げ後1回だけ行えます。その後、引越などにより郵便番号や電話番号が変わったときは、自宅の電話番号を新たに登録する必要があります。古い番号のままにしておくと、-ALPHA5機能が正常に働かないことがありますので、必ず登録してください。

電話番号や郵便番号が変わったら ▶ 本ページ右側

電話番号や郵便番号が変わったら

自宅の電話番号を登録してください。

1 -ALPHA5ランプが消灯または緑点灯していることを確認する

2 ● を押す

キノウセンタク シテクタ' サイ

3 7^マ を押す

アルファ セッテイ

4 ● を押す

電話帳登録/セット

1:トウロク
2:セッテイ

5 1^ア を押す

デ' ソウバ' ソウコ
TEL=_

6 自宅の電話番号を市外局番から入力する

・「*」や「#」は入力できません。
・携帯電話やPHSの電話番号は登録できません。

7 ● を押す

電話帳登録/セット

“デンワバンゴウエラー” と表示された 手順6に戻り、正しい電話番号を市外局番から入力し直してください。

8 自宅の郵便番号 (7桁) を入力する

郵便番号は変わっていない、またはわからない [ストップ] ボタンを押し、手順10に進んでください。

9 ● を押す

電話帳登録/セット

“ユウビンバンゴウ エラー” と表示された 手順8に戻り、正しい郵便番号を7桁で入力し直してください。

10 -ALPHA5ランプが消灯する

11 KDDIカスタマサービスセンターに連絡する

連絡先

KDDIカスタマサービスセンター
0077 - 772 (無料)
受付時間 9:00~21:00
(土・日・祝日も受付)

12 約1時間後にオンライン通信が始まる

オンライン ツウシンチュウ

13 -ALPHA5ランプが緑点灯する

14 これで -ALPHA5が利用できます

登録後、KDDIから利用準備、または確認の連絡が入ることがあります

オンライン通信について

オンライン通信とは、-ALPHA5サービスの料金データや地域データなどがKDDIから本機へ自動的に送られてくることをいいます。このときの通信料は無料です。

やり取りされるデータには、次のようなものがあります。

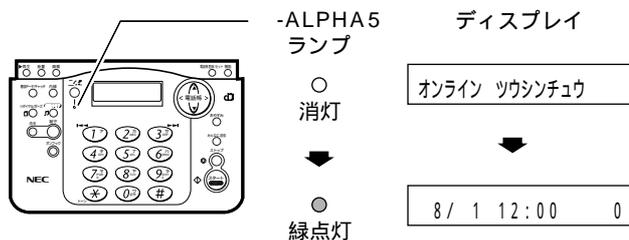
- -ALPHA5のサービスをご利用いただくときの料金データ
- KDDIの標準時刻
- 公共施設の電話番号情報を得るための地域データ（郵便番号の登録を行った場合）



- オンライン通信をするために、ファクス/電話自動切替での着信ベル回数を10回以下に設定してください。お買い上げのときは6回に設定されています。
- オンライン通信中は電話をかけられません。
- オンライン通信時は、受話器を取ると「ピポピポ...」という音のあとに「こちらはKDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございます」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンラインツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください（約4分間）。
- 登録中やコピー中などは、オンライン通信の電話を受けられません。このときに受話器を取ると「ピポピポ...」という音が数回聞こえ、電話が切れます。このようなときは、KDDIから確認の連絡が入ることがあります。
- 受話器周辺に雑音などがあると、オンライン通信できないことがあります。

オンライン通信は次のようなときに行われます

- アルファスタートしたとき
- 自宅の電話番号を登録したとき → p64
- 料金改訂など、KDDIから情報を提供する必要があるとき
- -ALPHA5ランプの緑点灯時に停電が36時間以上続いた場合などで、時計情報が初期状態に戻ったときは、電源が復旧したあと約1分後に本機が自動的にKDDIに電話をかけ、オンライン通信が行われます。



KDDI市外電話自動選択

おトクな市外回線を利用する

電話をかけた曜日、時間帯、相手先の場所によってKDDIとNTT東日本またはNTT西日本の通話料金を自動で比較し、おトクな市外回線が選ばれるので、通話料金を節約できます。

- KDDIとNTT東日本またはNTT西日本の通話料金が同額の場合は、KDDIを選択します。
- 本機に間違った日付や時刻を登録したり、日付・時刻に誤差が生じた場合は、正しく料金を判定できないことがあります。月に1度は確認し、正しい時刻を設定してください。時計を合わせる → p53
- NTT東日本またはNTT西日本や他の電話会社の料金割引サービスなどを利用するときや、緑点灯していた -ALPHA5ランプが赤点灯に変わったときは、KDDIカスタマサービスセンターに連絡してください。
KDDIカスタマサービスセンターの連絡先 → p63

市外へ電話やファクスをする → KDDIが選ばれる → 回線が接続される → 通話やファクス



NTT東日本またはNTT西日本の市外回線を利用したいとき 相手先の電話番号の前に「0000」をダイヤルすると、その通話に限りNTT東日本またはNTT西日本の市外回線でかけられます。

マイラインについて

- 「マイライン」（電話会社選択サービス）を利用している場合
登録している電話会社にかかわらず、-ALPHA5が作動し、KDDI「0077」を選択します。
- 「マイラインプラス」（電話会社固定サービス）を利用している場合
登録している電話会社のみ利用となります。
KDDIを「マイラインプラス」に登録していない場合、KDDI「0077」は選択されません。電話をかけるときに「ピ、ピ、ピ」という機械音がする場合、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
KDDIカスタマサービスセンターの連絡先 → p63
- 「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT東日本、NTT西日本のサービスです。

-ALPHA 5 利用時の設定

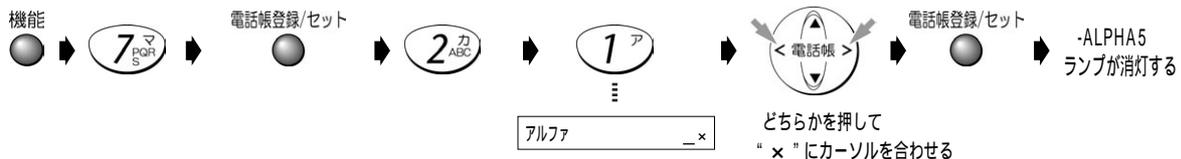
-ALPHA5のサービスを一時的に中断したり、料金表示の方法などを変更することができます。

-ALPHA 5の利用を一時的に中断する / 再開する

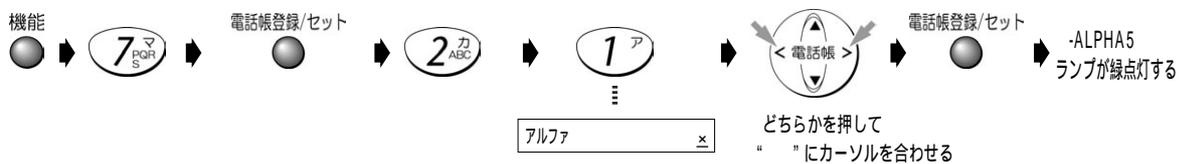
一時中断する

この操作を行っても、KDDIとの契約は解除されません。一時的にサービスの利用をやめたいときに行ってください。

- ・ -ALPHA5の利用を中断している間は、料金表示もされません。



再開する

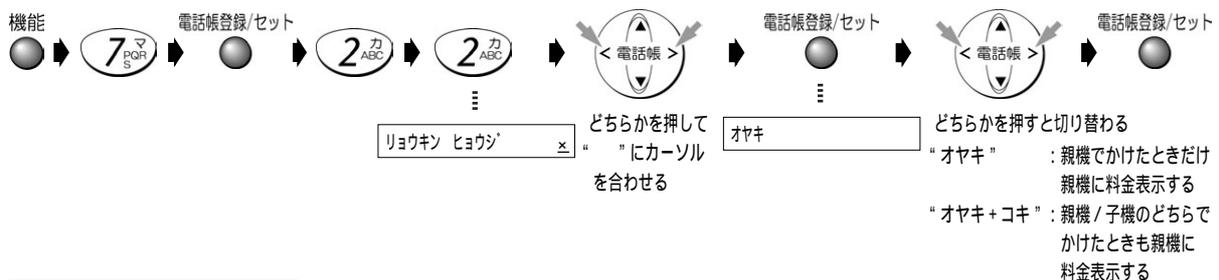


料金表示する / しないを設定する (お買い上げのとき：しない)

-ALPHA5が利用できるようになると、自動的に「料金表示する」に設定されます。本機でおトクな市外回線を選んで電話やファクスをしたときの通話料金や、国際電話をしたときの通話料金を、ディスプレイに表示「する」「しない」を選ぶことができます。KDDIの国際電話サービスについての詳細はKDDIカスタマーサービスセンターへご連絡ください。▶ p63

- ・ 表示される通話料金はめやすです。各電話会社からの請求金額との違いなど、表示内容にかかわる異議が生じた場合、当社ではその責任を負いかねます。
- ・ 料金表示しているときにキャッチホンを受けると、最初に話していた相手との電話を切っても料金表示はそのまま継続されます。
- ・ 子機の通話料金表示は、通話終了後に表示されます。
- ・ 通話料金が50,000円以上になると“*****円”と表示されます。
- ・ ISDN回線を利用している場合は、お使いのターミナルアダプタによっては料金表示できないことがあります。

料金を表示する



通話料金が表示されない

通常の加入者電話(市内・市外)以外への通話料金は表示されません。

- (例) ・フリーダイヤル(0120) ・携帯電話/PHS(090、070) ・ダイヤルQ2(0990)
 ・伝言ダイヤル、ナビダイヤル(0570) ・117、104、110などの1から始まる3桁番号 ・かかってきた電話
 ・-NEWS利用料 ・その他、エンジェルノート(0190)などの特殊電話サービス

料金を表示しない

上記と同じ操作で

“リョウキンヒョウジ _x” を表示させる

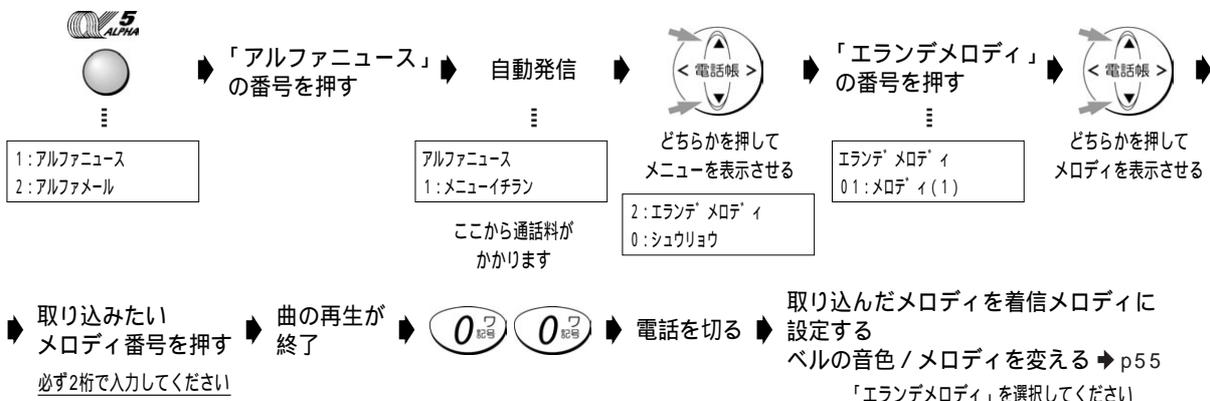


-ALPHA 5 サービスを利用する

着信メロディを取り込む<えらんでメロディ>

本機の着信音に使うメロディを取り込むことができます。

- ・サービスを受けるときはKDDI通話料がかかります(2001年9月現在)。KDDIのご利用明細書には「0077-3-XXXX」と記載されます。



- ・曲名などは予告なく変更される場合があります。
- ・取り込める着信メロディは1曲だけです。
- ・新たに曲を取り込むと、今の着信メロディは消去され、新しい着信メロディと入れ替わります。
- ・回線が接続されてから、約3分間何も操作しないと自動的に回線を切断し、待機状態に戻ります。

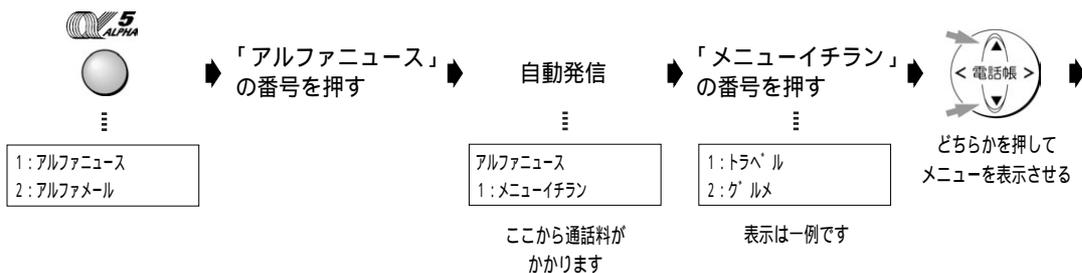
電話帳に登録している人だけ、えらんでメロディを着信ベルにしたい(ナンバー・ディスプレイを利用している場合)

上記の操作を行い、メロディを取り込んだあと「ベルの音色/メロディを変える」の代わりに「かけてくる相手によって着信ベルを変える」の操作で「エランデメロディ」を選択してください。かけてくる相手によって着信ベルを変える → p72

-NEWSの情報を利用する

生活に役立つ便利な情報をファクスで受けたり、ディスプレイ表示で見たりすることができます。

- ・メニュー内容は予告なく変更されることがあります。
- ・サービスを受けるときはKDDI通話料がかかります(2001年9月現在)。KDDIのご利用明細書には「0077-3-XXXX」と記載されます。



- 見たい項目の番号をダイヤルボタンで押す
- ディスプレイ表示を見ながら操作する

- ・-NEWSの情報をファクスで取り出すときは、メモリ受信となります。この受信は中断できません。プリントされるのは-NEWSの操作終了後になります。
- ・メモリの残りが少ない場合や取り出す情報のデータ量によっては受けられないことがあります。不要な用件などを消してください。不要な用件を消す → p47

途中で操作をやめたい [ストップ] ボタンを押してください。このとき、メニュー内容によっては情報料がかかることがあります。

情報をファクスで受信したあとは

- ファクス受信後の動作を選べます。
1. メインメニュー 「アルファニュース」のメニューに戻る
 2. ケイゾク 同じメニューに戻る
 0. シュウリョウ -NEWSを終了する

-MAILを送信する

-ALPHA5を利用できる電話機やファクスへ、文字メッセージを送ることができます。送れるメッセージは、最大60文字までです。
トーン信号が送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から本機に送信することもできます。



- ・ -MAILは回線状況によって正しく送受信できないことがあります。
- ・ 次の場合、本機に -MAILを送信することはできません。
 - 本機がコピー中などで使用中のとき
 - 本機を電話モード（▶ p55）に設定してあるとき

本機または相手に送信するときの操作



メッセージの入力を間違えた [*] を2回押したあと「ピポ」と聞こえたら、メッセージを最初から入力し直してください。

定型文リスト

コード番号	メッセージ
#01	TELシテクダサイ
#02	FAXシテクダサイ
#03	ケイタイニTELシテクダサイ
#04	サキニイキマス
#05	サキニイッテクダサイ
#06	スグニイキマス
#07	オクレマス
#08	アリガトウ!
#09	チュウシニナリマシタ
#10	リョウカイシマシタ

入力例：「アリガトウ! キクオ」と入力する場合
[#] [0] [8] [8] [8] [2] [2] [2] [3] [1] [5]
定型文 空白 キ ク オ
(アリガトウ!)

文字コード一覧

表中の各文字の下にある番号をダイヤルボタンで入力します。
(例)「ユ」を入力するときは [8] [3] と押す

文字	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	10
文字	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	20
文字	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
番号	31	32	33	34	35	36	37	38	39	30
文字	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
番号	41	42	43	44	45	46	47	48	49	40
文字	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
番号	51	52	53	54	55	56	57	58	59	50
文字	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	?	!		/	
番号	61	62	63	64	65	66	67	68	69	60
文字	マ	ミ	ム	メ	モ	(空白)	&	(空白)	(空白)	(空白)
番号	71	72	73	74	75	76	77	78	79	70
文字	ヤ	(コ)		ヨ	*	#	(空白)	(空白)	(空白)	(空白)
番号	81	82	83	84	85	86	87	88	89	80
文字	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
番号	91	92	93	94	95	96	97	98	99	90
文字	ワ	ヲ	ン	.	.	6	7	8	9	0
番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	00



- ・ 表中の太枠で囲まれた文字は、本機から送信しても、相手の電話機で表示されなかったり、別の文字で表示されたりすることがあります。

本機に送ってもらうとき

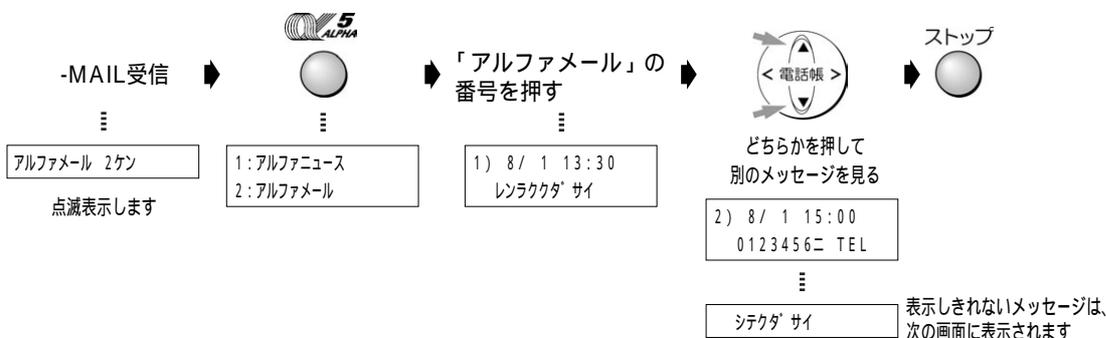
- ・ 本機がファクス専用モードやファクス専用のダイヤルイン番号のとき
 - 応答後20秒以内で、最初の信号音のあと、無音のときに操作してもらってください。
- ・ 本機がファクス/電話自動切替モードにしてあるとき
 - 呼出音の音色が変わったら操作してもらってください。このとき、最初の [*] の入力に応答メッセージや呼出音が止まります。止まらない場合は、もう一度 [*] を押してもらってください。

受信した -MAILを見る

本機が受信した文字メッセージはメモリに記憶され、ディスプレイに表示したりプリントしたりできます。メッセージは60文字×5件まで記憶できます。-ALPHA5に対応した機種、PHS、公衆電話などトーン信号が出せる機器からのメッセージを受信できます。

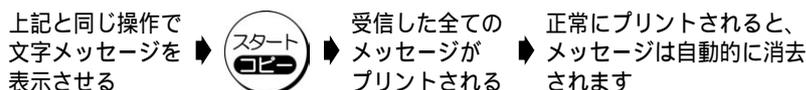
ディスプレイで見ると

・メッセージは自動で消去されないの、見終わったら消去してください。件数がいっぱいになると受信できません。

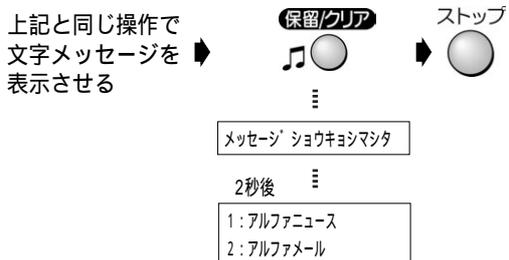


プリントする

受信した -MAILは全てプリントされます。一件ずつのプリントはできません。



消去する

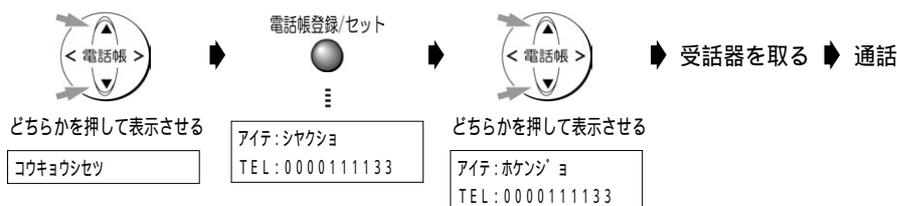


-DIALを利用する

本機の電話帳200件とは別に、地域の公共施設の電話番号最大10件が自動的に登録されます。登録された番号は、電話帳と同じように利用できます。

「公共施設」にダイヤルする

- ・ -ALPHA5の申し込み時に登録した郵便番号にもとづき、その地域の都道府県庁、水道局、電気の窓口などの電話番号が自動登録されます。
- ・ 自動登録される電話番号は予告なく変更されることがあります。



・ 公共施設の電話番号が予告なく変更された場合、電話が繋がらないことがあります。このときは、お早めにKDDIカスタマサービスセンターへ連絡してください。KDDIカスタマサービスセンターの連絡先▶ p63

・ 公共施設の電話番号は、お客様による変更や消去はできません。また、子機への電話帳転送はできません。

・ アルファスタートや自宅の電話番号の登録を行う際に郵便番号を入力しなかった場合には、公共施設の電話番号が自動登録されないことがあります。アルファスタートする▶ p64

ナンバー・ディスプレイ

ここでは、ナンバー・ディスプレイの
いろいろな使いかたを説明しています。

利用できる機能について

ナンバー・ディスプレイを利用すると、次のようなことができます。

- かかってきた相手の電話番号を、電話に出る前にディスプレイに表示させる
- 電話帳に登録されている相手だけ、特別な受けかたをする
 - とくていコール ▶ p71
 - 自作メッセージで応答 ▶ p71
 - 着信鳴り分けとプライベートコール ▶ p72
- 番号リクエスト ▶ p72
- 着信拒否 ▶ p73
- 着信データの活用 ▶ p74
- キャッチホン・ディスプレイ ▶ p76



- 次の場合は電話番号が表示されません。
 - 国際電話
 - オペレーター扱いの通話（100番・106番）
 - 相手が番号非通知のとき
 - 相手が公衆電話からかけてきたとき
 - 相手が圏外からかけてきたとき
 - 電話回線の雑音などで、データを正常に受信できなかったとき

利用申し込みにあたって

ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約が必要です（有料）。



- 本機でナンバー・ディスプレイを契約すると、次のサービスが利用できなくなります。
 - 転送でんわ（ボイスワープを除く）
 - ダイアルQ2（情報提供側）
 - テレドーム（情報提供側）
 - ノーリングング通信サービス（センター回線）
- ブランチ接続では使えません。

<お問い合わせ先>

NTT東日本・NTT西日本
ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター



フリーダイヤル：0120 - 848521
受付時間：9：00～17：00（月曜～土曜）

ダイヤルインサービスを同時に利用するとき

必ずモデムダイヤルインサービスを契約してください。通常のダイヤルインサービスを契約している場合は、モデムダイヤルインサービスに変更する必要があります。ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンターに連絡してください。

ISDN回線を利用しているとき

ターミナルアダプタの機種によっては、ナンバー・ディスプレイを利用できないことがあります。ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタをご使用ください。

表示の見かた

電話がかかってくると、相手の番号が次のように表示されます。

親機	子機
アイテ：0312345678	0312345678

- 電話帳に登録されている相手のとき

親機	子機
アイテ：ニッポ'ンデ'ンキ TEL：0312345678	ニッポ'ンデ'ンキ 0312345678

親機と子機で同じ電話番号に違う名前を登録している 親機と子機、それぞれに登録した名前が表示されます。

- 相手が番号非通知のとき
- 相手が公衆電話のとき
- 相手が海外など、圏外からかけてきたとき
- 一時的な電話回線の雑音などにより正常に受信できなかったとき

自分の電話番号の通知・非通知について

ナンバー・ディスプレイを利用している相手に、自分の電話番号を通知するかどうかを、電話をかけるごとに指定できます。



- 電話番号を通知すると、電話勧誘など思わぬ使いかたをされることがあります。

	契約の内容	
	通話ごと非通知	回線ごと非通知
相手に電話番号を通知する	普通にダイヤルする	[1][8][6]のあと相手の番号をダイヤル
相手に電話番号を通知しない	[1][8][4]のあと相手の番号をダイヤル	普通にダイヤルする

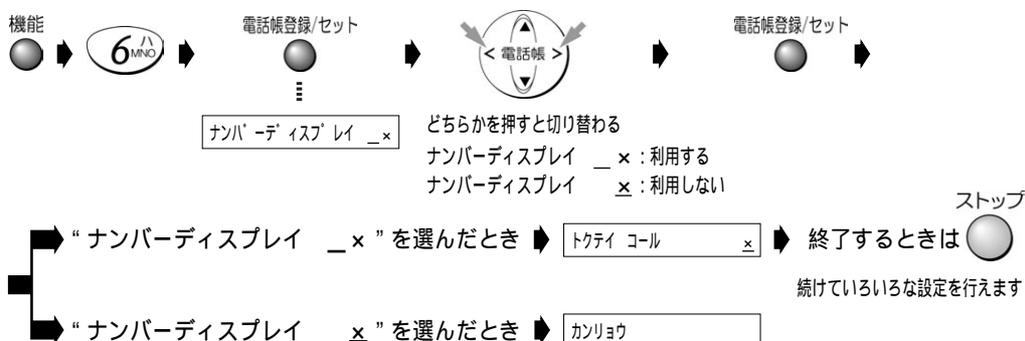
自分がどちらで契約しているかわからない

NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにお問い合わせください。

必要な設定

ナンバー・ディスプレイの設定 (お買い上げのとき：利用する)

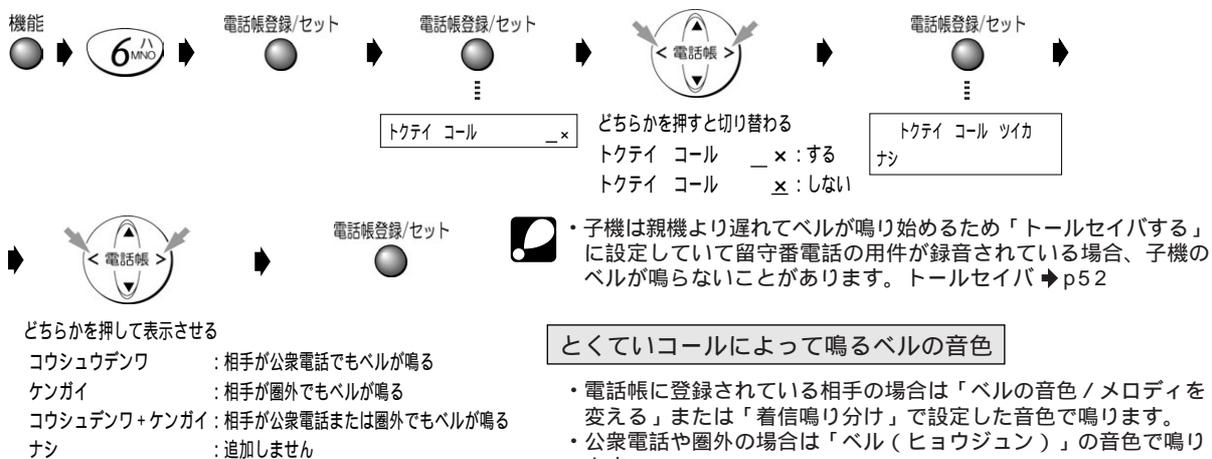
☑ ・ナンバー・ディスプレイを契約している場合は「利用する」、契約していない場合は「利用しない」に必ず設定してください。この設定が間違っていると、電話が受けられないことがあります。



いろいろな設定

おやすみモード中にベルを鳴らす相手を選ぶ<とくていコール> (お買い上げのとき：「する」「追加なし」)

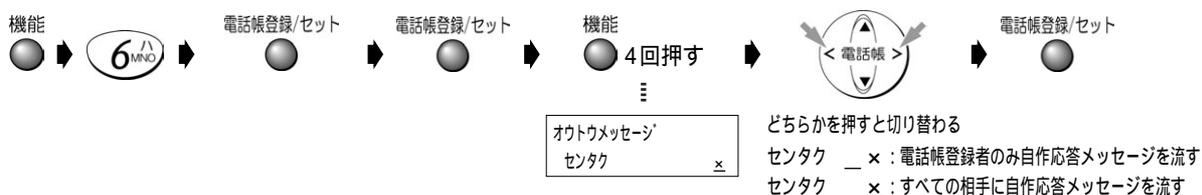
電話帳に登録してある人からの電話だけを受けたいとき、とくていコール「する」に設定してください。また、知らない人からの電話は、着信ベルを鳴らさず留守番電話に应答させたい場合などにご利用ください。公衆電話や圏外からかかってきた電話もベルが鳴るようにすることができます。



電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答する

(お買い上げのとき：すべての相手に自作メッセージを流す)

留守設定中に電話がかかってきたとき、電話帳に登録してある相手にだけ自分の声で、登録していない相手には機械の声で応答メッセージを流すことができます。

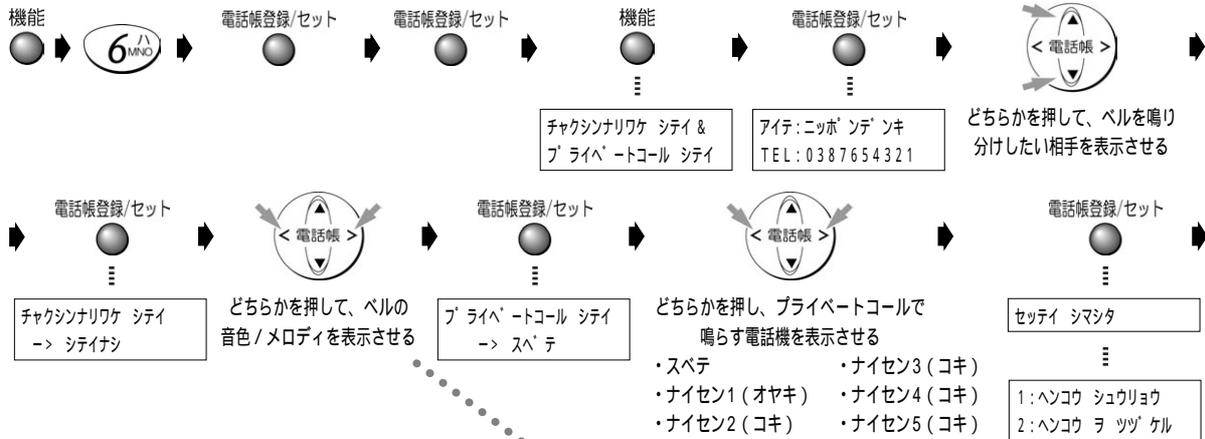


☑ ・相手に流す自作応答メッセージは、留守設定のときと同じメッセージです。
 ・自作応答メッセージを録音していない場合は、すべて固定応答メッセージになります。
 応答メッセージを録音/消去する → p47

かけてくる相手によって着信ベルを変える<着信鳴り分けとプライベートコール>

(お買い上げのとき：着信鳴り分け「シテイナシ」、プライベートコール「スベテ」)

電話帳に登録してある相手からかかってきたときは、ベルの音色やメロディを変えたり(着信鳴り分け)、親機だけのベルまたは子機だけのベルを鳴らすことができます(プライベートコール)。ベルの鳴っていない親機や子機でも電話に出ることができます。



- 設定を終わるとき : 1 ^ア
- 続けて別の相手の着信鳴り分けを設定するとき : 2 ^{カ ABC}

ベルの音色/メロディの種類について

- ・シテイナシ : 「ベルの音色/メロディを変える」で指定したベル → p55
- ・ベル(ヒョウジュン) : 通常の音色
- ・ベル(ナリワケ) : 「ヒョウジュン」とは違う音色
- ・メロディ(A) : アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
- ・メロディ(B) : 春
- ・メロディ(C) : トルコ行進曲
- ・オリジナルメロディ : オリジナル着信メロディで入力した曲 → p56
- ・エランデメロディ : KDDIの「えらんでメロディ」で取り込んだ曲 → p67

・電話帳に登録されている番号に[*][#][](ポーズ)が含まれていたり、市外番が登録されていないと、ナンバー・ディスプレイの機能が正常に動きません。電話帳に登録するときはご注意ください。

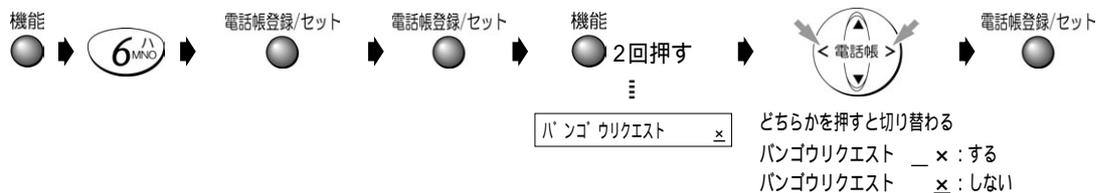
“デンワバンゴウミトウロク”と表示された 電話帳に何も登録されていません。

電話番号を通知してこない相手にメッセージを流す<番号リクエスト>

(お買い上げのとき：しない)

非通知の相手からかかってきたとき、ベルを鳴らさずメッセージを流してから自動的に電話を切ることができます。

- ・非通知の相手に流すメッセージ...「番号を通知しておかけ直してください。また、回線ごと非通知の方は番号の前に186をダイヤルしておかけ直してください」(固定)



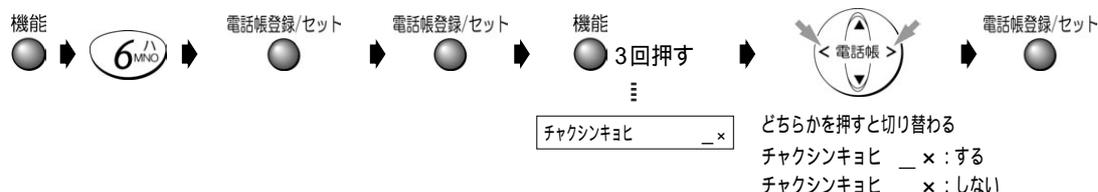
・番号リクエストを「する」に設定すると、留守設定中も、非通知の相手からの電話は留守録音やファクス受信ができません。

電話を受けたくない相手を設定する <着信拒否> (お買い上げのとき: する)

着信拒否に登録してある相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずにメッセージを流して電話を切ることができます。

・着信拒否の相手に流すメッセージ: 「申し訳ありませんがお取り次ぎできません」(固定)

着信拒否機能を利用する/しないを設定する



・着信拒否を「する」に設定すると、留守設定中も、着信拒否に登録されている相手からの電話は留守録音やファクス受信ができません。

着信拒否する相手を登録する

受けたくない相手の電話番号(10件まで)を、あらかじめ着信拒否に登録しておきます。着信拒否に登録する場合、すでに登録されているリストの番号の次の番号に登録されます。



相手の電話番号の入力
市外局番から入力します

着信データの番号を着信拒否に登録したい

・子機の着信データは着信拒否に登録できません。



“チャクシンキョヒ リスト フル”と表示された 着信拒否に登録できるのは10件までです。リストから不要な電話番号を消去してください。

登録内容を確認する



どちらかを押して確認する

“チャクシンキョヒ リスト ミトウロク”と表示された 着信拒否する相手が1件も登録されていません。

着信拒否リストから消去する

上記の操作で消去したい相手の電話番号を表示させる

着信データの活用

電話がかかってきた日時と相手の情報が、親機と子機それぞれに着信データとして自動的に記憶されます。着信データは親機に20件、子機に10件まで記憶され、これらの件数を超えると古いものから順に消去されます。

 電話やファクスを使用しているときは、着信データを見ることはできません。

着信データをプリントしたい

ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする ▶ p61

過去にかかってきた相手を確認する <着信データの表示>

親機で



“チャクシンデータ アリマセン”と表示された
着信データが記憶されていません。
ナンバー・ディスプレイサービスに加入していない場合、着信データは残りません。▶ p70

ディスプレイには、最新の着信データから順に表示されます

電話帳に登録している相手	電話帳に登録していない相手
着信した順番 (新しい順) 着信した日時	着信した順番 (新しい順) 着信した日時
01) 8/ 1 21:44 アイテ:ニッホ'ンデ'ンキ 相手の名前が表示されます	01) 8/ 1 21:44 アイテ:0312345678 相手の電話番号が表示されます

子機で



チャクシンデータ 1
2秒後
0312345678

[]を押すごとに
前の着信データが
表示されます

 子機にかかってきた場合は、相手の電話番号などがディスプレイに表示されたときに着信データとして記憶されます。電波の届かないところに置くと記憶されません。

「ピーピーピー」と音がした 操作を始めてから20秒間何もしないと「ピーピーピー」という音のあと、待機状態に戻ります。

着信データを消す

親機で



途中で消去をやめたいとき “ショウキョ シマスカ?”と表示されたところで[2]を押してください。

子機で

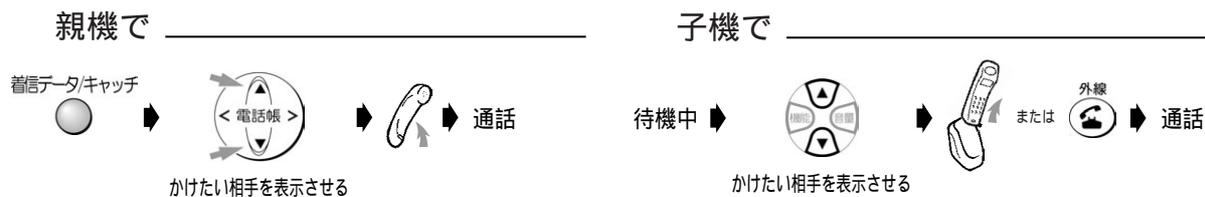
この操作で子機の着信データがすべて消去されます。1件ずつ消去することはできません。



途中で消去をやめたいとき “クリアシマス ヨロシイデスカ?”と表示されたところで[] []を押して “チュウシマス ヨロシイデスカ?”と表示されたら[機能]ボタンを押してください。

着信データを使って電話をかける<コールバック>

着信データの電話番号へかんたんに電話をかけることができます。



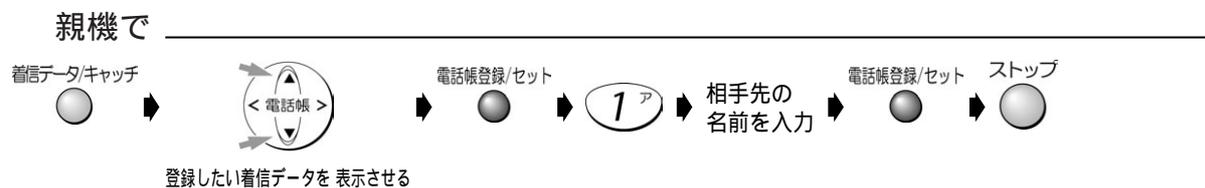
“チャクシンデータ アリマセン”と表示された 着信データが記憶されていないので、コールバックできません。

ファクスを送信したい

原稿をセットしてから、送信したい相手を表示させ [スタート/コピー] ボタンを押してください。

着信データを電話帳に登録する<かんたん登録>

着信データの電話番号を電話帳に登録できます。子機の着信データは、子機の電話帳に登録できます。



“チャクシンデータ アリマセン”と表示された 着信データが記憶されていないので、登録できません。

“デンワチョウ フル”と表示された 電話帳から不要な電話番号を消去してください。

親機の電話帳の登録内容を消去する → p31

文字入力のしかたがわからない 文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

子機で



登録したい着信データを表示させる

文字入力のしかたがわからない

文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

“トウロク デキマセン”と表示された 電話帳から不要な電話番号を消去してください。

子機の電話帳の登録内容を消去する → p32

留守中にかけてきた相手を確認する<留守録着信データ>

留守設定中に電話がかかってくると、着信データと同時に留守録着信データが記憶されます。これにより、親機や子機で用件を再生しながら相手番号を確認することができます。外線リモードで用件を聞いたときは、電話番号が音声で聞こえます。留守録着信データは、いったん回線が繋がった相手であれば、応答メッセージが流れている間に相手が電話を切っても記憶されます。



- 留守録着信データには次のような制限があります。
 - 用件が消去されると留守録着信データも同時に消去されます。
 - 留守録着信データを使って電話をかけたりファクスを送ることはできません。
 - 電話帳や着信拒否に登録することはできません。

親機で

留守録の用件を再生すると、ディスプレイに留守録着信データが表示されます。

電話帳に登録している相手

アイテ:ニッポソデンキ
サイセイチュウ 1/5

相手の名前が表示されます

電話帳に登録していない相手

アイテ:0312345678
サイセイチュウ 1/5

相手の電話番号が表示されます

子機で

ディスプレイに留守録着信データは表示されません。留守録の用件を再生すると、用件のあと時間と相手の電話番号が音声で聞こえます。

- 相手が用件を録音していないと、用件かわりにビジートーン(話中音)が聞こえ、そのあと時間と相手の電話番号が聞こえます。
- 相手の電話番号が通知されないときは、その理由が音声で聞こえます。

キャッチホン・ディスプレイについて

通話中にキャッチホンが入ったとき、かけてきた相手の電話番号を約30秒間表示します。表示の見かたはナンバー・ディスプレイの表示と同じです。キャッチホン・ディスプレイを利用するためには、キャッチホンとナンバー・ディスプレイを契約（有料）した上で、キャッチホン・ディスプレイの契約（有料）をしてください。

ダイヤルインサービスも同時に利用したい

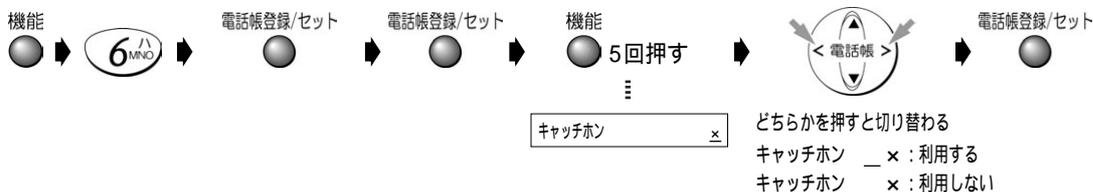
モデムダイヤルインサービスに変更してください。「ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター」（▶p70）または最寄りのNTT東日本またはNTT西日本窓口にご相談ください。

ISDN回線を利用している

キャッチホン・ディスプレイはアナログ回線用のサービスです。ISDN回線の方は、最寄りのNTT東日本またはNTT西日本窓口にご相談ください。

キャッチホン・ディスプレイを設定する（お買い上げのとき：利用しない）

NTT東日本またはNTT西日本のキャッチホン・ディスプレイを契約したときに設定します。



キャッチホン・ディスプレイのご利用にあたって

- ・キャッチホンが着信すると、キャッチホン着信音「プルル・プップ」のあとに「ピポ」という音が聞こえ、相手の電話番号を受信する間（約1秒間）通話が途切れます。
- ・子機で通話中の場合、親機から電話番号情報を転送する間「ザッ」というノイズが聞こえます。
- ・次の場合、キャッチホンが着信しても、相手の電話番号が表示されないことがあります。
 - 通話録音中または通話再生中
 - 親機を使用中（コピー中、登録操作中）
 - 大声で通話したとき
 - 周囲の雑音が大きいとき
 - NTT東日本またはNTT西日本の交換機とお客様宅との距離が遠いとき

キャッチホン・ディスプレイの表示について

- ・着信拒否リストに登録されている電話番号の場合でも、キャッチホン着信してその番号が表示されます。
- ・番号リクエストの設定が「する」になっていても、非通知の相手もキャッチホン着信して“ヒツウチ”と表示されます。
- ・プライベートコールに指定されている番号も表示されます。
- ・キャッチホンに応答する前に相手が電話を切っても、約30秒間表示されます。
- ・キャッチホンに応答したときは、その時点で通話時間表示に戻ります。応答しなくても約30秒経過したときは通話時間表示に戻ります。

キャッチホン / ダイヤルイン

ここでは、NTT のいろいろなサービスの利用のしかたを説明しています。

準備

電話

ファクス / コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバー・ディスプレイ

キャッチホン / ダイヤルイン

こんなときは

キャッチホンを利用する

キャッチホンを利用すると、相手と話し中、別の方からかかってきた電話に出ることができます。

ご利用にあたって

キャッチホンを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約（有料）が必要です。

- ・ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。

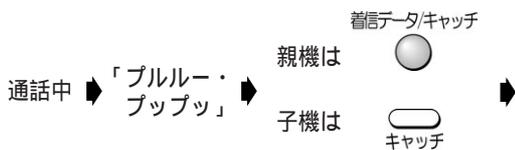
ナンバー・ディスプレイも利用している

キャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかけてきた相手の番号を表示できます。
キャッチホン・ディスプレイについて ▶ p76

キャッチホンを受ける

通話中にキャッチホンが入ると「プルルル・プップ」という音（キャッチホンの着信音）が聞こえます。

- ・キャッチホンが入っていないときに、親機の [着信データ / キャッチ] ボタンや子機の [キャッチ] ボタンを押さないでください。電話が切れてしまいます。



- あとからかけてきた相手と通話 [着信データ / キャッチ] ボタン（親機）または [キャッチ] ボタン（子機）を押すごとに通話の相手を切り替えられます

一方と通話中、もう一方の相手は 自動的に保留されます。

キャッチホンに入った相手がファクスだったとき

いったん最初の相手に切り替え、電話を切ってもらってください。その後、あとから入ったファクスに切り替え、手動受信の操作をしてください。手動で受ける ▶ p39
ただし、手動受信するタイミングによっては、ファクスを受信できないことがあります。

ダイヤルインサービスを利用する

ダイヤルインサービスを利用すると、1本の電話回線で、2つ以上の電話番号を使えます。

利用申し込みにあたって

ダイヤルインサービスを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約（有料）が必要です。

- ・本機でダイヤルインサービスを契約すると、次のサービスが利用できなくなります。
 - キャッチホン
 - トリオホン
 - 転送でんわ
 - 電話会議
 - トーキー案内
 - ボイスワープ
- ・いままで使っていた電話番号が変わることがあります。また、一部の地域ではダイヤルインサービスが利用できないことがあります。詳しくは、NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにお問い合わせください。
- ・ランチ（並列）接続では使えません。▶ p15
- ・電話番号が複数になっても電話回線は1本のままです。同時に電話をかけた受けたりすることはできません。
- ・停電中は、電話もファクスも使えません。
- ・ダイヤルインサービスが始まっていないときにダイヤルインの登録操作をすると電話が使えなくなることがあります。

ナンバー・ディスプレイを同時に利用するとき

モデムダイヤルインサービスを契約してください。また、ナンバー・ディスプレイの設定を「利用する」（お買い上げ時）にしてください。
通常のダイヤルインサービスは、ナンバー・ディスプレイと同時に利用できません。設定を「利用しない」に変更してください。ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p71

- ・ダイヤルインの登録よりもナンバー・ディスプレイのプライベートコールが優先されます。このため、電話帳に登録してある相手からかかってきたときは、ベルが鳴る電話機が変わることがあります。

ISDN回線を利用している

ターミナルアダプタの機種または設定によっては、本機のダイヤルイン登録が使えない場合があります。このときは、ダイヤルインを「利用しない」（お買い上げ時）のままにしてください。

ダイヤルインの登録 ▶ p79
INSネット64を利用するには ▶ p80

契約のしかた

契約の際、次の内容をNTT東日本またはNTT西日本に連絡してください。

- 電話番号（送出番号）は「下4桁」
「下4桁」を指定しないと、現在使用している電話番号が変わることがあります。
- ダイヤルインサービスの利用開始日時を確認

窓口：116（無料）

受付時間9：00～17：00

ダイヤルインの動作

電話番号（契約者回線番号）とダイヤルイン追加番号を使い分け、電話用とファクス用の番号として利用できます。

- 電話用の番号に電話がかかってくると、ベルが鳴り、ファクス/電話自動切替が働きます。自動切替にたくないときは、電話モードに設定してください。▶p55
- ファクス用の番号にファクスが送られてくると、ベルは鳴らず、自動でファクスを受信します。

電話用の番号にファクスが送られたとき

電話用の番号にファクスが送られてくると、ベルが鳴りません。電話に出ると「ポー、ポー、ポー…」という音が聞こえたり、または無音になっていますので、ファクスの手動受信の操作をしてください。手動で受ける▶p39

ファクス用の番号に電話がかかってきたとき

ファクス用の番号に電話がかかってくると、ベルは鳴らず、電話に出ることもできません。

留守設定をしているとき

- 電話用の番号にかかってくると、留守電の動作をします。用件の録音もファクスの自動受信も行えます。
- ファクス用の番号にかかってきたときは、ファクスの受信だけできます。用件の録音はできません。
- 子機用の番号にかかってきたときは、子機もベルが鳴ります。用件の録音もファクスの自動受信も行えます。

ダイヤルインの利用例

AさんとBさんの場合を例として、契約および登録例を説明します。

- Aさんの場合
 - 電話用とファクス用の番号を分けたい
 - 電話がかかってくると、親機も子機も鳴らしたい
- Bさんの場合
 - 子機を1台増設したい▶p85
 - 親機と子機2台とで3つの電話番号を使い分けたい
 - ファクス専用の番号は必要ない

1 NTT東日本またはNTT西日本と契約する

契約内容	Aさんの場合	Bさんの場合
契約者回線番号	x x x aaaa (電話用)	x x x cccc (親機用)
ダイヤルイン追加番号	x x x bbbb (ファクス用)	1. x x x dddd (付属子機用) 2. x x x eeee (増設子機用)

2 ダイヤルインサービス開始後に、本機の登録を行う

必要な登録設定 (次ページ参照)	Aさんの場合	Bさんの場合
ダイヤルイン		
ファクスセンヨウ		x
ファクス	bbbb	登録なし
ナイセン1	aaaa	cccc
キョウツウメイドウ	*	x
ナイセン2	登録なし	dddd
ナイセン3	登録なし	eeee

*親機に電話がかかってきたときに、子機のベルも鳴ります。

3 以上で、次のように利用できるようになりました

- Aさんに電話するときは、必ず電話用の番号をダイヤルしてもらってください。ファクス用の番号ではベルが鳴らず、電話に出られません。

動作	ダイヤルする番号	親機の状態	子機の状態
Aさんに電話	x x x aaaa	ベルが鳴る	ベルが鳴る
Aさんにファクス	x x x bbbb	ベルが鳴らずに、自動受信	ベルが鳴らない
Bさんの親機に電話	x x x cccc	ベルが鳴る	ベルが鳴らない
Bさんの付属子機に電話	x x x dddd	ベルが鳴らない	付属子機のベルだけが鳴る
Bさんの増設子機に電話	x x x eeee	ベルが鳴らない	増設子機のベルだけが鳴る
Bさんにファクス	x x x cccc	ベルが鳴り、自動受信	ベルが鳴らない

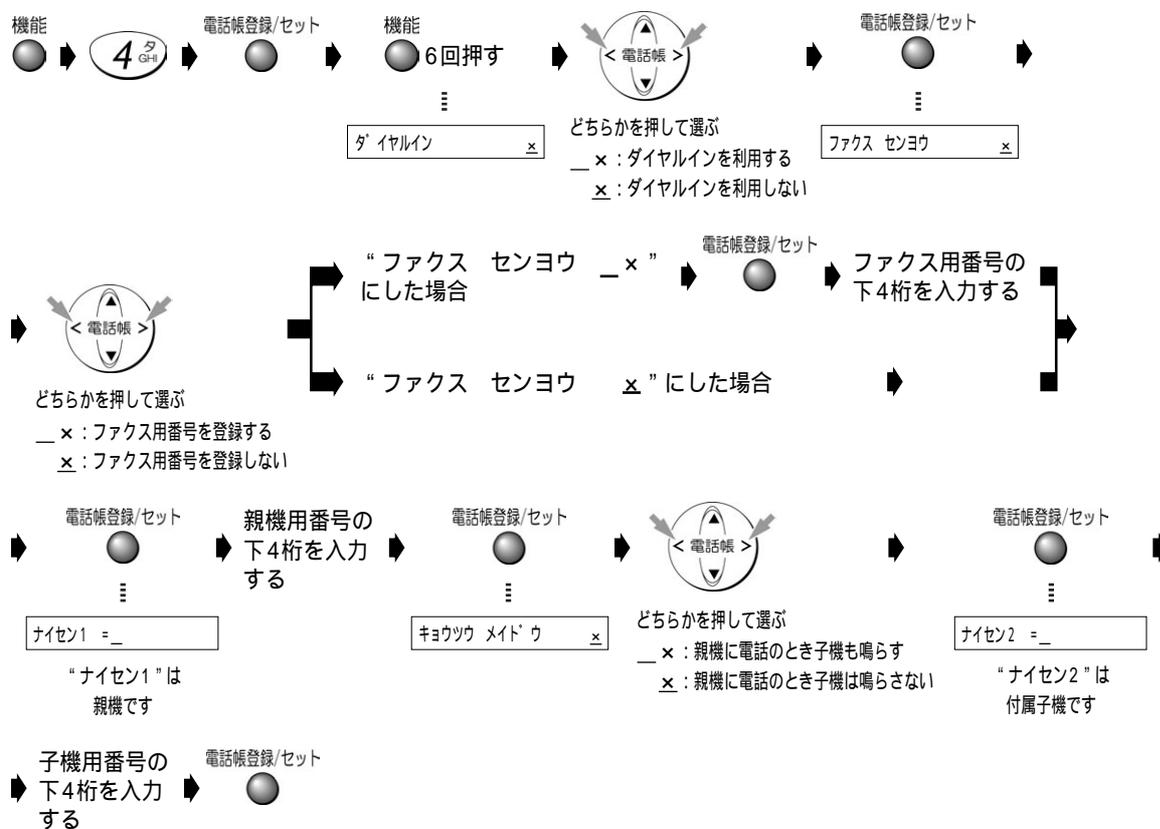
ベルが鳴っていない親機や子機で電話に出た

ベルが鳴っているときと同じように電話に出ることができます。

必要な設定

ダイヤルインの登録 (お買い上げのとき：利用しない)

 ・ダイヤルインサービスが開始されたことを確認してから行ってください。サービス開始前に行くと、電話がつかなくなる場合があります。



増設子機があるとき

“ナイセン2” (付属子機) 用の番号を入力し、[電話帳登録/セット] ボタンを押すと、“ナイセン3 = _” が表示されます。

電話番号を変更したいとき

同じ手順で最初から登録し直してください。

ダイヤルインの利用を解除したいとき

上記操作でダイヤルインを「利用しない」 “ x ” を選び [電話帳登録/セット] ボタンを押します。

こんなときは

ここでは、必要に応じて見るための
いろいろな情報が記載されています。

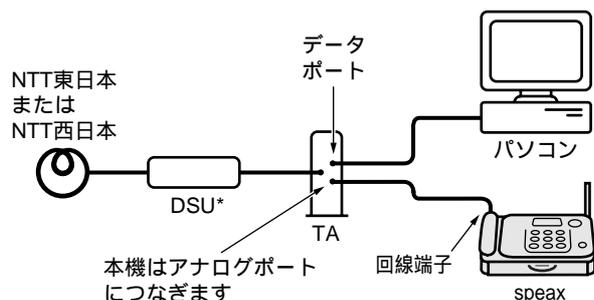
INSネット64を利用するには

INSネット64を利用すると、インターネットやパソコン通信しながら電話が使えます。

ご利用にあたって

INSネット64を利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約が必要です（有料）。また、本機のほかに、次の機器が必要となります。

- ・ISDNターミナルアダプタ（TA）
- ・デジタルサービスユニット（DSU）



*: TAの機種によっては、DSUが内蔵されています。詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。

ナンバー・ディスプレイを利用したい

INSナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。

ダイヤルインサービスを利用したい

TAの取扱説明書に従い、設定してください。TAの機種または設定によって、本機のダイヤルイン機能が使えないことがあります。この場合は「ダイヤルインを利用しない」に設定してください。ダイヤルインの登録 → p79

相手の番号の前に「0077」などの番号を付けるとき

TAの設定（ダイヤル桁間タイマなど）によっては、かけられないことがあります。

電話帳登録で「ポーズ」を入力する際のご注意

TAの設定（ダイヤル桁間タイマなど）によっては、電話をかけられないことがあります。

必要な設定

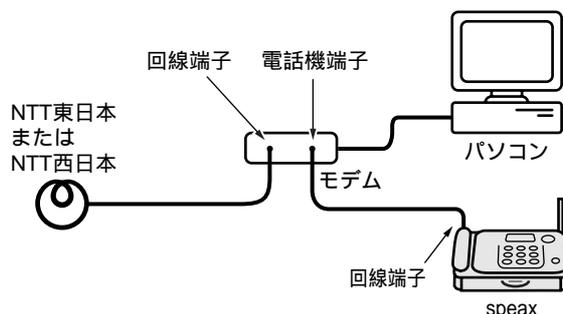
回線種別はTAの取扱説明書をご覧の上、設定してください。回線種別の手動設定 → p23

パソコンやモデムにつなぐには

INSネット64を利用しないでインターネットやパソコン通信する場合、モデム内蔵パソコンやモデムに本機をつなぎます。

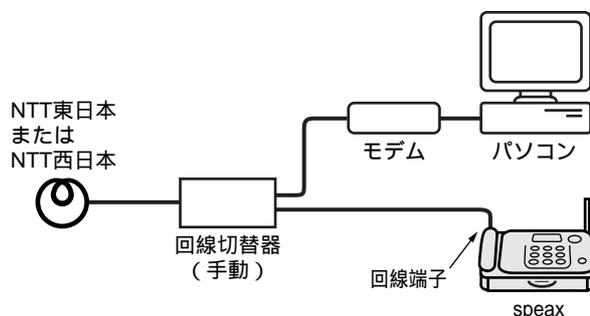
- ・モデムやモデム内蔵パソコンで電話を受けるようにするときは、本機の「ファクス/電話自動切替」が動く前に着信するようにしてください。詳しくは、モデムやパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ・モデムやモデム内蔵パソコンで通信中は、本機を操作しないでください。
- ・本機で通話中やファクス中には、モデムやモデム内蔵パソコンの通信操作はしないでください。本機での通話や通信が切れます。
- ・モデムやモデム内蔵のパソコンと接続した場合、回線種別は手動で設定してください。

回線種別の手動設定 → p23



回線切替器を使いたい

下図のようにつなぎます。

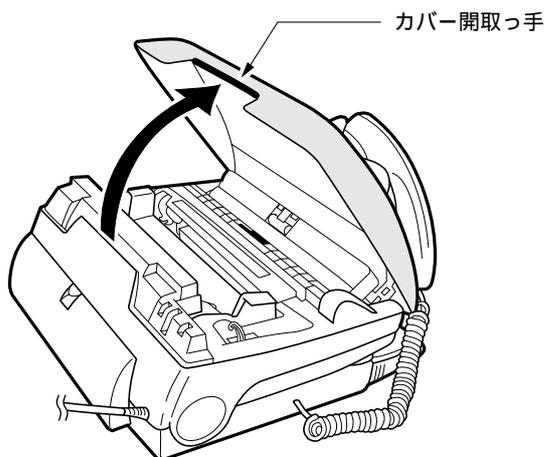


“キロクシガ ツマリマシタ”と表示されたとき

“キロクシガ ツマリマシタ”と“カバーラ アケテ クダサイ”が交互に表示される場合は、記録紙がつまったか、または記録紙の給紙不良が考えられます。カバーを開け、記録紙がつまっているかどうかを確認してください。

本体後部のカバー開取っ手を矢印の方向に引き上げてカバーを開けてください。

● 受話器を付けている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、受話器が落ちる場合があります。



記録紙がつまっていなかった場合

給紙不良です。記録紙カセットと記録紙給紙用ローラを清掃してください。

記録紙カセットの清掃 → p86

記録紙給紙用ローラの清掃 → p87

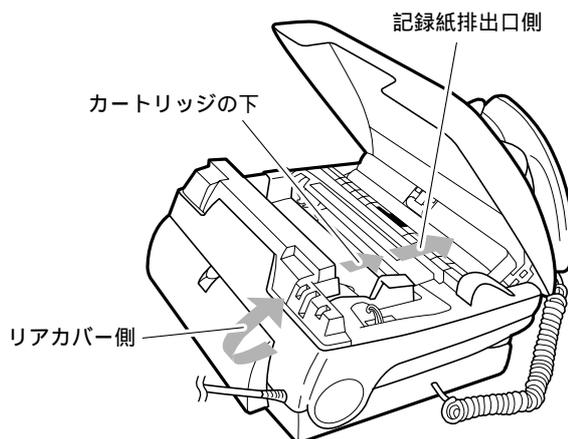
記録紙がつまっていた場合

● 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れてしまったときは、紙片を本機の中に残さないようにすべて取り除いてください。

1 記録紙カセットを取り外す



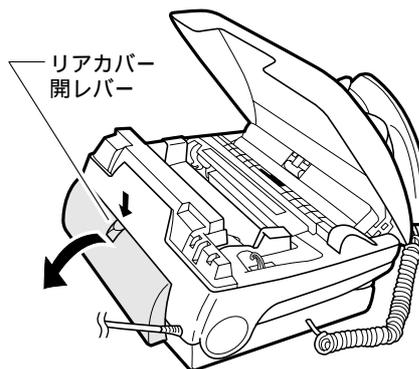
2 記録紙がどこにつまっているかを確認する



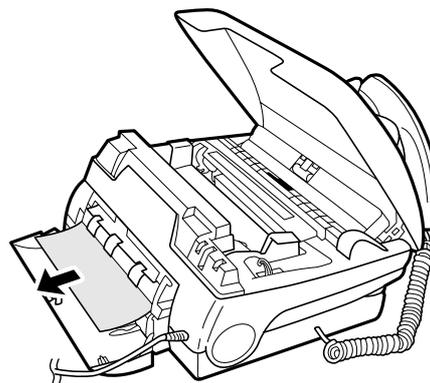
リアカバー側でつまっているとき → 本ページ下
記録紙排出口側でつまっているとき → p82
カートリッジの下でつまっているとき → p82

リアカバー側でつまっているとき

1 リアカバー開レバーを下に押し、リアカバーを開ける



2 記録紙を取り除く



準備

電話

ファックス/
コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

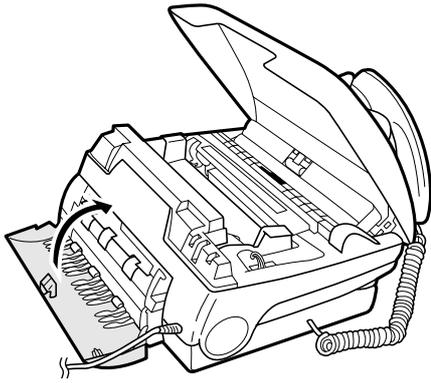
ナンバー・
ディスプレイ

キャッチホン/
ダイヤルイン

こんなときは

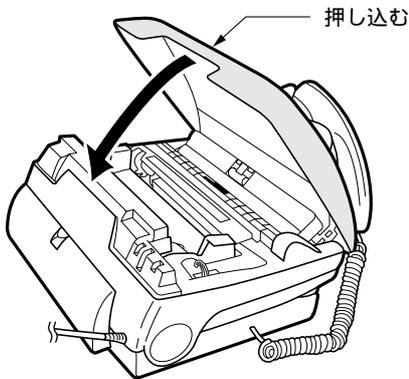
3 リアカバーを閉める

・リアカバーを閉めるときは、リアカバー開レバーがロックされるまで確実に押し込んでください。



4 カバーを閉じる

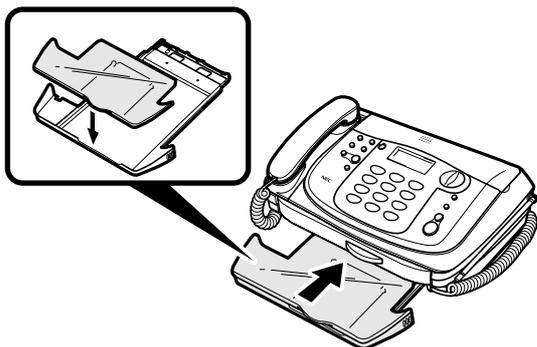
カバーの中央部を、矢印の方向にカチッと音がするまで押し込みます



5 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、揃えて入れ直す



6 記録紙カセットのカバーを取り付け、本体に取り付ける



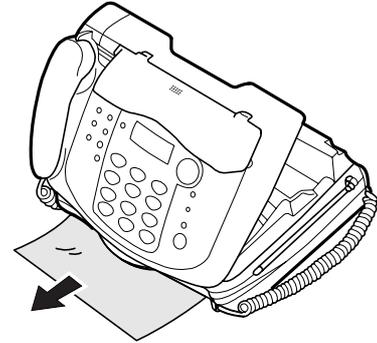
記録紙排出口側でつまっているとき —

1 カートリッジを取り外す

インクフィルムカートリッジの取り外し ▶ p16

・感熱紙を使用しているときは、カートリッジを取り外す必要はありません。緑色の解除レバーを押し上げながら（▶ p16）、記録紙を取り除いたあと、手順4に進んでください。

2 記録紙を取り除く



3 カートリッジを取り付ける

カートリッジの取り付け ▶ p17

4 カバーを閉じる

5 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、揃えて入れ直す

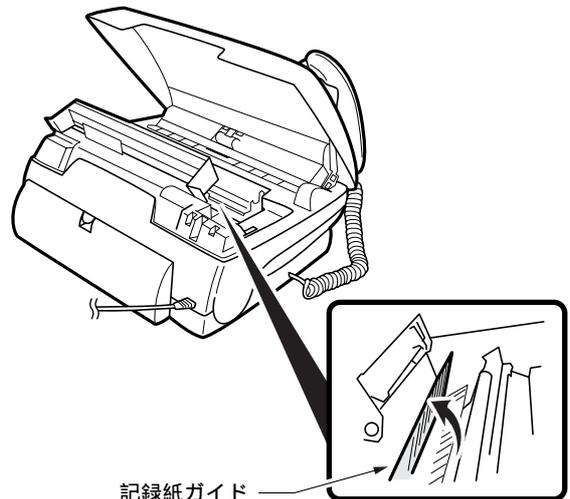
6 記録紙カセットのカバーを取り付け、本体に取り付ける

カートリッジの下でつまっているとき —

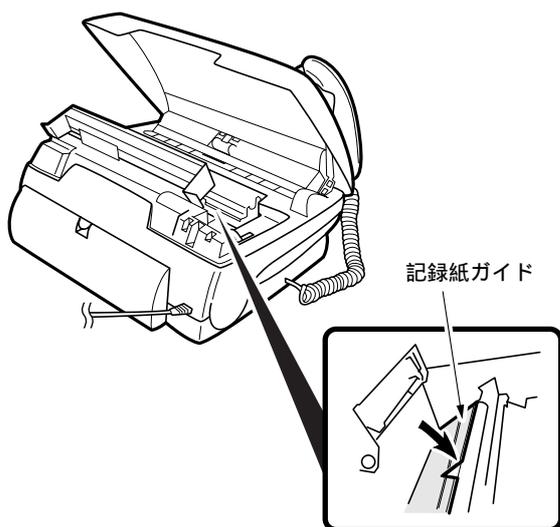
1 カートリッジを取り外す

インクフィルムカートリッジの取り外し ▶ p16

2 記録紙ガイドを矢印の方向に起こし、記録紙を取り除く



3 記録紙ガイドを元に戻す



4 カートリッジを取り付ける

カートリッジの取り付け ▶ p17

5 カバーを閉じる

6 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、揃えて入れ直す

7 記録紙カセットのカバーを取り付け、本体に取り付ける

“XXXX カクニン”と表示された

次のうちのいずれかが表示されたときは、そのカバーが浮いています。確実に閉めてください。

- ・ “カバー カクニン”
- ・ “リアカバー カクニン”
- ・ “キロクカバー カクニン”

“キロクシガ ツマリマシタ”とくり返し表示された

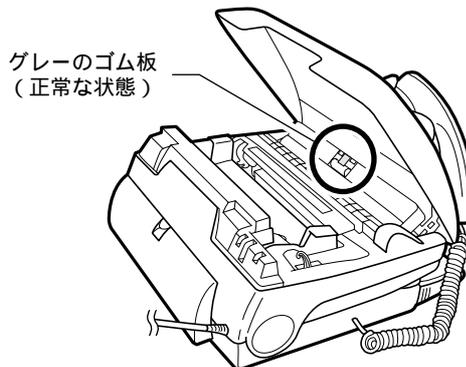
記録紙カセットの奥側斜面と、記録紙給紙用ローラを清掃してください。

記録紙カセットの清掃 ▶ p86
記録紙給紙用ローラの清掃 ▶ p87

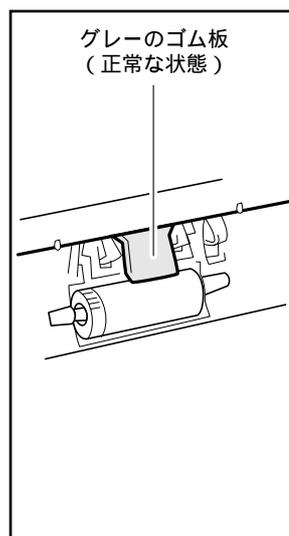
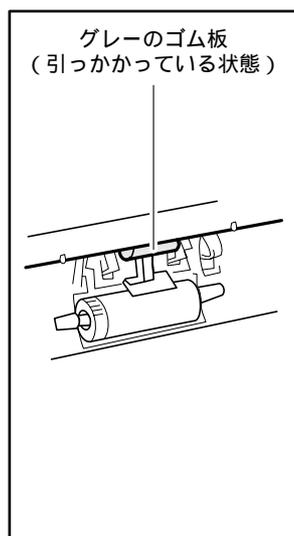
“ゲンコウ カクニン”と表示されたとき

コピーやファクス送信中に原稿がつかまっています。

- 1 カバーを開ける
- 2 原稿を取り除く
- 3 内部のグレーのゴム板の状態を確認する



グレーのゴム板が引っかかっていたら、ゴム板に指を引っかけて戻してください。



4 カバーを閉じる

- ・ カバーはきちんと閉じてください。カバーがきちんと閉じていないと原稿づまりの原因となります。
- ・ 原稿セットガイドを合わせていない場合、原稿が小さい場合にも“ゲンコウ カクニン”が表示されることがあります。原稿セットのしかた ▶ p36

“ゲンコウ カクニン”と“ローラ セイソウシテグサイ”が交互に表示された

原稿送り用ローラを清掃してください。

原稿送り用ローラの清掃 ▶ p86

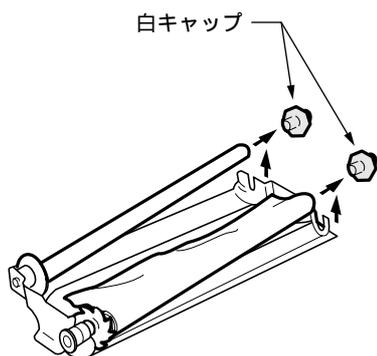
インクフィルムを交換する

必ず、指定（型名：SIF-A4040（A4 / 40m））のインクフィルムを使用してください。指定以外のインクフィルムを使用すると、故障や印字かすれなどの原因になることがあります。

1 カートリッジを取り外す

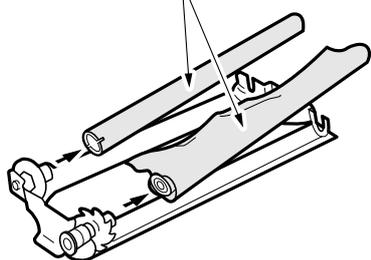
インクフィルムカートリッジの取り外し ▶ p16

2 カートリッジを裏返し、白キャップ2個を取り外す



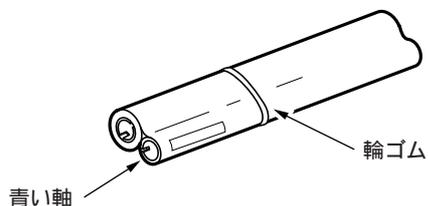
3 使用済インクフィルムの軸2本を取り外す

使用済インクフィルムの軸

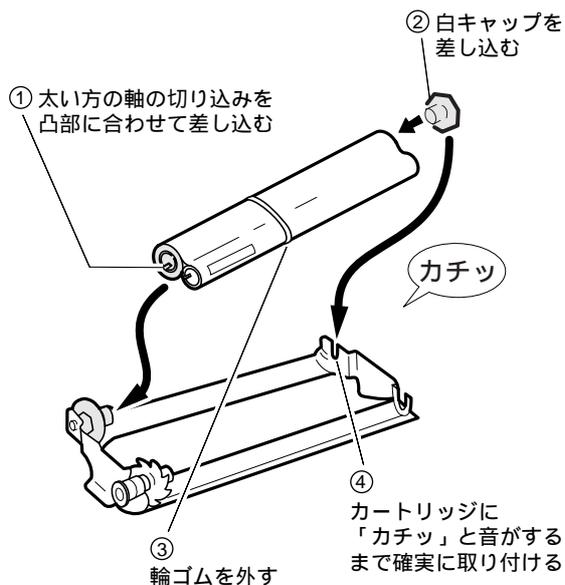


4 新しいインクフィルムを用意する

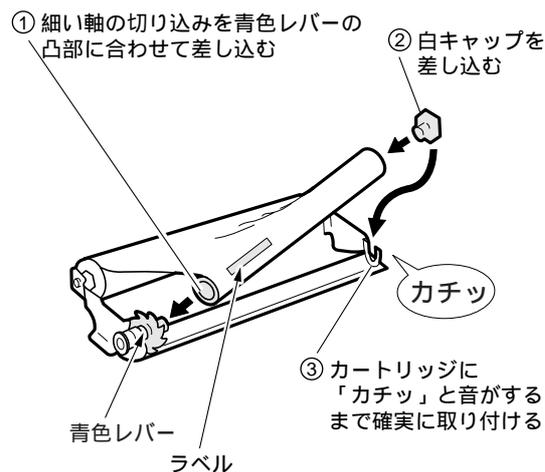
袋から取り出します
輪ゴムは、まだ外さないでください



5 インクフィルムの太い方の軸をカートリッジに取り付ける



6 インクフィルムの細い方の軸をカートリッジに取り付ける



7 カートリッジを取り付ける

カートリッジの取り付け ▶ p17

インクフィルムの処分方法について

- 使用済のインクフィルムには、コピーや受信したときの内容が白く残っています。内容を他の人に見られたくないときは、ハサミなどで切ってから捨ててください。
- インクフィルムの芯は紙、フィルム部分はポリエチレン、カーボンパラフィンなどでできています。使用済のインクフィルムは、お住まいの地域で定められた分別により捨ててください。

子機について

準備

電話

ファクス/コピ

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバーディスプレイ

キャッチホン/ダイヤルイン

こんなときは

電池パックを交換する

⚠危険

子機の充電は、子機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでください。電池パックを水や火の中に投入したり、加熱しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。電池パックに直接はんだ付けしないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。電池パックのコネクタの赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない（ショートさせない）でください。火災・感電の原因となります。電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの発熱、破裂の原因となります。電池パックのビニールカバー（チューブ）は、はがさないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となります。万一、電池パックが液漏れして、液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。また、漏れた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し、使用を中止してください。

- 電池パックは必ず本機専用のものを使用してください。

型名	標準価格
SP-N1 ニカド電池	1,600円

価格には消費税は含まれておりません。

- 新しい電池パックは充電されていません。電池パックを交換したときは、子機を充電器に置いて9時間以上充電してください。
- 電池パックにはニカド電池を使用しています。



Ni-Cd

ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、電池パックを取り出し、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。

- 「ニカド電池リサイクル協力店」へのお問い合わせは下記へお願いします。
 - 本機または電池パックをお買い求めいただいた販売店
 - 「(社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ」事務局
 - 「(社)電池工業会ホームページ <http://www.baj.or.jp/> をご参照ください。
- 電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。
- 電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 電池パックを交換しても、電話帳に登録した電話番号は消去されません。



- 電池パックを入れていない状態で、子機を充電器に置かないでください。
- 電池パックは必ず本機専用のもの（SP-N1）を使ってください。

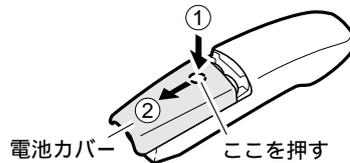


- 電池パック接続用コードを、強くひっぱらないでください。故障の原因になります。
- 電池パック接続用コードを、電池カバーではさまないように注意してください。

1

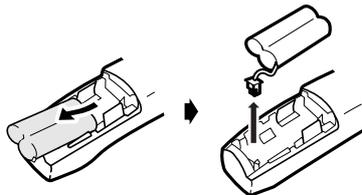
電池カバーを外す

電池カバーを下に押ししながら手前に引くと外れます



2

古い電池パックを取り出す



3

新しい電池パックを取り付ける

電池パックの取り付け▶p21

4

充電器に置いて充電する

新しい電池パックは充電されていません。9時間以上、充電してください。

子機を増設するとき

増設する子機は別途ご購入ください。子機を増設すると、親機から子機を指定して呼び出したり、子機から子機へ外線を転送したりすることができます。speaxN205KWは子機同士の通話もできますが、speaxN105Kは子機を増設しても、子機同士の通話はできません。

増設できる子機について

必ず下記の型名をご指定ください。指定外の子機はご使用になれません。



- speax-ZK8を増設した場合、次の制限事項があります。
 - [グループ/ドアホン/内線]ボタンがありますが、ドアホン機能は使えません。
 - [ワイワイトーク]ボタンは、[オンフック]ボタンとして使います。「ワイワイトーク」機能は使えません。

speaxN105Kに増設できる子機

型名	標準価格
speax-ZK8 (漢字表示)	23,000円
speax-ZK9 (カナ表示)	17,000円

speaxN205KWに増設できる子機

型名	標準価格
speax-ZK11 (カナ表示)	19,000円

価格には消費税は含まれておりません。

増設できる子機の台数

speaxN105Kは最大3台まで、speaxN205KWは最大2台まで子機を増設できます。付属の子機と合わせて、合計4台となります。

お買い求めいただく場所

本機をお買い上げいただいた販売店で、お買い求めください。

子機を使える状態にするには

増設子機を使うためには、子機への識別番号（IDコード）の登録が必要です。登録には、増設子機と親機が必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。

お手入れのしかた

●ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。

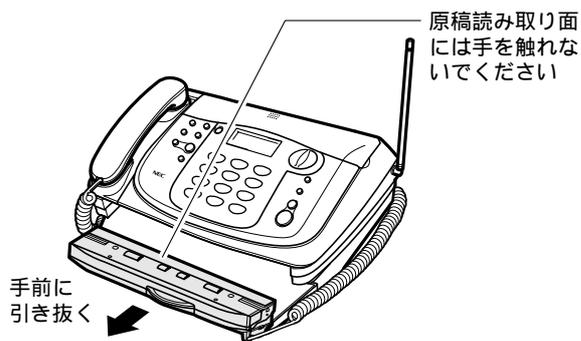
親機・子機の外装の清掃

装置表面の汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。
水拭きをするときは、布を固く絞ってから拭いてください。

ハンドスキャナの清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーや相手の記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り面は、月に1回くらいの周期で清掃し、いつもきれいにしておいてください。

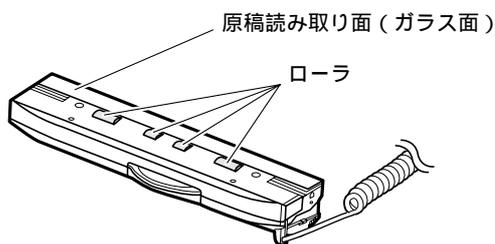
1 ハンドスキャナを外す



2 ガラス面を柔らかい布で拭く

3 ローラを拭く

水に浸した布を固く絞って、拭いてください



4 ハンドスキャナを戻す

原稿読み取り面を上に向けて、本体に押し込みます

記録紙カセットの清掃

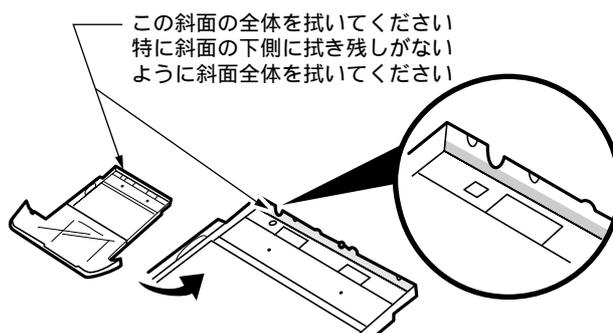
記録紙カセットが汚れると、記録紙給紙不良の原因となります。記録紙カセットは、月に1回くらいの周期で清掃してください。

1 記録紙カセットを引き抜き、カセットのカバーを外す

2 記録紙を取り出す

3 記録紙カセットの下図の部分拭く

水に浸した布を固く絞って拭いてください
斜面に傷を付けないように、柔らかい布を使用してください



4 記録紙を入れて、カセットのカバーを取り付ける

5 記録紙カセットを取り付ける

原稿送り用ローラの清掃

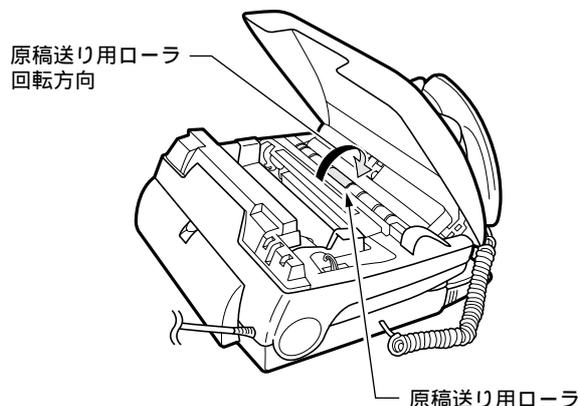
原稿送り用ローラが汚れると、原稿づまりの原因になります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 カバーを開ける

3 原稿送り用ローラを拭く

水に浸した布を固く絞り、原稿送り用ローラを手で回しながらローラの表面全体を拭きます



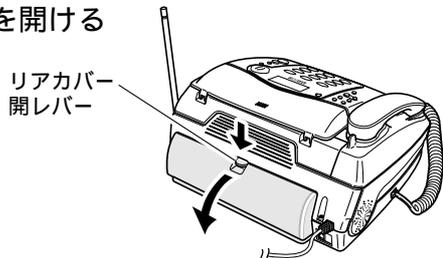
4 カバーを閉じる

5 電源プラグをコンセントに差し込む

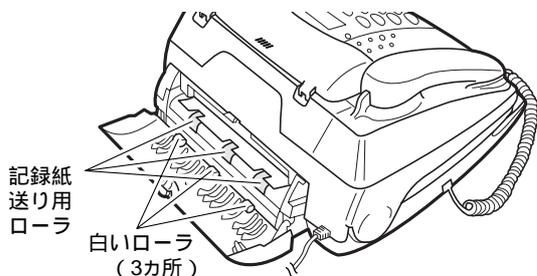
記録紙送り用ローラの清掃

長い間使用していると記録紙送り用ローラに紙の粉などが付いて、うまく送れなくなる場合があります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 リアカバー開レバーを下に押し、リアカバーを開ける

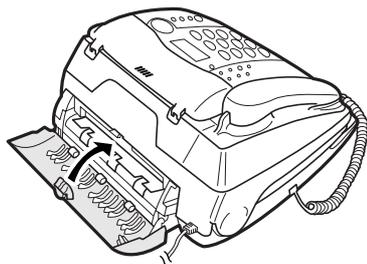


- 3 記録紙送り用ローラを拭く
水に浸した布を固く絞り、記録紙送り用ローラを手で回しながらローラの表面全体を拭きます



● 清掃の際、リアカバーの白いローラに触れないようにしてください。

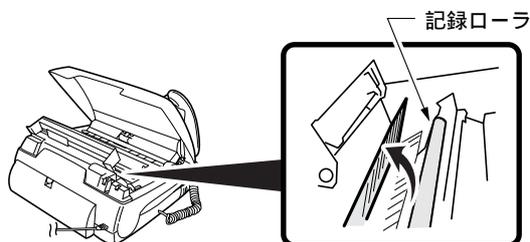
- 4 リアカバーを閉じる
リアカバー開レバーがロックされるまで確実に押し込んでください



- 5 電源プラグをコンセントに差し込む

記録ローラの清掃

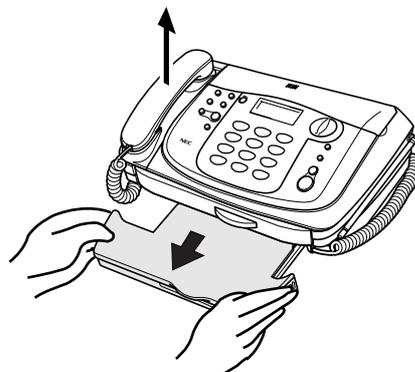
記録紙がうまく送れないときや、プリントした記録紙が汚れるときは、記録ローラを清掃してください。水に浸した布を固く絞り、記録ローラを手で回しながら、ローラの表面全体を拭きます。



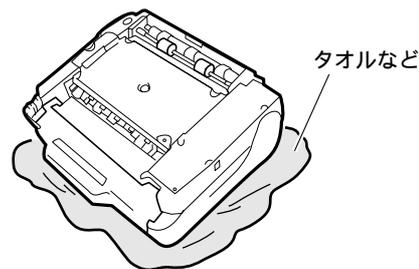
記録紙給紙用ローラの清掃

長い間使用していると記録紙給紙用ローラに紙の粉などが付いて、うまく送れなくなる場合があります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

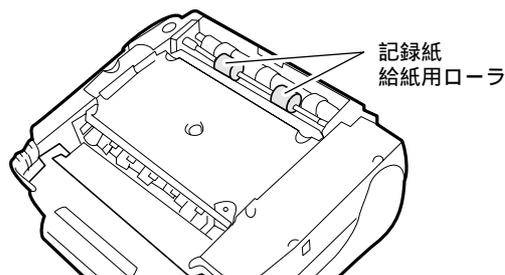
- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 記録紙カセットと受話器を取り外す



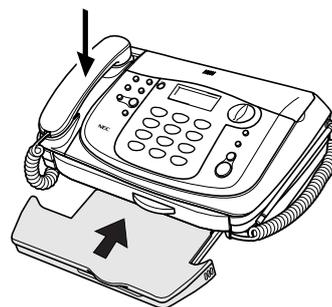
- 3 タオルなどを数枚重ねた上に、本機を裏返して置く



- 4 記録紙給紙用ローラを拭く
水に浸した布を固く絞り、記録紙給紙用ローラを手で回しながら、ローラの表面全体を拭きます



- 5 本機を表に戻し、記録紙カセットと受話器を取り付ける



- 6 電源プラグをコンセントに差し込む

準備

電話

ファックス/コピ

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバーディスプレイ

キャッチホン/ダイヤルイン

こんなときは

“ ツウシン イジョウ ” が表示されたとき

ファクス送信中や受信中に異常があると、ディスプレイに“ ツウシン イジョウ ”と表示されたり、不達レポートがプリントされます。おもな“ ツウシン イジョウ ”の対処方法は、次のとおりです。

- 原稿が正しくセットされていないため、送信できませんでした。
原稿を正しくセットし、もう一度送り直してください。……………▶ p36
- 記録紙がなくなりました。記録紙を入れてください。……………▶ p18
- 記録紙がつまりました。取り除いてください。……………▶ p81
- 原稿がつまりました。セットし直してください。……………▶ p83
- カバーが開いています。カバーを閉じてください。

なお、上記以外にも、電話回線や相手先での異常が考えられます。再度送受信してみてください。

停電したとき

停電したときや親機の電源プラグをコンセントから抜いたときは、親機・子機ともに使用できません。停電したとき、消えてしまう情報と消えない情報があります。

消えてしまう情報	<ul style="list-style-type: none"> • みんなに送信時のメモリに記憶されている文書 ……………▶ p38 • ハンドスキャナ送信時のメモリに記憶されている文書 ……………▶ p43 • リダイヤルに記憶されている電話番号 ……………▶ p25 • 時計のデータ（停電が36時間以上続いたとき）……………▶ p19、p53 • ナンバー・ディスプレイ利用時の着信データ ……………▶ p74
消えない情報	<ul style="list-style-type: none"> • メモリ代行受信文書 ……………▶ p40 • メモリ受信文書（おやすみモード設定時に受信した文書）……………▶ p50 • 留守番電話に録音した応答メッセージ ……………▶ p47 • 留守番電話に録音された用件 ……………▶ p46 • 通話録音した内容 ……………▶ p34 • 登録した電話番号や各種の設定値 • -MAILの受信メッセージ ……………▶ p69 • 通信管理レポート ……………▶ p62

停電が復旧したとき

- 停電が復旧すると、本機は自動的に使用できる状態に戻ります。
 - ハンドスキャナ送信中に停電したときは、メモリクリアレポートが自動的に出力されます。
 - みんなに送信中に停電したときは、みんなに送信レポートが自動的に出力されます。
- 停電が36時間以上続いたときは、時計が初期化され、2000年1月1日0時0分になります。この場合は、時刻を合わせてください。
ただし、-ALPHA5を利用している場合は、復旧の1分後に本機が自動でオンライン通信を行い、時刻を自動的に合わせます。
時計を合わせる▶ p53

メモリクリアレポートのプリント例

メモリクリア レポ ート

ニッポ ン デ ンキ

イカノ ナイヨウガ、テイデ ンニヨリ クリア サレマシタ。

ハンド スキャナ ソウシン ブ ンショ

ウケツケ ニチジ	ツウシン ジ カン	ア イ テ サ キ	モード	マウス	ツウシン ケッカ
8 . 1 14 : 35	0 ' 00 "	0387654321	ECM	1	テイデ ン

困ったときは (Q&A)

	こんなときは	内容	参照ページ
待機中	ディスプレイに何も表示されない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？	p19
	“カバー カクニン”と表示が出た	・カバーが開いています。	—
	“リアカバー カクニン”と表示が出た	・リアカバーが開いています。	—
	“キロクシガ ツマリマシタ”“カバーラアケテ クダサイ”と交互に表示が出た	・記録紙がつまっていませんか？ ・記録紙がつまっていない場合は、記録紙の給紙不良です。記録紙カセットと記録紙給紙用ローラを清掃してください。 ・記録紙がつまっている場合は、カバーを開けて記録紙を取り除いてください。	p81 p86 p87 p81
	“フツウシラ イレテクダサイ”(フツウシモード)“カンネツシラ イレテクダサイ”(カンネツシモード)と表示が出た	・記録紙がなくなっています。 ・記録紙カセットがはずれていませんか？	p18
	“インクフィルムカクニン”と表示が出た(フツウシモード時)	・インクフィルムがなくなっています。	p84
	“キロクカバーカクニン”または“インジモード 1:カンネツシ 2:フツウシ”と表示が出た	・記録カバーが開いている場合があります。	p17
	“インクフィルムヲトッテクダサイ”と表示が出た(カンネツシモード時)	・(感熱紙モードでは不要の)インクフィルムがセットされています。(インクフィルムが取り付けられた状態で)カートリッジを取り外してください。	p59
電話(親機/子機)	受話器から何も聞こえない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・電話回線が接続されていますか？ ・受話器のコードは接続されていますか？ ・子機を使用中ではありませんか？	p19 p22 p18 p24
	電話を受けられるが、かけることができない	・回線種別の設定が合っていますか？ ・ターミナルアダプタを使用していませんか？	p23 p80
	電話をかけることはできるが、受けることができない	・ナンバー・ディスプレイの契約をしている場合は、必ず「利用する」に設定してください。 ・ターミナルアダプタを使用していて、ターミナルアダプタ側でダイヤルインの設定をしている場合は、本機側のダイヤルインの設定を「利用しない」にしてください。	p71 p79
	ベルが鳴らない	・ベルの音量調整が「切」になっていませんか？ ・おやすみモードになっていませんか？ ・着信ベルに、休符のみのオリジナル着信メロディを設定していませんか？	p35 p50 p55 p56
	[おやすみ]ボタンが点滅する	・電話がかかってくると[おやすみ]ボタンは点滅します。故障ではありません。	p50
	ベルの音が小さい(大きい)	・ベルの音量を調整してください。(子機は調整できません)	p35
	ベルが鳴り、電話をとったが何も聞こえない	・相手がファクスかもしれません。[スタート/コピー]ボタン(子機では[グループ/内線]ボタンを押したあと[6])を押してみてください。	p39
	相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。	p35
	トーン(ブッシュ)信号の送付のしかたは？	・p35をご覧ください。	—
	着信ベル/呼出ベルの意味がわからない	・p39、54をご覧ください。	—
	公衆電話で電話をかけた相手から、応答もしないのに通話料金がかかると言われた また、呼出音が少しおかしいと言われた	・p39、54、55をご覧ください。	—
	電話をかけたとき、相手に自分の電話番号が表示されるのか？	・相手がNTT東日本またはNTT西日本のナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。 ・ファクス送信のときは、お客様が自分の電話番号を登録していたら、その番号が相手機に表示されます。	p70 p51
	海外に電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押してダイヤルしたときはつながるが、電話帳ではつながらない	・p30をご覧ください。	—
	親機から子機を呼び出せない 親機に次の表示が出た “デンバ ショウチュウ” “コキ オウトウ アリマセン” 子機から、親機や他の子機が呼び出せない	・子機を親機に近づけてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・近くで他のコードレス電話機を使用していませんか？ ・子機は充電されていますか？	p20

	こんなときは	内 容	参照 ページ
電 話 (子 機)	電話がかかけられない(「ツー」という音が聞こえない)	<ul style="list-style-type: none"> 親機の電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ 子機は充電されていますか？ 電話回線が接続されていますか？ 親機から離れすぎています。親機に近づいてください。 親機が通話中、またはファクスの送信/受信、コピーをしていませんか？ 	p19 p22 p22 p20 p24
	ベル(呼出音)が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ベルの音量調整が「OFF」になっていませんか？ 親機に近づいてみてください。 親機のアンテナの向きを変えてみてください。 子機は充電されていますか？ おやすみモードになっていませんか？ 着信ベルに、休符のみのオリジナル着信メロディを設定していませんか？ 	p35 p20 p22 p50 p55 p56
	相手の声が聞き取りにくい	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整をしてください。 いつも聞き取りにくいときは、受話音量を全体的に大きく設定してください。 	p35 p60
	相手からこちらの声が聞き取りにくいと言われる	<ul style="list-style-type: none"> 送話音量を全体的に大きく設定してください。 	p60
	通話中に声がとぎれたり雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいてみてください。 親機のアンテナの向きを変えてみてください。 テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 蛍光灯が近くにあったら離してみてください。 子機の近くに携帯電話などの充電器があったら離してみてください。 	—
	通話中に「ピッピッピッピッピッピッ」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> 電池の充電残量が少なくなっています。充電をしてください。 	p22
	通話中にすぐに電池がなくなる	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックを交換してください。 	p85
	充電器に置いたとき、[外線]ボタンと[グループ/内線]ボタンが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込んでありますか？ 充電器に正しく置いてください。 	p21 p22
	他のファクシミリの子機をspeaxN105K / N205KWの子機として使えるのか？	<ul style="list-style-type: none"> 使えません。子機を増設する場合は指定の増設コードレス電話機セットをお買い求めください。 	p85
増設子機が使えない	<ul style="list-style-type: none"> 増設子機に対する識別番号(IDコード)の登録が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 	p85	
フ ァ ク ス (コ ピ ー)	コピーが白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> コピーする面を裏に向けて原稿をセットしましたか？ 感熱紙モードで普通紙をセットしていませんか？ 感熱紙の印字面を裏に向けてセットしましたか？ 	p36 p59 p18
	コピー中に「ピー」という音が鳴り続けた	<ul style="list-style-type: none"> [ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 原稿がつまっています。 記録紙の給紙不良です。 記録紙がつまったか、なくなっています。 	p83 p87 p81
	コピーがかすれた コピーがうすい	<ul style="list-style-type: none"> 原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーを取ってください。 	p58
	コピーが鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> 原稿読み取り部を清掃してください。 当社推奨の記録紙を使用してください。 	p86 p95
	コピー画の左端が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のままで、原稿をガイドの右側に合わせてコピーをすると左側約2～3cmが欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。 	p36
	記録紙の裏面が汚れる	<ul style="list-style-type: none"> 記録ローラを清掃してください。 	p87
フ ァ ク ス (送 信)	原稿をセットすると“ゲンコウ カクニン”の表示が出る	<ul style="list-style-type: none"> いったんカバーを開け、カバーを閉じてください。 原稿送り用ローラを清掃してください。 	— p86
	原稿をセットしたのに“ゲンコウ ガアリマセン”の表示が出た 原稿が送り込まれていかない	<ul style="list-style-type: none"> 原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。 原稿が厚すぎます。(ハンドスキャナを使って送信してください) 原稿が薄すぎます。(ハンドスキャナを使って送信してください) 原稿が小さすぎます。(ハンドスキャナを使って送信してください) 装置カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっているか確認してください。引っかかっていたら戻してください。 原稿送り用ローラを清掃してください。 	p36 p43 p43 p43 p83 p86
	原稿が斜めに入った	<ul style="list-style-type: none"> 原稿を取り除き、もう一度やり直してください。 原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。 原稿送り用ローラを清掃してください。 	p36 p86

	こんなときは	内容	参照ページ
ファクス（送信）	原稿の読み取り中に「ピー」という音がして止まってしまい、「ゲンコウ カクニン」と「ローラヲ セイソウシテクダサイ」という表示が交互に出た	<ul style="list-style-type: none"> 原稿を取り除き、もう一度やり直してください。 原稿送り用ローラを清掃してください。 	p36 p86
	原稿が送られず、「アイテサキ ムオウトウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> 相手先の電話番号を確認してください。 相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけ直してください。 相手先のファクスが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度送り直してください。 	—
	原稿が送られず、「アイテサキ ハナシチュウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> 相手先が話中です。しばらくしてから、かけ直してください。 回線が混み合っています。しばらくしてから、かけ直してください。 	—
	何回送信しても「サイハッコ マチ」になる	<ul style="list-style-type: none"> 相手が話中です。 電話がかけられるかを確認してください。 手動で送信してみてください。（手動とは、電話をかけて話をして、そのあとに双方がファクスを送る／受ける操作をする方法です） 	p37 p24 p37
	送信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した	相手のファクスに記録紙切れなどが起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送り直してください。	—
	送信に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> 画質モードの設定が「コマカイ」、「シャシン」のときは、「フツウ」や「チイサイ」のときに比べ、送信に時間がかかります。 原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。 回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。 	p37
	海外への送信ができない	<ul style="list-style-type: none"> 海外へ送信するときは、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です。（手動とは、受信信号「ビーヒョロヒョロ」と聞こえてから送る方法です） 電話帳を使う場合、例えば 001 の後にポーズを入れて交換機の待ち時間を作ってください。 海外通信の設定をすると、エコーキャンセルや、ファクス信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。 	p58 p58 p58
	送ったファクスが縮小された	<ul style="list-style-type: none"> 相手機（受信側）が A4 サイズの記録紙を使用している場合、B4 サイズの原稿を送ると自動的に A4 に縮小して送信されます。 A4 の原稿のとき、原稿セットガイドを B4 の位置のまま、原稿をガイドの左側に合わせて送信すると縮小して送信されます。 	p36
	送受信でサイズが違う	<ul style="list-style-type: none"> ファクスの場合は、送受信で若干の差が出ます。原稿／記録紙の送り誤差（原稿読み取りおよび受信画の伸び縮み）があります。 1 つ上の項目も参照してください。 	—
	送信した原稿が相手先で白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> 原稿を表裏逆にセットしませんでしたか？送る面を「裏向き」にセットし、もう一度送り直してください。 相手先の記録紙の向き（表裏）が正しくないかもしれません。相手先に確認してもう一度送り直してください。 	p36
	相手先で受信した記録がかすれた 相手先で受信した記録がうすい	原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度送り直してください。	p58
	相手先で受信した記録の状態が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> 本機でコピーを取ってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り面を清掃してください。コピーが鮮明なときは回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送り直してください。 通信中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送り直してください。 画質モードを変えて送ってみてください。 	p41 p86 p37
	相手先で受信した記録に黒いすじが入る	本機でコピーを取ってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り面を清掃してください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。もう一度送り直してください。	p41 p86
	ファクス（受信）	“シバラク オマチクダサイ”と表示が出たままになった	電源プラグを入れたまま、しばらく使用を控えてください。
“カバー カクニン”と表示が出た		カバーが開いています。	—
“リアカバー カクニン”と表示が出た		リアカバーが開いています。	—
“キロクカバー カクニン”と表示が出た		記録カバーが開いています。	p17
“キロクシガ ツマリマシタ”と表示が出た		<ul style="list-style-type: none"> 記録紙の給紙不良です。 記録紙がつまっています。 普通紙モードで感熱紙を使用していませんか？ 	p87 p81 p59
“フツウシヨ イレテクダサイ”“カンネツシヨ イレテクダサイ”と表示が出た		記録紙がなくなっています。	p18

準備

電話

ファクス／コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

ALPHA5

ナンバーディスプレイ

キャッチホン／ダイヤルイン

こんなときは

	こんなときは	内 容	参照 ページ
フ ァ ク ス （ 受 信 ）	ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない	<ul style="list-style-type: none"> 受信したファクスをプリント中は受信できません。 コピー中や登録中のときは、[ストップ]ボタンを押して、コピーや登録をやめてください。 相手先がファクス信号を出さないタイプのときは自動受信できません。 着信ベル回数が10回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクスのときは受信できません。 電話モードに設定しているときは自動受信できません。 留守番電話などで、録音された要件によってメモリがいっぱいのときは、ベルが鳴り続けて受信できません。 	p54 p55 p47
	受信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した	相手のファクスに原稿つまりなどが起きたため、受信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送り直してもらってください。	—
	受信中に「ピー」という音が鳴り続けた	<ul style="list-style-type: none"> [ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 記録紙の給紙不良です。 記録紙がつまったか、なくなっています。 	p87 p81
	受信した記録紙が白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> 感熱紙の印字面を裏に向けてセットしましたか？ 相手先が原稿を表裏逆にセットしたかもしれません。相手先に確認してください。 相手先から後端部分が白い（文字が書かれていない）原稿が送られてきた場合に記録紙が2枚に分かれ、2枚目が白紙になることがあります。 	p18
	受信した画像が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> 通話中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送り直してもらってください。 本機でコピーを取ってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送り直してもらってください。 	p77 p41
	受信した記録紙に黒いすじが入る	<ul style="list-style-type: none"> 本機でコピーを取ってください。コピーに黒いすじが入らないときは、回線または相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもらってください。 コピーに黒いすじが入るときは、NEC フィールディング(株) パーソナルコールセンターにご連絡ください。 	p41 p96
	記録紙がつまる 記録紙が送られない	<ul style="list-style-type: none"> 当社推奨の記録紙を使用してください。 セットできる枚数は30枚までです。 記録紙は使い切ってから入れてください。 しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。 記録紙給紙用ローラ、記録紙送り用ローラを清掃してください。 記録紙カセットの奥側斜面を水拭きしてください。 	p95 p18 p87 p86
	プリントした記録紙が汚れるとき	記録ローラを清掃してください。	p87
	ファクスの送信はできるが、受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードになっていて、メモリに受信していませんか？ 同じ回線にモデムが接続されていませんか？モデムの電源をOFFにしてテストしてください。 メモリがいっぱいのときは受信できません。 	p50 p80 p47
	相手先からファクスを送ったと言われたが、受信していない	おやすみモードでメモリに受信していませんか？	p50
	メモリオーバーによる通信異常が多発する	<p>本機は、ファクス受信中にインクフィルムや記録紙がなくなってもメモリ代行受信が働くように、いったんメモリに蓄積しながらプリントしています。ただし、受信できるメモリ容量を超えるデータ量の原稿が送られてくると、メモリオーバーとなり受信できません。このようなことがひんぱんに起こるときは、以下の操作を行ってください。</p> <p>不要な要件を消す メモリ受信「しない」に設定する</p>	— p47 p59
	海外からの受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> 国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。 ファクス信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。 コールバックサービスをご利用のときは、送受信の手順などが違う場合があります。サービス提供会社などにお問い合わせください。 	—
	海外からファクスを受けるときは、常に「海外通信する」に設定しておく方がよいのか？	海外通信の設定は、ファクスを送るとき機能です。ファクスを受けるときは関係ありません。	—

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファ ク ス （ 受 信 ）	ファクスかんたん受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・「ファクスかんたん受信をする」に設定されていますか？ ・受話器から「ファクシミリを受信します。電話を置いてお待ちください」というメッセージを聞いてから、受話器を戻してください。メッセージが流れる前に受話器を戻すと回線が切断されます。 ・周囲に騒音などありませんか？ ・相手がファクス信号を出さない機種の場合は、ファクスかんたん受信はできません。[スタート/コピー]ボタンを押してください。 ・受信したファクスをプリント中は受信できません。 	p53
	A4の原稿を受信しているが、縮小されてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ・相手先（送信側）で原稿の大きさにきちんと原稿セットガイドを合わせて送ったか確認してみてください。 	—
	記録紙がなくなったときはどうなるのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・記録紙がなくなったページからメモリ代行受信します。 	p40
	ファクス専用モードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ・電話モードに設定されているとファクス専用モードの設定は無効になります。電話モードの設定を解除してください。（着信ベル回数の設定を1～19回にしてください） 	p55
	ファクス情報サービスの取り出ししかたは？	<ul style="list-style-type: none"> ・p40をご覧ください。 	—
	子機で出たときのファクスの受信方法は？	<ul style="list-style-type: none"> ・p40をご覧ください。 	—
留 守 番 電 話	留守設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。 	p47
	留守設定しているのに留守番電話が応答しない	<ul style="list-style-type: none"> ・「電話モード」でお使いの場合、「トールセイバしない」に設定すると、留守番電話が応答しません。「電話モード」を解除するか「トールセイバする」に設定してください。 	p52 p55
	留守設定にしているが、ベル回数を常に一定にしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・「トールセイバしない」に設定すると、設定した回数だけ着信ベルが鳴ります。 	p52 p54
	留守番電話の内容が聞こえなくなりました（用件件数は表示されている）	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタスピーカ音量が「切」になっています。 	p35
	留守設定時に自動送信で送られたファクスを受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ・着信ベル回数を10回以下に設定してください。 	p54
	留守設定にしているとファクスがメモリに入ってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ・記録紙がなくなっていますか？ ・おやすみモードになっていませんか？ 	p18 p50
	外出先から操作(リモート操作)できない	<ul style="list-style-type: none"> ・留守設定にしてありますか？ ・パスワードは登録しましたか？ ・プッシュ信号の出せる電話機で操作していますか？ ・「リモート操作する」に設定してありますか？ 	p46 p48 p48 p48
	用件転送は6秒以上メッセージが録音されないと転送されないのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・転送されません。内容のない用件が転送されるのを防止しています。 	p49
	おやすみモードがタイマ切替で解除されても、留守設定の状態となる	<ul style="list-style-type: none"> ・おやすみモードの間に用件を録音したときは、このことをお知らせするために[留守]ボタンを点滅させています。 ・留守設定にしてからおやすみモードにしていますか？ 	— p50
	おやすみモードのタイマ切替を使用したときにいったメモリの内容と用件はいつプリントまたは再生されるのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリされた受信文書は、おやすみモードを解除した時にプリントされます。録音された用件は、[再生]ボタンを押した時、または留守設定を解除した時に再生されます。 	p50 p46
ハ ン ド ス キ ャ ナ	“ハンドスキャナ カクニン”と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドスキャナを取り外し、もう一度セットしてください。 	p42
	ハンドスキャナでコピーできない	<ul style="list-style-type: none"> ・普通に原稿をセットしてコピーできますか？ ・凹凸のある原稿を読み取っていませんか？ 	p41 p42
	読み取り中に「ピッピッピッ」という音がした	<ul style="list-style-type: none"> ・読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。 	p43
	記録位置がズレる	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。 	p42
	ハンドスキャナで読み取ると、拡大または縮小コピーになる	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大/縮小の設定を確認してください。 	p44

準
備電
話ファ
ク
ス
/
コ
ピ
ーハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ留
守
電便
利
に
使
うA
L
P
H
A
5ナ
ン
バ
ー
・
デ
ィ
ス
ブ
レ
ィキ
ャ
ッ
チ
ホ
ン
/
ダ
ィ
ヤ
ル
ィ
ンこ
ん
な
と
き
は

	こんなときは	内 容	参照 ページ
いろいろなサービス	ポケベル呼び出しができない	・用件転送がセットされていますか？	p50
	キャッチホンの操作は？ キャッチホンサービスを受けた場合のファクスの使用上の問題点は？	・p77をご覧ください。	—
	停電時にダイヤルイン機能は使用できるか？	・使えません。	p77
	ダイヤルインサービスを利用しているが、用件転送はできるか？	・用件転送はできます。	—
	NTT 東日本または NTT 西日本のボイスワープ(転送サービス)に加入したが、電話への転送ができるか？	・無鳴動着信に設定していると転送できません。着信ベル回数は、ボイスワープ(転送)するまでに鳴らすベル回数より多い回数に設定してください。つまり、本機が自動的に回線を接続する前にボイスワープ(転送)するようにしなければなりません。 ・ボイスワープに加入すると、相手が電話の場合もファクスの場合も転送されるので、ファクスの自動受信はできません。	p54
	ナンバー・ディスプレイに加入し、使用しているが、子機にかかってきた電話が子機の着信データとして記憶されない	・子機が親機の電波の届かない場所に置かれていませんか？子機を親機に近づけてみてください。	p20
接続方法	ホームテレホンまたはビジネスホンにファクスを接続できるか？	・接続できません。	—
	パソコンと接続しているが、ファクスの受信ができない	・p80をご覧ください。	—
	パソコンと接続しているが、時々ファクスが動作し、パソコン通信ができない	・パソコン、モデムの雑音電波で、ファクスが誤動作しています。装置を離して置いてみてください。 ・パソコン通信の信号の影響でファクスが誤動作しています。切替器により装置を分離してください。	p80
その他	“ゲンコウ カクニン”と表示されるが、原稿が取れない	・カバーを開け、原稿をゆっくりと引き抜いてください。	p83
	発信元登録で電話番号を入れたが、登録されない	・数字は文字入力一覧表に従って入力してください。ダイヤルボタンの数字ではありません。	本書の最終ページ
	スピークスのどのボタンを押しても何も反応しない	・親機での場合は、電源プラグを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。 ・子機の場合は、電池パックのコネクタをいったん抜いて、再度取り付けてください。	p19 p85
	操作を間違えた	・p23をご覧ください。	—

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

仕様

ファクシミリ

原稿サイズ	最大：257(幅)×1000(長さ)mm 最小：128(幅)×128(長さ)mm
記録紙サイズ	普通紙、感熱紙 ・A4サイズ(210×297mm) ・厚さ0.07~0.09mm
記憶容量*1	A4(700文字程度)の原稿で約20枚(最大10文書)
有効読取幅	B4のとき：250mm A4のとき：208mm
有効記録幅	205mm
走査方法	CCDによる原稿移動型平面走査、または、 ハンドスキャナ移動による平面走査
走査線密度	主走査 8ドット/mm 副走査 細かい：15.4 line/mm 小さい：7.7 line/mm 普通：3.85 line/mm
通信モード	G3/ECM
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/ 2400 bps
電送時間*2	G3：約15秒 ECM：約6秒
記録方式	・熱転写記録方式 ・感熱記録方式
適用回線	・一般電話回線 ・ダイヤルイン回線 ・NCC回線
自動受信	有(ファクス/電話自動切替機能内蔵)
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約1.4W 送信時：約14W(標準的原稿) 受信時：約16W(標準的原稿) コピー時：約21W(標準的原稿) 最大時：約105W
直流抵抗	97(20mA)
外形寸法	約350(横幅)×330(奥行き)×155(高さ)mm (突起部を除く)
質量	約4.8kg(記録紙、インクフィルムを除く)
使用環境	温度：5~35 湿度：35~85%
推奨環境	温度：15~30 湿度：35~70%



- ・本機の外觀・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本機を設置する場所が、NTT東日本またはNTT西日本の支店・営業所(交換機)から離れていると、使用できないことがあります。NECフィールドینگ(株)パーソナルコールセンターにご相談ください。▶p96

コードレス電話

使用可能距離	見通し距離：約100m
使用周波数帯	250MHz / 380MHz帯
送信出力	10mW(FM)
子機	
電源	DC 2.4V(専用ニカド電池使用)
電池充電時間	約9時間
電池持続時間	連続待受時：約200時間*3 連続通話時：約7時間
外形寸法	約48(横幅)×44(奥行き)×180(高さ)mm (突起部を除く)
質量	約190g(電池パックを含む)

子機充電器

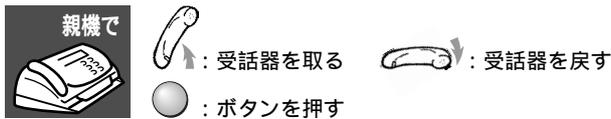
外形寸法	約68(横幅)×100(奥行き)×83(高さ)mm
質量	約110g(子機充電器用ACアダプタを除く)
消費電力	約1.0W(充電時)
電源	AC 100V 50/60Hz (子機充電器用ACアダプタを使用)
・充電端子のない無接点充電方式です。	

留守番電話

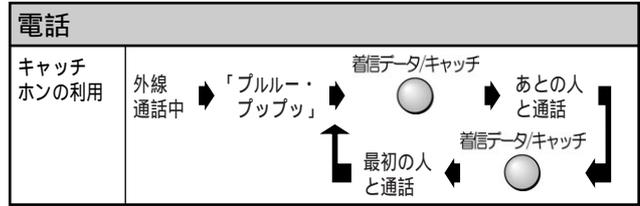
録音方式	DSP方式
最大録音時間	1件につき3分
合計録音時間	約15分(標準音声)
最大録音件数	30件
応答メッセージ	自作：2 固定：1

- *1：記憶容量は、留守電の応答メッセージや用件、通話録音、メモリ代行受信などを含むすべての記憶容量となります。
- *2：電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85line/mm)で高速モード(14400bps)で送ったときの速さです。これは、画像情報の電送時間のみを示しており、通信の制御時間は含まれません。実際の通信時間は、原稿の内容、相手機種、回線の状態により変化します。
- *3：待受時とは、充電が完了したあと子機を充電器から外し、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信ベルが鳴ったりした場合には、待受時の電池持続時間が短くなります。

操作早わかりガイド



電話	
電話をかける	相手先番号 → 通話 → 受話器を戻す オンフック → 相手先番号 → 通話 → 受話器を戻す
リダイヤルする	リダイヤルポーズ → 通話 → 受話器を戻す
電話を受ける	着信音(ベル) → 通話 → 受話器を戻す
保留する	通話中 → 保留/クリア → 受話器を戻す
通話に戻る	保留中 → 通話
子機で話す	保留中 → 子機または 外線 → 子機で通話
転送	外線と通話中 → 内線 → 内線番号* → 子機と通話 → 受話器を戻す 子機が出ないときは [内線] ボタンを押します。
子機	親機からの呼出 → 子機または グループ内線 → 親機と通話 → 外線と通話
内線通話	内線 → 内線番号* → 子機と通話 → 受話器を戻す
子機	親機からの呼出 → 子機または グループ内線 → 親機と通話 → 子機
電話帳でかける	<電話帳> → 相手を選ぶ → 通話
通話録音	留守 → ストップ → 録音 → ストップ 再生 → 再生 → ストップ 外線と通話中に [再生] ボタンを押すと、録音内容や留守電の用件を相手と一緒に聞けます。
音量調整	ベル音量: 待機中 → 音量切 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 受話音量: 通話中 → 音量小 → 中 → 大 用件再生音量: 用件再生中 → 音量切 → 小 → 中 → 大 モニタスピーカ音量も同じ音量に調整されます。
トーン信号を送る	電話をかける → トーン → 以後のダイヤルはトーン(ブッシュ)信号で送出される



ファクス/コピー	
画質モード	画質: フツウ → チイサイ → コマカイ → シャシン
自動送信	原稿セット → 相手先番号 → スタート
電話帳で送信	原稿セット → <電話帳> → 相手先を選ぶ → スタート
手動送信	原稿セット → オンフック → 相手先番号 → 通話 → 相手を受信操作 → スタート
みんなに送信	原稿セット → <電話帳> → 相手先を選ぶ → みんなに送信 → スタート 最大10件までくり返し
手動受信	「ポー・ポー...」 → 「ファクシミリを受信します...」 → 受話器を戻す 「ポー・ポー...」 → スタート → 受話器を戻す 通話中 → 相手を送信操作 → スタート → 受話器を戻す
コピー	原稿セット → スタート → (複数部コピーするときは部数を指定) → スタート

HANDSCANNER	
準備	HANDSCANNERを外し、原稿の上に置く → 画質選択 → コピーまたはファクス(下記へ)
コピー	準備(上記から) → スタート → 読み取り → ストップ → HANDSCANNERを戻す
ファクス送信	準備(上記から) → 相手先番号 → スタート → 読み取り → ストップ → 1 → HANDSCANNERを戻す

留守電	
留守のセット/解除	留守
用件の再生	再生 → 再生
用件の消去	消去したい用件を再生中 → 消去 → ストップ
おやすみモードのセット/解除	おやすみ

*内線番号 ・ 付属の子機...内線2 ・ 増設子機...1台目:内線3**, 2台目:内線4、3台目:内線5 ・ すべての子機を一斉に呼ぶとき...[*]
**speaxN205KWでは内線3も付属の子機となります。



○ : 充電器から取る

○ : ボタンを押す



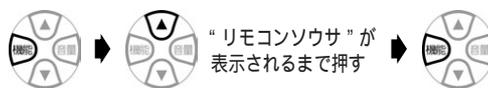
○ : 充電器に戻す

電話	
電話をかける	または 外線 → 相手先番号 → 通話 → または 外線
リダイヤルする	外線 → 通話 → 外線
電話を受ける	着信音 → または 外線 → 通話 → または 外線
保留する	通話中 → 削除 → 保留 → 外線 → または
通話に戻る	保留中 → 削除 → または → 通話
親機で話す	保留中 → 親機で通話
転送	外線と通話中 → グループ内線 → 1ア → 親機と通話 → 親機へ
親機へ	親機が出ないときは [グループ/内線] ボタンを押します。
親機	子機からの呼出 → 子機と通話 → 外線と通話
他の子機へ	外線と通話中 → グループ内線 → 内線番号* → 転送を伝える → 子機へ
子機へ	子機が出ないときは [グループ/内線] ボタンを押します。
子機	子機からの呼出 → または グループ内線 → 相手の声を聞く → 外線と通話
	子機同士では通話できません (N205KWのときは除く)。
内線通話	外線と通話中 → グループ内線 → 1ア → 親機と通話 → または グループ内線
親機	子機からの呼出 → 子機と通話 → 親機へ
簡易子機間通話 N205KWのみ	待機中 → グループ内線 → 内線番号* → 話す → キャッチ → 聞く → 送受話の切り替え → 話す → キャッチ
	送受話を切り替えられるのは、送信側のみです。

電話	
電話帳でかける	外線 → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話
グループで探してかける	外線 → 通話 → グループ内線 → グループを選ぶ → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話
素早く探してかける	外線 → 通話 → 相手の頭文字のダイヤルボタン → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話
通話録音	外線と通話中 → “リモコンソウサ” を選ぶ (下記) → 5+ → 録音 → # → グループ内線
録音内容を聞く	待機中 → “リモコンソウサ” を選ぶ (下記) → 2カ → 再生 → グループ内線
	外線と通話中に上記の操作を行うと、録音内容や留守電の用途を相手にも聞かせることができます。このとき、再生を止めるには [#] を押します。
音量調整	受話音量 → 外線 → または → 音量 → または → 外線
	ベルの鳴/切 → 待機中 → # 2秒以上押す → 「ON」 (鳴る) ↔ 「OFF」 (鳴らない)
トーン信号を送る	電話をかける → * 以後のダイヤルは トーン (プッシュ) 信号で送出される
キャッチホンの利用	外線と通話中 → 「ブルー・プップ」 → キャッチ → あとの人と通話 → 最初の人と通話 → キャッチ

ファクス	
手動受信	「ポー・ポー」 → 「ファクシミリを受信します...」 → グループ内線 → 6ハ → 通話中 → 相手が送信操作 → グループ内線 → 6ハ

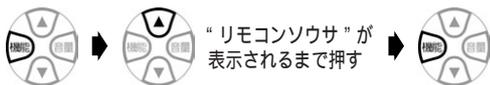
“リモコンソウサ”の選びかた



*内線番号 ・付属の子機...内線2 ・増設子機...1台目:内線3**、2台目:内線4、3台目:内線5 ・親機と他の子機を一齐に呼ぶとき...[*]
**speaxN205KWでは内線3も付属の子機となります。

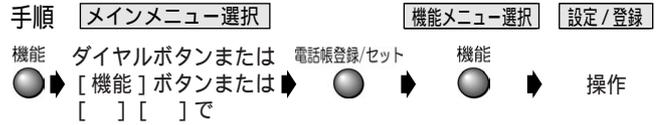
留守電	
セット	待機中 → “リモコンソウサ” を選ぶ (下記) → (7マ) → (グループ内線)
解除	待機中 → “リモコンソウサ” を選ぶ (下記) → (9ラ) → (グループ内線)
用件の再生	待機中 → “リモコンソウサ” を選ぶ (下記) → (2カ) → 再生 → (グループ内線)
再生中の用件を消去	用件を再生中 → (8ヤ)
聞き終えた用件を一度に消去	用件を再生 → 「用件は以上です」 → 「ピッピッピッ...」 → (8ヤ)

“リモコンソウサ” の選びかた



外出先からの操作 (外線リモート)	
本機に電話をかける → # パスワード # → 操作コード (下記)	
┌────────── プッシュ信号 ─────────┐	
・巻き戻し..... # 1 #	・留守設定..... # 7 #
・用件再生..... # 2 #	・留守設定解除... # 9 #
・早送り..... # 3 #	・用件消去..... # 8 #
・用件転送設定... # 6 1 #	・用件転送解除... # 6 2 #

機能設定 / 登録早見表



メインメニュー	機能メニュー	設定 / 登録内容 (<input type="checkbox"/> はお買い上げ時の状態です)	参照ページ	
① リストプリント	デンワリストプリント	親機の電話帳リストをプリントする	p61	
	チャクシンデータプリント	親機に記憶された着信データをプリントする	p61	
	オリジナルメロディリスト	オリジナル着信メロディをプリントする	p62	
	システムリストプリント	各種設定内容をプリントする	p62	
	ツウシンカンリレポート	通信管理レポートをプリントする	p62	
② ジュシンセッテイ	ムメイドウチャクシン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p54	
	オンセイメッセージ	(流す) <input type="checkbox"/> (流さない)	p56	
	チャクシンベル	1 ~ 19回、* * (無限回) <input type="checkbox"/> [6回]	p54	
	ヨビダシベル	1 ~ 19回、 <input type="checkbox"/> [10回]	p54	
	ファクスセンヨウ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p55	
	ベルオン・メロディ	<input type="checkbox"/> ベル (ヒョウジュン)、ベル (ナリワケ)、メロディ (A ~ C)、オリジナルメロディ、エランデメロディ	p55	
③ セッテイモード	ヨミトリノウド	、 <input type="checkbox"/> 、	p58	
	ハッシンモトキロク	<input type="checkbox"/> (させる)、 <input type="checkbox"/> x (させない)	p52	
	カイガイツウシン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p58	
	カンタンジュシン	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p53	
	ホリユウメロディ	ホリユウメロディ1、ホリユウメロディ2	p54	
	カイセンシュベツ	PB、 <input type="checkbox"/> DP	p23	
	コキジュウ	<input type="checkbox"/> ヒョウジュン、オオキイ	p60	
	コキソウワ	<input type="checkbox"/> ヒョウジュン、オオキイ	p60	
	フタツレポート	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p59	
④ トウロクモード	オリジナルメロディ	オリジナル着信メロディを登録する	p56	
	デンワバンゴウトウロク	自分の電話番号 (最大20桁) を登録する	p51	
	ハッシンモトトウロク	自分の名前 (最大40文字) を登録する	p52	
	オヤスミモードタイマキリカエ	おやすみモードの開始 / 終了時刻を設定する	p53	
	リモートソウサ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、リモートパスワード (4桁) の登録	p48	
	テンソウサキトウロク	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、用件転送先電話番号 (最大40桁) の登録、転送回数の設定 (1 ~ 10回)	p49	
	ダイヤルイン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、FAX専用 ((する) <input type="checkbox"/> (しない))、ファクスと電話の番号 (4桁) の登録、共通鳴動 ((する) <input type="checkbox"/> (しない))	p79	
	ジコクセット	年月日と時刻の登録	p53	
デンワチョウテンソウ	親機の電話帳を子機に転送する (一斉転送、個別転送)	p33		
⑤ ルスデンキノウ	ゼンヨウケンショウキョ	全ての用件を消去する	p47	
	オウトウメッセージロクオン	応答メッセージの録音 (応答メッセージ1・応答メッセージ2)	p47	
	オウトウメッセージショウキョ	応答メッセージの消去 (応答メッセージ1・応答メッセージ2)	p47	
	トールセイバ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p52	
⑥ ナンバーディスプレイセット	ナンバーディスプレイ	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p71	
	以下はナンバーディスプレイを「する」に設定した場合のみ			
	トクテイコール	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない) (公衆電話、圏外、公衆電話 + 圏外、 <input type="checkbox"/> なし)	p71	
	チャクシンナリワケシテイ & プライベートコールシテイ	着信鳴り分け指定 (<input type="checkbox"/> シテイナシ)、ベル (ヒョウジュン)、ベル (ナリワケ)、メロディ (A ~ C)、オリジナルメロディ、エランデメロディ、プライベートコール指定 (<input type="checkbox"/> 全て、 <input type="checkbox"/> 内線番号)	p72	
	バンゴウリクエスト	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p72	
	チャクシンキョヒ	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p73	
	オウトウメッセージセンタク	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p71	
	キャッチホン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p76	
	チャクシンキョヒリストヘンシュウ	着信拒否リストの登録 / 確認 / 削除	p73	
⑦ アルファセッテイ *	トウロク	自分の電話番号・郵便番号の登録、-ALPHA5の登録	p64	
	セッテイ	アルファ SW	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p66
		リョウキンヒョウジ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p66
⑧ プリントセッテイ	テイケイジュシン	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p58	
	メモリジュシン	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> x (しない)	p59	
⑨ ファクスジョウホウサービス		ファクス情報サービスの利用 (ポーリング受信)	p40	
⑩ ハンドスキャナを外したとき	ヨミトリキロクハバ	B4 A4、 <input type="checkbox"/> A4 A4、B5 A4、A5 A4	p44	
	メロディハンドスキャナ	<input type="checkbox"/> (流す)、 <input type="checkbox"/> x (流さない)	p44	

* -ALPHA5 ご利用の登録前は「アルファスタート」と表示されます。

索引

ア行

アース接続	3、19
アース端子	10、19
ISDN ターミナルアダプタ (TA) との接続 < INS ネット 64 >	80
INS ネット 64	80
ID コード (識別番号)	85
-ALPHA5 (アルファファイブ)	63
アルファスタート	64
-DIAL	69
-NEWS	67
-ALPHA5 ランプ	11、63、65
-MAIL	68、69
えらんでメロディ	67
オンライン通信	65
KDDI 市外電話自動選択	65
自宅の電話番号の登録	64
料金表示	66
利用を一時的に中断する / 再開する	66
安全に正しくご使用いただくために	2
アンテナの調整	22
インクフィルムカートリッジ	
取り付け	17
取り外し	16
インクフィルムの交換	84
インクフィルムのセット	16
インフォメーションサービス	95
NEC フィールディング (株) パーソナルコールセンター	96
絵表示 (ディスプレイ表示)	13
えらんでメロディ < -ALPHA5 >	67
応答メッセージ	
録音 / 消去	47、48
選択設定	71
オートリダイヤル	37
お手入れのしかた	86
親機・子機の外装の清掃	86
記録紙送り用ローラの清掃	87
記録紙カセットの清掃	86
記録紙給紙用ローラの清掃	87
記録ローラの清掃	87
原稿送り用ローラの清掃	86
ハンドスキャナの清掃	86
オプション品	95
おやすみモード	50
おやすみモードのタイマ切替	53
オリジナル着信メロディ	56
音声メッセージ	56
オンフックダイヤル	24
オンライン通信 < -ALPHA5 >	65
音量調整	35

カ行

海外にファクスを送る	58
外出先から用件を聞く	49
外出先から「留守」をセットする	48
外出先から留守番電話を操作する	48
回線種別の自動設定	51
回線種別の手動設定	23
回線端子	10、22
外線リモート	48
外装の清掃	86
ガイダンス方式	40
画質モード	37
簡易子機間通話	28
かんたん時刻セット	19
かんたん登録 < ナンバー・ディスプレイ >	75
キータッチトーン	60
機能設定 / 登録早見表	101
キャッチホン	77

キャッチホン・ディスプレイ	76
Q&A	89
共通鳴動 < ダイヤルイン >	79
記録紙	
“キロクシガツマリマシタ” と表示されたとき	81
記録紙について	14
記録紙のセット	18
記録紙の保管について	14
記録紙モードの設定	59
記録紙送り用ローラの清掃	87
記録紙カセット	10
記録紙カセットの清掃	86
記録紙給紙用ローラの清掃	87
記録紙スタッカ	10
記録紙排出口	10
記録ローラの清掃	87
グループ	31
KDDI 市外電話自動選択	65
原稿	
色がついた原稿や文字がうすい原稿	58
画質モードの設定	37
“ゲンコウカクニン” と表示されたとき	83
原稿セットのしかた	36
写真や小さい文字の原稿	37
読み取り濃度の設定	58
読み取れる原稿サイズ < ハンドスキャナで >	42
読み取れる原稿のサイズと厚さ < 親機で >	36
読み取れる範囲 < 親機で >	36
原稿送り用ローラの清掃	86
原稿セットガイド	10
原稿挿入口	10
原稿排出口	10
原稿を拡大 / 縮小する	44
コールバック < ナンバー・ディスプレイ >	75
子機	12
キータッチトーンの設定	60
子機と子機で通話する	28
子機のベルを優先して鳴らす	60
子機優先着信	60
充電	22
充電器	12
充電器用 AC アダプタ	9、12、21
受話音量	35、60
使用上のご注意	20
増設子機	85
送話音量	60
通話範囲について	20
電池パックの交換	85
電池パックの取り付け	21
電話帳の登録	31
ベルの ON/OFF	35
固定応答メッセージの種類	45
コピー	41
コピーしてはいけないもの	41
ハンドスキャナでコピーする	43

サ行

再生中のボタン操作	47
再ダイヤル (リダイヤル)	25
識別番号 (ID コード)	85
時刻セット	53
自動送信	37
自宅の電話番号の登録 < -ALPHA5 >	64
充電	
子機の充電	22
充電器の組み立て	21
充電器を壁掛けにしたい	22
修理・保守などのご相談は	95
受信	
-MAIL < -ALPHA5 >	68、69
定型受信	58
ファクスかんたん受信	53
ポーリング受信	40
メモリ受信	59

メモリ代行受信	40
手動送信	37
受話音量	35
受話器	
受話器の取り付け	18
受話器用コード	10
仕様	97
消耗品	95
スピーカ	10
接続	
アース接続	3、19
ISDNターミナルアダプタ(TA)との接続<INS ネット 64>	80
電源の接続	19
電話回線接続コードの接続	22
パソコンやモデムとの接続	80
設置スペース	15
設定	
応答メッセージの選択	71
おやすみモード	50
おやすみモードのタイマ切替	53
音声メッセージ	56
海外通信	58
回線種別の自動設定	51
回線種別の手動設定	23
画質モード	37
キータッチトーン	60
キャッチホン・ディスプレイ	76
記録紙モード	59
原稿を拡大/縮小する	44
子機を受話音量	60
子機の送話音量	60
子機優先着信	60
時刻セット	53
着信拒否<ナンバー・ディスプレイ>	73
着信鳴り分け<ナンバー・ディスプレイ>	72
着信ベル回数	54
定型受信	58
電話モード	55
トールセイバ	52
とくていコール<ナンバー・ディスプレイ>	71
ナンバー・ディスプレイ	71
発信元記録	52
番号リクエスト<ナンバー・ディスプレイ>	72
ファクスかんたん受信	53
ファクス専用モード	55
不達レポート	59
プライベートコール<ナンバー・ディスプレイ>	72
ベルの音色/メロディ	55
保留メロディ	54
無鳴動着信	54
メモリ受信	59
呼出ベル回数	54
読み取り時のメロディを流す/止める	44
読み取り濃度	58
リモート操作	48
料金表示<-ALPHA5>	66
留守設定	46
操作パネル	11
操作早わかりガイド	98
送信	
-MAIL<-ALPHA5>	68、69
海外にファクスを送る	58
自動送信	37
手動送信	37
ハンズキャナでファクスを送る	43
みんなに送信	38
相談窓口	95

夕行

待機中の状態	12
ダイヤルイン	77
ダイヤル回線	23
ダストカバー	10
端子	
アース端子	10、19

回線端子	10、22
着信拒否<ナンバー・ディスプレイ>	73
設定/登録/確認/消去	73
着信データ<ナンバー・ディスプレイ>	74
コールバック	75
登録/確認	75
表示/消去	74
着信データを使って電話をかける	75
着信鳴り分け<ナンバー・ディスプレイ>	72
着信ベル	39、45、54
着信メロディ	55、56、67
直接配線	15
通信異常	38、88
通知先の登録	49
通風孔	10
通話圏外	20
通話時間表示	13
通話範囲	20
通話録音	34
定型受信	58
ディスプレイ表示(絵表示)	13
停電したとき	88
電源コード	10
電源の接続	19
転送	26
電池バック	9、85
電池バックの取り付け	21
電池バックを交換する	85
電話回線	
電話回線接続コード	9
電話回線接続コードの接続	22
電話コンセント	15
電話帳転送	33
電話帳登録	30、31
[電話帳]ボタンの使いかた	29
電話番号の登録	51
電話モード	55
登録	
-ALPHA5	63、64
親機の電話帳	30
子機の電話帳	31
ダイヤルイン	79
着信拒否<ナンバー・ディスプレイ>	73
着信データ<ナンバー・ディスプレイ>	74
通知先	49
電話番号	51
発信元	52
リモートパスワード	48
トールセイバ	52
トーン信号(プッシュ信号)	35
とくていコール<ナンバー・ディスプレイ>	71
トランシーバー方式	28

ナ行

内線通話	27
内線番号について	26
内線呼出音の鳴りかた	27
ナンバー・ディスプレイ	70
キャッチホン・ディスプレイ	76
コールバック	75
自作メッセージで応答	71
着信拒否の設定/登録/確認/消去	73
着信データの表示/消去	74
着信データを電話帳に登録する	75
着信鳴り分けとプライベートコール	72
電話番号の通知・非通知について	70
とくていコール	71
番号リクエスト	72
表示の見かた	70
留守録着信データ	75

八 行

パソコンやモデムとの接続	80
発信元記録	52
番号リクエスト<ナンバー・ディスプレイ>	72
ハンズキャナ	
清掃	86
使いかた	42
取り付け/取り外し	42
読み取れる原稿サイズ	42
ピクト(ディスプレイ表示)	13
ファクスかんたん受信	39、53
ファクス情報サービス	40、95
ファクス専用モード	55
ファクス/電話自動切替	39
不達レポート	38、59
プッシュ回線	23
プッシュ信号(トーン信号)	35
プライベートコール<ナンバー・ディスプレイ>	72
プラグ式	15
ランチ接続	15
プリント	
-MAIL<-ALPHA5>	68、69
オリジナルメロディリスト	62
システムリスト	62
着信データリスト<ナンバー・ディスプレイ>	61
通信管理レポート	62
電話番号リスト	61
不達レポート	38、59
みんなに送信レポート	38
メモリクリアレポート	88
並列接続	15
ベル	
子機のベルを優先して鳴らす	60
着信ベル	39、45、54
ベル音量	35
ベルのON/OFF	35
ベルの音色/メロディ	55
呼出ベル	39、54
ポーリング方式	40
ポケベルにメッセージを表示させる	49
補修性能部品について	95
保証書について	95
保留	26
保留メロディ	54

マ 行

マイラインについて	65
みんなに送信	38
無鳴動着信	54
メッセージ	
応答メッセージ	45
音声メッセージ	56
固定応答メッセージ	45
自作応答メッセージ	47
メモリ	
メモリクリアレポート	88
メモリ受信	59
メモリ代行受信	40
メモリ容量(記憶容量)	97
メロディ	
えらんでメロディ<-ALPHA5>	67
オリジナル着信メロディ	56
着信メロディ	55、56、67
入力のしかた	57
保留メロディ	54
読み取り時のメロディを流す/止める	44
メロディ入力のしかた	57
文字入力一覧	本書の最終のページ
文字入力のしかた	本書の最終のページ
モジュラ式	15
モデムとの接続	80

モニタ

モニタスピーカ	10
モニタスピーカ音量	35
モニタスピーカと留守電の再生音量	35

ヤ 行

用件が録音されたら外出先に通知する	49
用件転送	49
用件を消す	47
読み取り	
画質モード	37
原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになった	38
読み取り時のメロディを流す/止める	44
読み取り濃度	58
読み取り幅マーク	42
読み取りマーク	42
読み取れない原稿	36
読み取れる原稿サイズ<ハンズキャナで>	42
読み取れる原稿のサイズと厚さ<親機で>	36
読み取れる範囲<親機で>	36

ラ 行

らくらく電話帳	
登録	30、31
リアカバー	10
リダイヤル(再ダイヤル)	25
オートリダイヤル	37
リモート	
外線リモート	48
リモート操作コード	49
リモート操作の設定	48
リモートパスワードの登録	48
料金表示<-ALPHA5>	66
留守解除	46
留守セット	45、46
留守番電話	45
外出先から用件を聞く	49
外出先から「留守」をセットする	48
通話中の相手に録音内容を聞かせる	34
用件が録音されたら外出先に通知する	49
留守録着信データ<ナンバー・ディスプレイ>	75
レポート	
通信管理レポート	62
不達レポート	38、59
みんなに送信レポート	38
メモリクリアレポート	88
録音	
応答メッセージの録音	47、48
通話録音	34
録音された用件を聞く	46

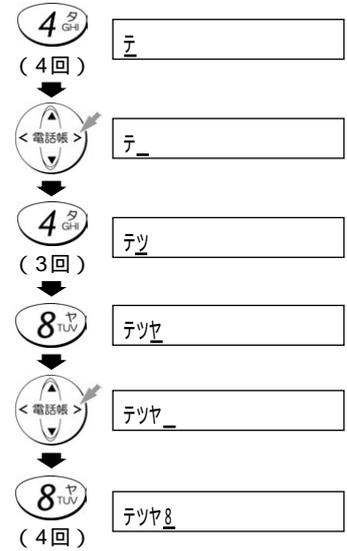
文字入力一覧表



・「カ」「キ」のように同じ列の文字を続けて入力するときは「カ」を入力したあとに [>] を押し、カーソルを1つ右に移動してから次の文字を入力してください。

親機での文字入力のしかた

入力例：
「テツヤ8」と入力するとき



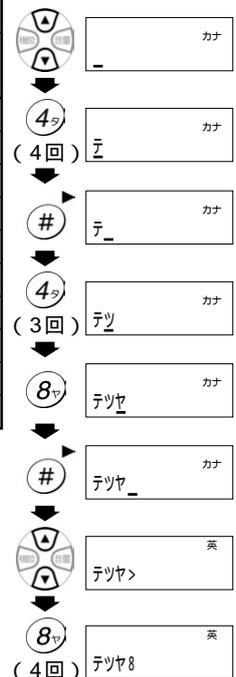
押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	ロ	°
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	°
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	(空白)
10回	エ			ツ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										.
13回										'
14回										*
15回										#
16回										&



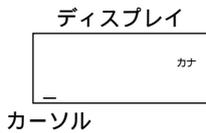
・「カ」「キ」のように同じ列の文字を続けて入力するときは「カ」を入力したあとに [#] を押し、カーソルを1つ右に移動してから次の文字を入力してください。

子機での文字入力のしかた

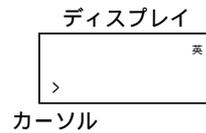
入力例：
「テツヤ8」と入力するとき



カナ入力するとき



英数字入力するとき



押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ヤ	レ	°
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	°
6回	ア			ツ				ヨ		
7回	イ									
8回	ウ									
9回	エ									
10回	オ									

押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	1	A	D	G	J	M	P	T	W	0
2回		B	E	H	K	N	Q	U	X	-
3回		C	F	I	L	O	R	V	Y	.
4回		2	3	4	5	6	S	8	Z	(
5回							7	9)	
6回										.
7回										'
8回										*
9回										#
10回										&

カナ入力と英数字入力を切り替えるとき [#] または [>] を押しごとに切り替わります。

本製品には米国の輸出管理法の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

This equipment contains the components regulated under "U.S.A. Export Administration Regulations". Therefore, U.S. Government approval is required when exported to stipulated areas.

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

This equipment (including the softwares) has the specifications to be used only in Japan. Also our maintenance service and technical supports are not available overseas.



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品がエネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



このマークはNECの定める環境基準を満たした製品に表示されるものです。お買い上げいただいた本製品はこの基準に適合した環境配慮型の製品です。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。

<http://www.nec.co.jp/kan/>



Ni-Cd

ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの

【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

品番	speax ^{N105K} speax ^{N205KW}	お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店		TEL ()	

NG-086750-0Q01

ND-22927 (J)

NEC アクセステクニカ株式会社

〒436-8501 静岡県掛川市下俣800番地

2001年 11月 第1版

© NEC Corporation 2001

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。